

令和2年度 事業報告書

R2.4.1▶R3.3.31

も く じ

令和2年度事業等の実施概要	1
第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア・市民活動の振興と充実	9
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	19
4 生活困窮者等に対する総合的な支援	21
5 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進	35
6 低所得者等に対する資金の貸付と支援	46
7 孤立させない地域づくりの推進	51
8 矯正施設退所者の社会復帰支援	54
9 障害者虐待防止に向けた支援	61
10 福祉関係団体との連携と支援	67
11 社会福祉法人制度改革に基づく社会福祉法人による社会貢献活動の推進	78
第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援	81
1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進	81
2 運営適正化委員会事業の推進	88
3 社会福祉事業の経営への支援	95
4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援	99
第3 福祉を担う人材の確保と養成	104
1 福祉人材センター事業等の推進	104
2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進	125
3 有資格者の就労定着に向けた支援	135
4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進	138
5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進	147
第4 組織・機能の強化と発展	150
1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化	150
2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用	153
3 情報提供・広報啓発活動の充実	155
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	157
全国及び北海道・東北ブロック会議	159
本会の組織	161
事務局組織図	162
会務の運営	163
会員等の状況	165
事業報告附属明細書	167

令和2年度事業の実施概要

本会の基本理念である「住民が支え合い、だれもがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現のため、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携により各種事業を実施した。国が進める「地域共生社会の実現」においては、中核的役割が求められる市町村社協への支援とともに、生活困窮者等への支援、社会福祉法人の社会貢献活動やサービス利用者の権利擁護、介護・保育等における福祉人材の確保のため、既存事業に新たな事業を加え取り組みを推進した。

また、新型コロナウイルス感染症の発生により、早期に感染予防対策マニュアルを策定し遂行するとともに、ウェブ環境の整備や三密を防ぐ対策を講じながら、コロナ禍における事業推進に務めたが、感染拡大により、縮小、延期、中止せざるを得ない事業もあり、それらの対応に苦慮した一年となった。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や民生委員・児童委員等と連携・協働し、地域福祉推進に関する事業を実施するとともに、生活支援コーディネーターの養成やウェブを活用した各種研修・会議等を開催し情報共有に務めた。また、コロナ禍の中、生活に困窮する方を対象とした生活福祉資金貸付制度における特例貸付を実施したほか、大規模災害等に備えた派遣職員の研修や応援職員派遣の体制整備を図った。

生活困窮者等への支援では、東地域並びに中南地域において多機関協働による包括的な相談支援活動を展開したほか、矯正施設退所者の生活を支援する地域生活定着支援事業や障がい者虐待防止のための障害者権利擁護事業を実施し、排除されない地域づくりに向けて個別支援活動を展開した。

さらには、社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」による相談支援や現物支給による物資の提供、さらには、住居や就労に関する支援を行ったほか、コロナ禍の中で繋がりにくい子育て世代を支援するため「こども宅食おすそわけ便」を立ち上げ参画する法人団体と連携した取り組みを推進した。

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

福祉サービス利用者の尊厳を守りながら適切なサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度普及への取り組みをはじめ、サービス利用の苦情に対応した苦情解決事業を展開し、誰もが必要なサービスを安心して利用できるよう事業を推進した。

また、事業者への支援では、法人・施設経営への専門相談や第三者評価事業等を実施したほか、福祉サービスの選択に資する情報の提供を行うための事業所情報の公表、さらには、効率的な施設経営に向けたセミナーを開催するなど、事業者の経営を支援するための事業を推進した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

福祉人材の確保と専門性を備えた人材の養成を図るため、福祉人材センターや保育士・保育所支援センターによる職業紹介事業や各種専門研修等を実施したほか、教職員や若年層向けの体験講習会や介護技術コンテストを開催し介護の魅力の普及・啓発に努めた。また、福祉分野への新規参入の促進に向けた施設での職場体験や資格取得に向けた受講料の助成・貸付等を行った。さらには、有資格者の再就職支援や福祉現場で働く職員の福利厚生、退職共済等に係る事業を実施し、県内の福祉従事者の確保・定着に努めたほか、介護業務の効率化や質の向上などを目的としたICTや介護ロボットの普及と導入支援を展開した。

第4 組織・機能の強化と発展

福祉分野における中間支援組織として、県域における地域福祉をより充実させるべく、理事 監事・評議員による会務の運営と会計監査人等による監査を実施し、適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化を図ったほか、職員研修や人事評価等による人材育成や公的財源の確保に努め、安定した運営基盤の整備に取り組むとともに、ホームページやその他の広報媒体を活用した福祉情報の提供に努めた。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業の支援を実施した。

(1) インフォーマル事業の展開と協働

①市町村社協との協働事業の開発・実施

No.	事業名	指定	指定市町村
1	地域の支え合いの仕組みづくり推進事業	2ヶ所	むつ市社協・蓬田村社協
2	地域における福祉学習実践事業	2ヶ所	板柳町社協・中泊町社協
3	愛の輪レクリエーション事業	9ヶ所	八戸市社協・五所川原市社協・十和田市社協・三沢市社協・むつ市社協・つがる市社協・平川市社協・西津軽郡社協・上北郡社協

ア) 地域の支え合いの仕組みづくり推進事業

町内会や地区社協等の小地域において、地域住民が地域の中の課題を確認し、公民館、集会所、空き家などの既存の施設を利活用した居場所づくりや、住民全体で生活上の悩みや課題を共有し、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりにつなげるための住民同士の支え合い活動に必要な支援を行うものを目的とする。

指定市町村：むつ市社協・蓬田村社協

助成額：1ヶ所 10万円以内を助成

指定期間：1年

指定社協【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
むつ市 令和2年11月2日	「高齢者交流会」を企画・準備していたが、県内の新型コロナウイルス感染状況を鑑み、急遽中止とした。(助成金はキャンセル料等へ充当)	-	100,000
蓬田村 令和2年9月5日	【地域の座談会実施】 村内でワークショップを開催し、住民の主体性を引き出しながらつながりの仕組みを広げた。	52人	100,000
計		52人	200,000

イ) 地域における福祉学習実践事業

令和2年度のテーマ「防災体験」

多発する自然災害に備え、地域における防災意識を高め、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的とし、地域における福祉学習について、テーマを定めて専門家の協力のもと市町村社協との協働により実践した。

指定数：2ヶ所

助成額：1ヶ所 10万円以内を助成

指定市町村社協：板柳町社協、中泊町社協

○担当者会議の開催

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として、講師の企画・助言を求めた2社協を対象に開催した。

【第1回オンライン会議】

期 日:令和2年6月22日(月)

出席者:(一社)コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、中泊町社協
県社協 計6人

【第2回オンライン会議】

期 日:令和2年8月3日(月)

出席者:(一社)コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、中泊町社協
県社協 計6人

指定社協 【実施日】	事業内容(要旨)	参加者	申請額 (円)
板柳町社協 令和2年 9月30日 (水)	○板柳町社協 防災体験 ・災害についての講義 ・役場からの説明 ・災害非常食の試食 ・実技「マスクづくり、カップづくり、スリッパづくり」	40人	100,000
中泊町社協 令和2年 10月22日 (木)	○中泊町社協 防災体験 ・役場からお知らせ ・コロナ対策を踏まえた避難所運営 ・避難所生活の工夫 ・実技「マスクづくり、段ボールベッドづくり」	60人	100,000
計		100人	200,000

ウ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成する。

指 定 数 9ヶ所(うち7ヶ所中止・2ヶ所は事業内容の変更に伴い助成無し)

助 成 額 1ヶ所10万円を上限

指定期間 1年

指定社協 【実施日】	事業内容(要旨)	参加者	助成額 (円)
八戸市	<愛の輪レクリエーション事業> 新型コロナウイルスの影響により中止	—	0
五所川原市	<令和2年度第43回五所川原市愛の輪レクリエーション大会> 新型コロナウイルスの影響により代替事業実施。助成無し。	—	0
十和田市	<ゆめ色フェスティバル2020> 新型コロナウイルスの影響により事業縮小。助成無し。	—	0
三沢市	<愛の輪レクリエーション> 新型コロナウイルスの影響により中止	—	0
むつ市	<第40回ほほえみのつどい開催事業> 新型コロナウイルスの影響により中止	—	0
つがる市	<北つがる地区レクリエーション「ゆきん子の集い」>	—	0

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	新型コロナウイルスの影響により中止		
平川市	<第14回愛の輪レクリエーション> 新型コロナウイルスの影響により中止	—	0
西津軽郡	<令和2年度ふれあい交流広場> 新型コロナウイルスの影響により中止	—	0
上北郡	<第43回上北郡愛の輪レクリエーション大会> 新型コロナウイルスの影響により中止	—	0
計		—	0

②市町村社協の巡回訪問・支援

ア) 巡回訪問・支援

三八地域と中南地域の巡回訪問を行った。

No.	期日	訪問先
1	令和2年6月9日(火)	弘前市社協、藤崎町社協
2	令和2年6月19日(金)	八戸市社協、田子町社協
3	令和2年7月7日(火)	西目屋村社協、大鱈町社協
4	令和2年7月17日(金)	板柳町社協、田舎館村社協

(2) 市町村社協活動の連携強化

①市町村社協事務局長連絡会議の開催

- ・新型コロナウイルスの影響により、会議を開催せず、令和2年6月9日に資料郵送。

資料内容：1 令和2年度市町村社協新任事務局長紹介
2 行政説明「地域福祉推進施策について」
3 令和2年度県社協の重点事業について
4 その他

②社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協便覧作成(名簿編作成)
- ・県社協通信のメール配信(12回配信)

③青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

○総会

市町村社協会長を構成員とし、年1回開催しているが、今年度は新型コロナウイルスの影響により議案書を配布し、書面議決を行った。すべての議案について、過半数の賛成をもって可決された。

内容：議案第1号 令和元年度事業報告及び収入支出決算について

議案第2号 令和2年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

○役員会

回	期日	会場	出席者	内容
1	令和2年 4月22日 (水)	県民福祉 プラザ2階 県社協会議室	役員 8人	(1) 令和元年度事業報告・決算状況(案)について (2) 令和2年度事業計画・予算(案)について (3) 令和2年度総会・役職員監事等研修会について (4) 令和2年度総会資料について
2	令和3年 3月12日 (金)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2A」	役員 10人	(1) 令和2年度事業報告・決算状況(案)について (2) 令和3年度事業計画・予算(案)について (3) 令和3年度総会・役職員監事等研修会について (4) 令和3年度役員改選に係る推薦について

○監査会

期 日：令和2年4月22日(水)

会 場：県民福祉プラザ2階 県社協会議室

出席者：監事2人、会長1人

○幹事会

回	期日	会場	出席者	内容
1	令和2年 10月26日 (月)	県民福祉プ ラザ2階「県 社協会議室」	幹事6人 会長	(1) 令和2年度役職員・監事研修について (2) 提言について (3) その他
2	令和3年 3月3日(水)	県民福祉プ ラザ2階「県 社協会議室」	幹事5人	(1) 令和3年度事業計画・予算(案)について (2) コロナ禍における地域福祉活動計画について (3) 提言について (4) その他

○部会

【市部会】

期 日：令和2年8月19日(水)

会 場：県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A

出席者：9人

【町村部会】

期 日：令和2年8月19日(水)

会 場：県民福祉プラザ 県民ホール

出席者：33人

○研修事業

ア) 社協役職員・監事等研修会の実施 (県社協と共催)

期 日：令和2年12月8日(火)

会 場：県社協会議室

参加者：会場参加6人、オンライン参加145人

内 容：・不祥事の発生・再発防止の徹底(録画配信)

説明 全国社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 水谷 詩帆 氏

・基調報告(録画配信)

「市区町村社協経営方針の改定等を踏まえた社協事業の展開」

説明 全国社会福祉協議会 地域福祉部長 高橋 良太 氏

・講演(ライブ配信)

「すべての人々が幸せであり続けるために私たちができること

～SDGsを市民社会の視点から紐解く～」

講師 一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク

理事・事務局長 新田 英理子 氏

イ) 市町村社協介護サービス経営分析事業勉強会

〈打ち合わせ〉

期 日：令和2年7月6日(月)

会 場：県民福祉プラザ 2階 ボランティアルーム(オンライン)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

参加者：藤崎町社協、六戸町社協、富士見町社協 3人

内 容：役割分担、必要機材、進め方について

〈勉強会（参加者：集合、講師：オンライン）〉

期 日：令和2年7月13日（月）

会 場：県民福祉プラザ 4階 大研修室

参加者：32人

内 容：○講義「社協が行う介護保険事業について」（オンライン講義）（60分）

～介護職員も事務局職員も社協の一員として地域福祉の場面で活躍するために～

講義：長野県・富士見町社協 次長 小林 功 氏

（全社協・介護サービス経営研究会幹事会幹事）

○公開経営診断(50分)

経営分析シートを使った介護サービス事業経営診断

報告：デイサービス 藤崎町社協

訪問介護 六戸町社協

解説：長野県・富士見町社協 次長 小林 功 氏

（全社協・介護サービス経営研究会幹事会幹事）

○質疑応答

ウ) 防災ボランティアコーディネーター連携研修

（令和2年度 市町村社協ボランティア担当者会議と併催）

期 日：令和3年2月4日（木）

会 場：県社協会議室（オンライン参加）

内 容：○令和2年郡市町村社協活動支援事業

「地域における福祉学習実践事業」

助言者 コミュニティ・4・チルドレン 菅原 清香 氏

報告者 中泊町社協、板柳町社協

○情報提供

参加者：会場参加2人、オンライン参加42人

エ) 社協運営強化研修会

新型コロナウイルスの影響により中止

（3）市町村社協活動の推進基盤の整備、強化

①市町村社協職員を対象とした階層別研修の実施

ア) 新任研修

期 日：1日目 令和2年10月13日（火）10：20～15：00

2日目 令和2年11月25日（水）10：30～15：00

会 場：県民福祉プラザ 2階 多目的室2A

参加者：19人

内 容：

【1日目】

○開会・挨拶 県社協 事務局長

○講義「社会福祉の動向と社会福祉協議会の使命」

講 師：弘前医療福祉大学 教授 大和田 猛 氏

○講義「社会福祉協議会職員の基礎実務」

講 師：県社協 地域福祉課長

○課題説明「社協を伝える」

説 明：県社協 地域福祉課

【2日目】

○講義・演習「社協職員としてのマナー研修」

講 師：県社協 施設支援課長

○先輩の取り組み

報告者：八戸市社会福祉協議会 主事 松井 淳平 氏

大鰐町社会福祉協議会 主事 沼尾 夏音 氏

○課題報告「社協を伝える」 発表・まとめ 講評

進 行：県社協 地域福祉課

イ) 監事・役員等研修会（再掲）

期 日：令和2年12月8日（火）

会 場：県社協会議室

参加者：会場参加6人、オンライン参加145人

内 容：・不祥事の発生・再発防止の徹底（録画配信）

説明 全国社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 水谷 詩帆 氏

・基調報告（録画配信）

「市区町村社協経営方針の改定等を踏まえた社協事業の展開」

説明 全国社会福祉協議会 地域福祉部長 高橋 良太 氏

・講演（ライブ配信）

「すべての人々が幸せであり続けるために私たちができること

～SDGsを市民社会の視点から紐解く～」

講師 一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク

理事・事務局長 新田 英理子 氏

ウ) 市町村社協 CSW 研修会（中堅研修会）

新型コロナウイルスの影響により中止

②市町村社協の経営相談への対応

市町村社協の個別相談について、その都度対応した。

③市町村社協への職員派遣等による支援

No.	期日	訪問先	内 容
1	8月28日（金）	八戸市	令和2年度ボランティア講座（再掲）
2	8月28日（金）	八戸市	令和2年度福祉施設ボランティアコーディネーター養成講座（再掲）
3	9月1日（火）	つがる市	令和2年度つがる市生活支援体制整備事業ボランティア養成講座（再掲）
4	9月5日（土）	蓬田村	新型コロナウイルス感染症の「正しい知識」と「人とのつながり」を守る学習会（再掲）

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

5	11月17日(火)	板柳町	津軽広域社会福祉協議会「職員研修会」(オンライン)
6	11月18日(水)	深浦町	令和2年度支え合う地域づくりセミナー
7	12月16日(水)	青森市	浪岡ボランティア連絡協議会研修会
8	令和3年 2月16日(火)	黒石市	令和2年度生活支援コーディネーター研修会(オンライン)
9	令和3年 3月24日(水)	鱒ヶ沢町	権利擁護センターあじがさわ令和2年度第1回運営協議会

④市町村社協の自己評価への支援

市町村社協からの相談について、その都度対応した。

⑤社協便覧等の発行

社協便覧等の発行 230部作成

2 ボランティア・市民活動の振興と充実

県域と市町村域で取り組むべき課題を明確にしながら、県内ボランティアセンターの役割を確認し、ボランティア活動の充実に向けて適切な情報の提供と地域住民がボランティアにかかわりやすい環境整備に努めた。

(1) 県ボランティアセンターの運営

①運営委員会の開催

ア) 運営委員会の開催

期 日：令和3年1月27日（水）

会 場：県民福祉プラザ「多目的室 4A」

出席者：9人、担当理事1人

案 件：・委員長、副委員長の選任について
 ・令和2年度上半期事業報告について
 ・令和3年度事業計画（案）について
 ・その他

②窓口・電話による相談支援

○相談件数 147件

区 分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出機材等	寄付等	その他	計
電 話	8	0	3	3	17	6	37
来 所	1	0	107	1	1	0	110
合計件数	9	0	110	4	18	6	147

③各種機器等の貸出

- ・ボランティアルーム利用 : 29件
- ・登録団体用のロッカーの貸出 : 5団体
- ・ビデオテープ・DVD等の貸出 : 0件
- ・エアーアーチの貸出 : 2件
- ・バックボード : 0件
- ・ボランダーマン等着ぐるみ : 0件
- ・災害ボランティアセンター啓発パネル : 1件

④ボランティア情報の収集及び提供

県社協通信と共同配信 12回

⑤ボランティア活動保険加入助成

ボランティア活動保険加入者実績

期 日	基本プラン	天災・地震補償プラン	人数合計
令和2年4月 ～令和3年3月末日	664人	202人	866人

⑥助成金等の情報提供

ボランティア団体活動を財政面で支援するため、各種助成制度等の情報提供を行った。(29件)

⑦青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースの配信

ア) 助成金情報やボランティアに係る情報を12回配信した。(県社協通信と協同配信)

イ) 県社協が実施する善意銀行や災害支援等について、facebookにて情報発信した。(26回)

⑧ボランティア活動情報発信

県内のボランティア活動等取材し、「福祉のひろば」に掲載した。

⑨青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

ア) 金銭預託一覧 【3件】

(敬称略)

預託者	預託金(円)	払出先
青森県民エナジー株式会社	1,100,000	こども食堂 22 団体
東北労働金庫青森県本部	388,000	就労継続支援B型 3ヶ所
つがる夢庭志仙会	318,679	福島県社会福祉協議会
計	1,806,679	

イ) 物品預託一覧 【25件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
株式会社 ツルハホールディングス	車椅子 15 台	県内福祉施設 5ヶ所
アールテック株式会社	消毒用酸性電解水 (10L 22 箱)	市町村社協
青森銀行従業員組合	使用済み切手 1,552 枚 未使用はがき 69 枚	青森市社協
青森県信用金庫協会	使用済み切手 4,800g	青森市社協
囃子方海鳴	手作りマスク 40 個	自立相談窓口
北日本コンピューター サービス株式会社	車椅子 5 台	県内福祉施設 5ヶ所
損害保険ジャパン株式会社	使用済み切手 1.25kg プルタブ 1.5kg	青森市社協
匿名	布団等	地域生活定着支援センター
東北労働金庫 青森県本部	ウエス 1,002 枚	県内福祉施設 3ヶ所
匿名	布団等	地域生活定着支援センター
青森県原子力関係 労組懇話会	図書カード 40 枚	児童養護施設 浩々学園
匿名	ポータブルトイレ、オムツ	住宅型有料老人ホーム心
NPO 法人クロスワイズ	絵本	児童養護施設等
(一社) 生命保険協会 青森県協会	福祉巡回車	鶴田町社協
(一社) 生命保険協会 青森県協会	車椅子 15 台	県内福祉施設 5ヶ所
青森県火災共済協同組合	車椅子 7 台	県内福祉施設、町村社協
青森県信用組合	未使用切手、使用済み切手、 未使用はがき	青森市社協他
匿名希望	洋服、未使用下着	地域生活定着支援センター
株式会社 トヨタレンタリース青森	車椅子 15 台	県内福祉施設等 5ヶ所
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20 台	県内福祉施設 20ヶ所
フコク生命青森支社 外野倶楽部	タオル 300 本	県内放課後児童デイ 3ヶ所
フコク生命青森支社 外野倶楽部	車椅子 3 台	県内福祉施設 3ヶ所
明治安田生命相互会社 青森観光通営業所	タオル 22 本	青森市社協
あいおいニッセイ同和損害 保険株式会社 MS&AD ゆ にぞんスマイルクラブ	車椅子 1 台	県内福祉施設 1 か所
株式会社東流社	マスク、除菌シート	八戸市社協

ウ) 招待預託一覧【1件】

預託者	預託内容	払出先
日本原燃株式会社	日本原燃ふれあい コンサート	新型コロナウイルスの影響で中止

エ) 技術預託一覧【0件】

オ) 食品預託一覧【18件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
匿名希望	コスモ直火焼グルテンフリー クリームシチュー 3,096個	みんなの居場所、市町村社協、 生活困窮者
損害保険ジャパン株式会社	ひじきご飯 300食	生活困窮者等
匿名希望	フルタ製菓菓子 15箱	児童養護施設5ヶ所
青森銀行株式会社	災害備蓄食品	市町村社協
匿名希望	米 15kg×6袋	生活困窮者等
おいらせ町長	粉ミルク 300g×144缶 アレルギー対応粉ミルク 800g ×8缶	ひまわり乳児院、弘前乳児院
匿名希望	美味しい防災食肉じゃが レトルトパウチ 100食	生活困窮者等
病厄除守護神廣田神社	奉納された神饌(食品等)	青森市内子ども食堂
有限会社中里エアサービス	お米 30kg×10袋	生活困窮者等
株式会社龍角散	服薬ゼリー 29箱 のど飴 84箱	県内児童養護施設6ヶ所、 乳児院1ヶ所、40市町村社協、 生活困窮者自立相談窓口
Rethink あおもりこども食堂 プロジェクト	お米 2合×1,000袋 紅茶 200袋	八戸こども宅食おすそわけ便
匿名希望	ひろさき屋 カシスジャム 185g×322個	こども宅食“おすそわけ便”
匿名希望	米 20kg 他	八戸市社協
株式会社ユアテック 青森営業所	非常用食料 45箱	青森市内子ども食堂
株式会社ユアテック 青森支所	非常用食料 60箱	青森県内社協
一般財団法人 黒石市観光開発公社	クリーミーポタージュトマト 810個、ニンジン 780個	こども宅食“おすそわけ便”
大和ハウス工業株式会社	カロリーメイト 180個	生活困窮者等
青森市役所危機管理課	アルファ化米 50食分×50箱	市町村社協、こども宅食

カ) その他寄附に係る調整一覧【4件】

(敬称略)

内容
「JXTG 童話賞作品集『童話の花束』(その50)」の寄贈について情報提供依頼があり、児童関係の各福祉団体県組織へ周知を行った。
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」寄贈先の推薦について依頼があり、鶴田町社協を推薦した。
収集ポストで回収した使用済み切手、書き損じはがきを、公益社団法人ジョイセフに送付した。寄付の申出があったマスクについて、社会福祉法人すこやか事業団、社会福祉法人藤聖母園、社会福祉法人浪岡あすなろ会に配布した。

キ) 広報活動

青森健やかナビいきいき健やか2020秋冬号に善意銀行及びフードバンク事業について掲載

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

ク) フードバンク推進事業（生活困窮者等のための食糧支援事業）

「コープフードバンク」並びに「フードドライブ」から、提供を受けた食料について、本会のネットワークを通じて青森県内の食糧支援を必要としている団体及び個人に対し適切な管理及び責任のもとで提供している。

ケ) 食糧支援実績

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24件	33件	13件	22件	25件	40件	20件	38件	23件	35件	19件	35件	327件

コ) フードドライブ

青森県民生協より偶数月に一度お客様が購入し、寄付いただいた食品を無償で譲り受け、生活に困窮する世帯等に必要な食品が届くことを目的に食糧支援を必要としている団体及び個人に提供した。10月からはこども宅食へ提供。

○提供内容

提供月	実施内容	数量
4月	カップラーメン	186個 (19.3kg)
6月	レトルトカレー	142個 (25.6kg)
8月	缶詰	94個 (18.4kg)
合計		422個 (63.3kg)

サ) フードバンク生鮮食品（農産品）の提供

フードロスの削減と食品の有効活用の観点から、コープフードバンクからコープあおもり共同購入事業において発生した余剰農産品を令和2年6月から県内15社会福祉法人に提供した。

○現場ミーティングの実施

今年度決定した15社会福祉法人に対し、コープあおもり立ち合いの下、受け取り場所や方法について現場ミーティングを行った。

期 日：令和2年6月1日（月）

会 場：コープあおもり浪岡物流センター

参加者：19人

内 容：・コープフードバンクからの生鮮食品の受領について
・コープ生鮮食品受け取りについて
・その他

○フードバンク生鮮食品（農産品）の提供

県内15社会福祉法人がローテーションを組み、毎週月曜日に3法人がコープあおもり浪岡物流センターにて野菜や果物等の生鮮食品の提供を受けた。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8件	7件	12件	11件	11件	11件	10件	9件	10件	9件	9件	13件	120件
284kg	173kg	489kg	630kg	716kg	566kg	697kg	1747kg	553kg	488kg	668kg	946kg	7957kg

⑩ボランティア・市民活動実践セミナーの開催（青森県ボランティア連絡協議会総会と併催）

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

⑪企業・NPOの社会貢献活動の普及・啓発

関係団体等からの情報提供を基に各種助成制度、セミナー等の周知を図った。

⑫シニア層向けボランティア・市民活動に関する情報提供機会の創出

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年8月28日(金)	八戸市総合福祉センター (八戸市)	7人	令和2年度ボランティア講座
令和2年9月1日(火)	つがる市 生涯学習センター (つがる市)	11人	令和2年度 つがる市生活支援体制整備事 業ボランティア養成講座
令和2年9月9日(水)	西部市民センター (青森市)	15人	青森市女性大学 「西部女性大学・大学院」
令和2年11月18日(水)	深浦町フィットネスプラザ ゆとり(深浦町)	36人	令和2年度支え合う 地域づくりセミナー
令和2年12月16日(水)	青森市浪岡総合保健福祉セ ンター(青森市浪岡)	14人	浪岡ボランティア 連絡協議会研修会

⑬市町村社協ボランティア担当者会議の開催

(青森県市町村社会福祉協議会連絡会災害ボランティア研修会併催)

期 日：令和3年2月4日(木)

会 場：県社協会議室 (オンライン開催)

参加者：44人(内会場参加2人)

内 容：○令和2年度郡市町村社会福祉協議会活動支援事業

「地域における福祉学習実践事業」

“防災”をテーマにした研修会報告、コロナ禍においての工夫

【助言者】コミュニティ・4・チルドレン 菅原 清香 氏

【報告者】中泊町社協 次長 下山 功樹 氏/板柳町社協 主事 竹浪 大輔 氏

○意見交換

○情報提供・コロナ禍での福祉教育プログラムについて

・新型コロナウイルスの状況下における衛生に配慮した災害ボラン
ティアセンター運営上の留意点について

・令和3年度「福祉サービス総合補償」「社協の保険」

「しせつの損害補償」等の制度改正について 等

⑭地域お役立ちハンドブック作成<新>

青森県配食サービスお役立ちガイドブック(上十三、三八、下北版) 500部作成

(2) 地域の福祉力を高める福祉教育の推進

①地域における福祉学習実践事業(再掲)

令和2年度のテーマ「防災体験」

多発する自然災害に備え、地域における防災意識を高め、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学
ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識
と技術を得ることを目的とし、地域における福祉学習について、テーマを定めて専門家の協力
のもと市町村社協との協働により実践した。

指 定 数：2ヶ所

助 成 額：1ヶ所10万円以内を助成

指定市町村社協：板柳町社協、中泊町社協

○担当者会議の開催

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として、

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

講師の企画・助言を求めた2社協を対象に開催した。

【第1回オンライン会議】

期 日：令和2年6月22日（月）

出席者：（一社）コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、中泊町社協
県社協 計6人

【第2回オンライン会議】

期 日：令和2年8月3日（月）

出席者：（一社）コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、中泊町社協
県社協 計6人

【防災体験】

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	申請額 （円）
板柳町社協 令和2年 9月30日 （水）	○板柳町社協 防災体験 ・災害についての講義 ・役場からの説明 ・災害非常食の試食 ・実技「マスクづくり、カップづくり、スリッパづくり」	40人	100,000
中泊町社協 令和2年 10月22日 （木）	○中泊町社協 防災体験 ・役場からお知らせ ・コロナ対策を踏まえた避難所運営 ・避難所生活の工夫 ・実技「マスクづくり、段ボールベッドづくり」	60人	100,000
計		100人	200,000

②義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対し、「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：(22大学) 306人

受入協力施設数：245施設（内、体験施設数：104施設）

○講師等派遣

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
令和2年8月28日(金)	八戸市総合福祉会館	7人	令和2年度 ボランティア講座	八戸市社協
令和2年8月28日(金)	八戸市総合福祉会館	5人	令和2年度福祉施設 ボランティアコーディネーター養成講座	八戸市社協
令和2年9月1日(火)	つがる市生涯学習 センター「松の館」	11人	令和2年度つがる市生 活支援体制整備事業ボ ランティア養成講座	つがる市社協
令和2年9月5日(土)	蓬田村ふるさと総合 センター	38人	新型コロナウイルス感 染症の「正しい知識」 と「人とのつながり」 を守る学習会	蓬田村社協

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和2年9月9日(水)	青森市西部市民センター	15人	青森市女性大学「地域防災と福祉のまちづくり」	青森市
令和2年10月21日(水)	青森県立黒石高等学校	約500人	ボランティア講演会	黒石高等学校

○研修会等出席

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
令和2年5月25日(月)	県社協会議室 (オンライン会議)	約 90人	新型コロナウイルス影響下での災害対応ガイドライン意見交換	特定非営利活動法人全国ボランティア支援団体ネットワーク
令和2年6月17～19日	県社協会議室 (オンライン会議)	40人	令和2年度新任職員研修会	青森県共同募金会
令和2年9月4日(金)	県社協会議室 (オンライン会議)	約 41人	地域共生社会の実現に向けた社協事業の展開に関する都道府県・指定都市社協ウェビナー	全社協
令和2年10月5日(月)	ボランティアルーム (オンライン研修)	約 234人	令和2年度全国福祉教育推進員フォローアップセミナー	全社協
令和2年10月21日(水)	県社協会議室 (オンライン会議)	97人	災害ボランティアセンターに対する災害救助費負担金の国庫負担に関するオンライン説明会	全社協
令和2年11月30日(月)	県社協 (オンライン研修)	-	令和2年度生活支援コーディネーター研究協議会	全社協
令和2年11月13日(金)	県社協会議室 (オンライン会議)	29人	令和2年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉担当部課長会議	宮城県社協
令和2年11月19日(木)	県社協会議室 (オンライン会議)	15人	第1回 社協における災害ボランティアセンター活動支援等のあり方に関する検討会	全社協
令和2年11月26日(木)	県社協会議室 (オンライン会議)	74人	都道府県・指定都市社協地域福祉担当オンライン意見交換会	全社協
令和2年12月15日(火)	県社協会議室 (オンライン会議)	15人	第2回 社協における災害ボランティアセンター活動支援等のあり方に関する検討会	全社協
令和3年1月18日(月)	県社協会議室 (オンライン会議)	15人	第3回 社協における災害ボランティアセンター活動支援等のあり方に関する検討会	全社協
令和3年1月22日(金)	県社協会議室 (オンライン会議)	131人	2020年度都道府県・指定都市社協災害ボランティアセンター担当者連絡会議	全社協
令和3年2月2日(火)	ボランティアルーム (オンライン会)	15人	第3回 社協における災害ボランティアセンター活動支援等のあり方に関する検討会	全社協

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	議)			
令和3年3月23日(火)	ボランティアルーム (オンライン会議)	346人	令和2年度コロナ禍における災害ボランティアセンター運営研修会	全社協

(3) 災害ボランティア運営支援者セミナー

①災害ボランティアコーディネーター連携研修会の開催

期 日：令和2年11月19日(木)

会 場：アピオあおもり2階「大研修室2」

参加者：37人

内 容：○説明「県内で懸念される災害や防災への取り組み」

説明者：県危機管理局 防災危機管理課

○説明「青森県災害福祉支援チームについて」

説明者：県社協 地域福祉課長

○講義・演習「被災者支援活動のスピリッツ、社協による災害時の福祉的支援、住民ニーズと支援活動について」

講師：コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do (フィールド)

代表 栗原 英文 氏

②災害ボランティアセンター運営の手引き策定

新型コロナウイルス感染防止対応のため、内容について検討、延期

③県総合防災訓練等との協働

新型コロナウイルス感染防止のため中止

④その他災害等対応

○令和2年度災害対応北海道・東北ブロック社会福祉協議会会議

期 日：令和2年8月21日(金)

会 場：県社協会議室(オンライン会議)

参加者：8道県市社協 12人

内 容：九州の豪雨災害の対応と東北管内の豪雨災害の状況と対応についてブロック内で情報共有した。

○災害ボランティアセンターに対する災害救助費負担金の国庫負担に関するオンライン説明会

期 日：令和3年2月4日(木)

会 場：県社協会議室(オンライン会議)

参加者：社協、行政92人(内会場参加3人)

内 容：説明「災害VCに対する災害救助費負担金の国庫負担の主旨等について」

青森県健康福祉部健康福祉政策課 総務グループ 主事 中村 慎佑 氏

県社協 地域福祉課長

(4) ボランティアコーディネーターの養成

①生活支援コーディネーターの養成研修

ア) 生活支援コーディネーターの養成研修の実施

【情報交換会・青森会場】

期 日：令和2年8月4日(火)

会 場：県民福祉プラザ 大研修室

参加者：40人

内 容：・生活支援体制整備事業の理解と住民主体の進め方

講 師：六戸町社会福祉協議会 事務局長 下田 亨 氏

・グループワーク「地域のつながりを切らないために」

進 行：指導者養成研修受講者 成田 全弘 氏

【情報交換会・八戸会場】

期 日：令和2年8月7日(金)

会 場：ユートリー八戸 多目的大ホール

参加者：29人

内 容：・生活支援体制整備事業の理解と住民主体の進め方

講 師：六戸町社会福祉協議会 事務局長 下田 亨 氏

・グループワーク「地域のつながりを切らないために」

進 行：指導者養成研修受講者 井上 雅哉 氏

【基礎編】

期 日：令和2年9月4日(金)

会 場：青森県観光物産館アスパム 4階 十和田

参加者：33人

内 容：・行政説明 青森県高齢福祉保険課 主幹 齋藤 容子 氏

・生活支援コーディネーターの役割

講 師：むつ市社会福祉協議会 課長 室舘 篤 氏

・活動事例報告「生活支援コーディネーター取り組み事例」

NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター

地域支えあい推進センター 主幹 橋本 泰典 氏

・グループワーク「生活支援コーディネーターや協議体の活動の進め方」

コーディネーター：NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター

地域支えあい推進センター 主幹 橋本 泰典 氏

【実践編】

期 日：令和2年9月28日(月)

会 場：青森県観光物産館アスパム はまなす

参加者：26人

内 容：講義・ワーク

「生活支援体制整備における地域づくりの展開方法」

講 師：特定非営利法人全国コミュニティライフサポートセンター

代表者 池田 昌弘 氏／主 査 木村 利浩 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【実践編・移動支援】

期 日：令和2年12月4日（金）

会 場：県民福祉プラザ 4階 県民ホール【オンライン参加可】

参加者：会場参加20人、オンライン参加80人

内 容：・「自家用有償旅客運送や移動・外出支援の仕組み」

NPO法人 全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子 氏

・「移動支援活動報告」

<報告者>

「五所川原市七和地区の活動報告」

七和地区活性化協議会 事務局長 飛嶋 献 氏

「蓬田村の活動報告」

蓬田村社会福祉協議会 主事 田中 利明 氏

<コーディネーター>

つがる市社会福祉協議会 事務局長 長内 克之 氏

<助言者>

NPO法人全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子 氏

【講師等研修派遣】

新型コロナウイルス感染防止のため中止

イ) 生活支援コーディネーター養成研修打合せ会の実施

期 日：令和3年3月8日（月）

会 場：ボランティアルーム（オンライン会議）

参加者：講師：成田 全弘 氏（藤崎町社協）、下田 亨 氏（六戸町社協）、井上 雅哉 氏

（鱒ヶ沢町社協）、室舘 篤 氏（むつ市社協）、長内 克之 氏（つがる市社協）

CLC：池田 昌弘 氏、橋本 泰明 氏

合計7人

県：1人、事務局：2人

3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を開催した。

(1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

①単位民児協会長研修会の開催

期 日：令和2年12月7日（月）

会 場：ホテル青森3階「孔雀の間」

参加者：158人

内 容：行政説明1「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」

県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ

行政説明2「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」

県こどもみらい課 子育て支援グループ

講演「“地域の灯台”をめざそう！～民児協会長としての心構え・役割を考える～」

講師 合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏

講演・演習「“地域の灯台”をめざそう！～有意義な定例会の持ち方を考える～」

講師 合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏

②中堅民生委員児童委員研修会の開催

期 日：令和3年2月3日（水）

会 場：ウェディングプラザアラスカ4階「ダイヤモンド」

参加者：226人

内 容：講演「災害時の民生委員・児童委員の役割」

講師 コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do 代表

一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン 代表理事

福祉防災サポートオフィス未来 代表 栗原 英文 氏

実践報告「災害時における避難行動要支援者の支援について」

報告者 岡山県倉敷市真備東地区民生委員児童委員協議会

会長 浅野 静子 氏

③新任民生委員児童委員研修会の開催

期 日：令和2年10月7日（水）

会 場：青森県総合社会教育センター2階「大研修室」

参加者：89人

内 容：説明1「民生委員制度に関する事項」

県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ

説明2「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要」

県こどもみらい課 子育て支援グループ

説明3「社会福祉協議会と民生委員児童委員活動」

県社協 地域福祉課長

DVD上映「いつまでも見守り続けて=民生委員児童委員活動=」

体験発表 東北町民生委員児童委員協議会 会長 八森 龍次 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

弘前市民生委員児童委員協議会 主任児童委員 長内 美代 氏

(2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

①相談技法研修会の開催

期 日：令和2年11月30日(月)

会 場：青森市「ホテル青森」

参加者：118人

内 容：講演「相談援助の基本」

講師 青森大学 社会学部 教授 藤林 正雄 氏

事例研究

コーディネーター 青森大学 社会学部 教授 藤林 正雄 氏

事例発表

児童に関すること

野辺地町民生委員児童委員協議会 主任児童委員 笹森 敦子 氏

生活困窮者への対応について

中南地域自立相談支援窓口 総括コーディネーター

(3) 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり

①弔慰・見舞または退任慰労の事務

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	2件	一般死亡	12件
配偶者死亡	6件	災害見舞	1件
一般傷病(2ヶ月未満)	6件	一般傷病(2ヶ月以上)	25件
退任慰労(3年以上9年未満)	10件	退任慰労(9年以上15年未満)	9件
退任慰労(15年以上)	5件		

4 生活困窮者等に対する総合的な支援

生活困窮者自立支援法に基づく「青森県生活困窮者自立相談支援事業」を県から受託し、東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の県内5地域で自立相談窓口を設置し、対象者への相談・支援活動を展開したほか、対象者に関する情報収集や支援体制の強化を図ることを目的にネットワーク会議等、広報・啓発活動に取り組んだ。

また、「青森県被保護者・生活困窮者就労準備支援事業」を県から受託し、就労に向けた準備が整っていない対象者に対して、一般就労に向けた準備としての基礎能力の形成支援を自立相談窓口と一体的に取り組んだ。

(1) 生活困窮者自立支援事業の展開

①東地域・中南地域・西北地域・下北地域自立相談窓口の設置・運営及び上北地域自立相談窓口に係る業務委託

ア) 自立相談窓口の設置

東、中南、西北、下北地域に自立相談窓口を設置し、上北地域は相談支援業務の拠点となる社協に委託して自立相談窓口を設置した。また、電話・FAXで相談できる体制とした。

【相談窓口の設置】

窓口	設置場所	電話	FAX	委託先
東地域	県社協内	017-752-1888	017-752-1888	
中南地域	藤崎老人福祉センター内	0172-88-8637	0172-88-6899	
西北地域	鶴田町社協内	017-721-1363	017-774-3235	
上北地域	七戸町社協内	0176-62-4879	0176-62-3628	七戸町社協
下北地域	むつ市社協内	017-764-6906	017-764-6907	

イ) 生活困窮者自立相談窓口相談専用ダイヤルの整備

各相談窓口で電話、FAXによる相談受付体制を整備したほか、相談者の利便性を考慮し、通話料無料のフリーダイヤルによる専用ダイヤル（0800-800-7114／県社協内）とした。

ウ) 職員の配置

県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置したほか、各窓口で主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員を配置した。

【職員配置及び委託先】

窓口	総括コーディネーター	主任相談支援員	相談支援員 兼就労支援員	アウトリーチ 支援員
県社協	3人			
東地域		1人	1人	1人
中南地域		1人	1人	
西北地域		1人	1人	
上北地域		1人	2人	
下北地域		1人	1人	

エ) 各町村社協における相談支援拠点の設置

5地域23町村社協から協力を得て、生活困窮者自立相談支援事業に係る相談支援拠点とした。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

○主な協力内容

- ・ 自立相談支援事業への協力に係る担当者の配置
- ・ 生活困窮者等、相談支援対象者からの相談受付及び自立相談窓口への情報提供
- ・ 支援調整会議への参画
- ・ 事業の普及、啓発
- ・ その他、対象者支援の取り組み等に関する必要に応じた協力

オ) 新規相談受付件数 合計 625 件

窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東地域	27	19	12	12	14	14	11	11	10	11	12	18	171
中南地域	21	13	7	15	13	16	16	15	10	17	19	23	185
西北地域	7	11	10	5	1	5	6	7	3	11	17	9	92
上北地域	22	15	6	7	6	12	8	11	8	13	5	19	132
下北地域	1	2	2	4	3	4	6	2	1	5	7	8	45

カ) 支援決定及び確認（再プラン含む） 347 件

（内訳：東 90 件／中南 142 件／西北 47 件／上北 47 件／下北 21 件）

キ) プラン期間中の一般就労目標 66 件

（内訳：東 13 件／中南 23 件／西北 17 件／上北 6 件／下北 7 件）

ク) 評価実施件数（再プラン含む） 298 件

（内訳：東 72 件／中南 108 件／西北 41 件／上北 53 件／下北 24 件）

（評価結果内訳：終結 95 件／再プランして継続件数 203 件／中断 0 件）

（就労支援対象：一般就労目標 56 件／うち一般就労開始 16 件・就労収入が増加 4 件）

（就労支援非対象 242 件／うち一般就労開始 7 件・就労収入が増加 31 件）

ケ) 住居確保給付金の申請 3 件

コ) 家計改善支援事業に係る決定依頼（継続含む） 88 件

サ) 就労準備支援事業に係る決定依頼（継続含む） 13 件

シ) 生活保護受給者等就労自立促進事業に係る支援要請（継続含む） 21 件

②相談支援員の資質向上及び支援

ア) 令和 2 年度自立相談支援事業従事者養成研修等

研修名	開催方法	期間	修了者
主任相談支援員研修	オンライン	令和 2 年 10 月 30 日（金） ～12 月 25 日（金）	2 人（県社協 1 人/上北 1 人）
相談支援員研修	オンライン	令和 2 年 11 月 13 日（金） ～令和 3 年 1 月 15 日（金）	5 人（東 1 人/中南 1 人/西北 1 人/上北 1 人/下北 1 人）
令和 2 年度テーマ別研修 「ひきこもり状態にある者への支援」	オンライン	令和 2 年 12 月 1 日（火） ～令和 3 年 2 月 28 日（日）	2 人（東 1 人/西北 1 人）
生活困窮者自立支援制度 におけるブロック別研修	オンライン	令和 3 年 1 月 20 日（水）～21 日（木）	7 人（県社協 1 人/東 1 人/ 中南 1 人/西北 1 人/上北 2 人/下北 1 人）

イ) 各種研修会への相談支援員等の派遣

各自立相談窓口の相談支援員等を対象に相談援助技術等の向上を図ることを目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する研修会等に相談支援員等が参加した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
生活支援課新任職員	6 月 4 日（木）	県民福祉プラザ 2	講義、演習ほか	7 人（県社協 3 人/東

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

研修	～6月5日(金)	階「多目的室2A」		1人/中南1人/西北1人/下北1人)
むつ市ひきこもりサポーター継続研修	8月1日(土)	下北文化会館2階「視聴覚室」	講義ほか	1人(下北1人)
第2回就労支援担当者向けセミナー	9月7日(月)	青森藤チャレンジド就業・生活支援センター	基礎講座ほか	2人(中南1人/下北1人)
成年後見制度研修会	9月29日(火)	板柳町多目的ホール「あぷる」	講義ほか	1人(中南1人)
むつ市ひきこもりサポーター養成講座(前期)	10月3日(土)	プラザホテルむつ2階「フローラ」	講義ほか	2人(下北2人)
高齢者支援セミナー	10月28日(木)	青森県立保健大学教育研究C棟2階N講義室	講義、演習ほか	4人(中南2人/西北1人/下北1人)
社会福祉援助技術研修	11月13日(金)	青森県立保健大学教育研究B棟1階講義室B2	講義、演習ほか	7人(東2人/中南2人/西北1人/下北2人)
相談技法研修会	11月30日(月)	ホテル青森3階「孔雀の間」	講義ほか	5人(東1人/中南1人/西北2人/下北1人)
何かやりたいけど、何ある？	11月30日(月)	風間浦村総合福祉センターげんきかん	講義、演習ほか	1人(下北1人)
子ども・若者地域支援フォーラム	令和3年1月21日(木)	ウェディングプラザアラスカサファイア	講義、演習ほか	1人(下北1人)
セーフティネットフォーラム	1月29日(金)	青森県立保健大学教育研修C棟2階N講義室	講義、演習ほか	4人(東2人/西北1人/下北1人)
施設職員向け勉強会	2月16日(火)	中南窓口オンライン視聴	講義、演習ほか	4人(中南2人/西北1人/下北1人)
障害者雇用促進WEBセミナー	2月17日(水)	中南窓口オンライン視聴	講義ほか	2人(中南2人)
むつ市ひきこもりサポーター養成講座(後期)	3月13日(土)	むつ来さまい館「イベントホールB」	講義、演習ほか	2人(下北2人)
保証人問題の解決推進セミナー	3月22日(月)	オンライン開催	講義、研修ほか	1人(下北1人)

③県社協自立相談窓口連絡会議の開催

5 地域の自立相談窓口における情報共有及び支援方針・方法等の共通認識を図ること等を目的として自立相談窓口連絡会議と就労準備支援員連絡会議を併催した。

【第1回】

期 日 令和2年12月23日(水)～24日(木)

会 場 青森県総合社会教育センター「第5研修室」、県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

内 容 相談支援員養成研修伝達研修

出席者 23人(県社協2人/東5人/中南7人/西北2人/上北4人/下北3人)

④支援調整会議の設置・運営

対象者への支援プラン等について、その適切性について検討するほか、法に基づく事業等の決

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

定等を行うため、各町村の行政・社協、所管する福祉事務所、ハローワーク、家計改善支援機関、その他ケースに関わる関係機関等の参画により、支援調整会議を開催した。

支援調整会議は5地域合計で90回開催し、延べ出席者数1,012人、新規ケースの支援プランの検討138件、支援プランの評価（再プランの検討含む）302件であった。

ア) 東地域（支援プランの検討30件／評価74件）

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第1回	令和2年6月18日（木） 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	外ヶ浜町	支援プランの検討(1)	9人
第2回	令和2年6月22日（月） 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(1)	9人
第3回	令和2年6月22日（月） 今別町開発センター1階「集会室」	今別町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	11人
第4回	令和2年7月1日（水） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの検討(2)	10人
第5回	令和2年8月17日（月） 青森県立青森第一高等養護学校1階「視聴覚室」	今別町	支援プランの評価(3)	12人
第6回	令和2年8月19日（水） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの評価(8)	17人
第7回	令和2年8月25日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	今別町	支援プランの評価(6)	15人
第8回	令和2年8月25日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	外ヶ浜町	支援プランの評価(8)	16人
第9回	令和2年8月25日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの評価(4)	16人
第10回	令和2年9月15日（火） 今別町開発センター「体育館」	今別町	支援プランの検討(3)	9人
第11回	令和2年9月18日（金） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの検討(3)	12人
第12回	令和2年10月6日（火） 外ヶ浜町総合福祉センターなどわーる「栄養指導室」	外ヶ浜町	支援プランの検討(3)	15人
第13回	令和2年10月12日（月） 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	今別町	支援プランの評価(3)	13人
第14回	令和2年11月9日（月） 今別町開発センター「体育館」	今別町	支援プランの検討(2)	15人
第15回	令和2年12月15日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(2)	15人
第16回	令和2年12月18日（金） 平内町勤労青少年ホーム「視聴覚室」	平内町	支援プランの検討(3)	15人
第17回	令和3年1月18日（月） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(1)	12人
第18回	令和3年2月17日（水） 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	蓬田村	支援プランの評価(5)	15人
第19回	令和3年2月24日（水） 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	平内町	支援プランの評価(12)	18人
第20回	令和3年2月25日（木） 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	外ヶ浜町	支援プランの評価(9)	14人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第21回	令和3年2月25日(木) 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	今別町	支援プランの評価(15)	19人
第22回	令和3年3月9日(火) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(1)	10人
第23回	令和3年3月23日(火) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの検討(7)	14人

イ) 中南地域(支援プランの検討52件/評価111件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第1回	令和2年6月10日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの検討(3)	11人
第2回	令和2年6月29日(月) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	大鰐町	支援プランの検討(5)	13人
第3回	令和2年6月29日(月) 常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(4)	11人
第4回	令和2年6月29日(月) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(1)	6人
第5回	令和2年6月30日(木) 西目屋村役場2階「第二会議室」	西目屋村	支援プランの検討(3)	13人
第6回	令和2年7月21日(火) 藤崎老人福祉センター「集会室」	西目屋村	支援プランの評価(6)	9人
第7回	令和2年7月28日(火) 常盤老人福祉センター「会議室」	大鰐町	支援プランの評価(11)	13人
第8回	令和2年7月29日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの評価(6)	11人
第9回	令和2年7月31日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	支援プランの評価(14)	11人
第10回	令和2年7月31日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	板柳町	支援プランの評価(7)	10人
第11回	令和2年9月28日(月) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(2)	8人
第12回	令和2年9月30日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの検討(3)	9人
第13回	令和2年9月30日(水) 常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(4)	8人
第14回	令和2年11月27日(金) 大鰐町中央児童館「小会議室」	大鰐町	支援プランの評価(1)	9人
第15回	令和2年11月27日(金) 板柳町公民館「和室中」	板柳町	支援プランの検討(3)	8人
第16回	令和2年12月3日(木) 常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(5)	11人
第17回	令和2年12月3日(木) 道の駅津軽白神ビーチにしめや2階「多目的ホール」	西目屋村	支援プランの検討(2)	8人
第18回	令和2年12月11日(金) 藤崎老人福祉センター「教養娯楽室」	田舎館村	支援プランの検討(2)	6人
第19回	令和2年12月16日(水) 大鰐町中央児童館「小会議室」	大鰐町	支援プランの検討(3)	8人
第20回	令和2年12月22日(火) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(3)	9人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第21回	令和3年1月22日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの評価(10)	16人
第22回	令和3年1月26日(火) 藤崎町役場3階「小会議室」	藤崎町	支援プランの評価(1)	13人
第23回	令和3年1月28日(木) 藤崎町役場3階「中会議室」	大鰐町	支援プランの評価(13)	15人
第24回	令和3年1月28日(木) 藤崎町役場3階「中会議室」	板柳町	支援プランの評価(14)	13人
第25回	令和3年1月29日(金) 藤崎老人福祉センター「娯楽室」	西目屋村	支援プランの評価(8)	16人
第26回	令和3年1月29日(金) 藤崎老人福祉センター「娯楽室」	藤崎町	支援プランの評価(20)	15人
第27回	令和3年3月24日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(5)	9人
第28回	令和3年3月24日(水) 大鰐町中央児童館「小会議室」	大鰐町	支援プランの検討(2)	9人
第29回	令和3年3月25日(木) 藤崎老人福祉センター「教養娯楽室」	田舎館村	支援プランの検討(2)	8人

ウ) 西北地域(支援プランの検討25件/評価40件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第1回	令和2年6月19日(金) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(2)	16人
第2回	令和2年6月19日(金) 中泊町役場2階「委員会室1」	中泊町	支援プランの検討(1)	9人
第3回	令和2年7月8日(水) 鱒ヶ沢町総合保健福祉センター「会議室」	鱒ヶ沢町	支援プランの検討(1)	8人
第4回	令和2年9月15日(火) 深浦町役場大戸瀬支所「会議室」	鱒ヶ沢町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(4)	10人
第5回	令和2年9月15日(火) 深浦町役場大戸瀬支所「相談室」	深浦町	支援プランの検討(1)	8人
第6回	令和2年9月16日(水) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(10)	10人
第7回	令和2年9月16日(水) 中泊町役場1階「小会議室1」	中泊町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(6)	10人
第8回	令和2年11月26日(木) 中泊町役場1階「小会議室1」	中泊町	支援プランの検討(2)	9人
第9回	令和2年12月22日(火) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(3)	7人
第10回	令和3年2月12日(金) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(8)	11人
第11回	令和3年2月12日(金) 中泊町役場1階「小会議室1」	中泊町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(6)	9人
第12回	令和3年2月22日(月) 深浦町役場大戸瀬支所「会議室」	鱒ヶ沢町	支援プランの評価(5)	9人
第13回	令和3年2月22日(月) 深浦町役場大戸瀬支所「会議室」	深浦町	支援プランの評価(1)	7人
第14回	令和3年3月23日(火) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(7)	8人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

エ) 上北地域 (支援プランの検討 21 件/評価 53 件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容 (件数)	出席者
第1回	令和2年7月7日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	六ヶ所村	支援プランの評価(4)	12人
第2回	令和2年7月7日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(6)	17人
第3回	令和2年7月21日(火) 六戸町文化ホール「視聴覚室」	六戸町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	13人
第4回	令和2年7月21日(火) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど	七戸町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	12人
第5回	令和2年7月28日(火) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	横浜町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	12人
第6回	令和2年7月28日(火) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(4)	17人
第7回	令和2年10月21日(水) 野辺地町健康増進センター「会議室」	野辺地町	支援プランの検討(3)	11人
第8回	令和2年10月21日(水) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど	七戸町	支援プランの検討(3)	10人
第9回	令和2年11月17日(火) 六ヶ所村老人福祉センター「集会室」	六ヶ所村	支援プランの検討(1)	11人
第10回	令和2年11月17日(火) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど	七戸町	支援プランの検討(1)	9人
第11回	令和3年1月22日(金) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど	七戸町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(6)	11人
第12回	令和3年1月22日(金) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど	六戸町	支援プランの評価(3)	9人
第13回	令和3年1月25日(月) 東北町老人福祉センター「集会室」	六ヶ所村	支援プランの評価(4)	11人
第14回	令和3年1月25日(月) 東北町老人福祉センター「集会室」	東北町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(6)	13人
第15回	令和3年1月26日(火) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	横浜町	支援プランの評価(2)	9人
第16回	令和3年1月26日(火) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの評価(8)	14人

オ) 下北地域 (支援プランの検討 10 件/評価 24 件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容 (件数)	出席者
第1回	令和2年8月26日(水) むつ市総合福祉センターふれあい館 「会議室」	佐井村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(2)	8人
第2回	令和2年8月26日(水) むつ市総合福祉センターふれあい館 「会議室」	大間町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(5)	9人
第3回	令和2年8月27日(木) むつ市総合福祉センターふれあい館 「会議室」	東通村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(5)	12人
第4回	令和2年11月6日(金) 佐井村役場第2委員会室	佐井村	支援プランの検討(2)	9人
第5回	令和2年11月6日(金) 大間町社会福祉協議会「会議室」	大間町	支援プランの検討(1)	6人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第6回	令和3年2月25日(木) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(4)	11人
第7回	令和3年2月26日(金) むつ市総合福祉センターふれあい館 「会議室」	大間町	支援プランの評価(4)	8人
第8回	令和3年2月26日(金) むつ市総合福祉センターふれあい館 「会議室」	佐井村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	10人

⑤広報啓発

生活困窮者自立相談支援事業の普及・啓発を図ることを目的にチラシ等を作成・配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) チラシ、ポスターの作成

- ・新たなデザインのチラシを13,000部作成し、各地域の関係機関等に配布・周知した。

イ) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に生活困窮者自立相談窓口のページを開設した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	市町村	内 容
令和2年9月7日(月)	平内町	平内町民生委員児童委員連絡協議会 定例会議
令和2年9月15日(火)	今別町	今別町民生委員児童委員連絡協議会 定例会議
令和2年10月29日(木)	上北郡内の各町村	上北郡社会福祉協議会役職員研修会

⑥各地域自立相談支援ネットワーク会議の開催

各地域の行政及び民間団体の医療、保健、福祉関係者等の参画のもと、生活困窮者自立支援制度の理解と対象者の相談・支援に向けた強力なネットワークづくりを図ることを目的としてネットワーク会議を開催した。

また、東地域・中南地域については、「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」の相談支援包括化推進会議と併催した。

期日・会場

地域	期日会場	出席者数
東地域	期日：令和2年8月6日(木) 会場：青森県総合社会教育センター2階「大研修室」 ※相談支援包括化推進会議と併催	55人
中南地域	期日：令和2年8月5日(水) 会場：藤崎町文化センター3階「大会議室」 ※相談支援包括化推進会議と併催	72人
西北地域	期日：令和2年9月2日(水) 会場：五所川原市生き生きセンター「多目的ホール」	18人
上北地域	期日：令和2年8月21日(金) 会場：東北町保健福祉センター「多目的ホール」	23人
下北地域	期日：令和2年9月9日(水) 会場：むつ市総合福祉センターふれあいかん2階「研修室」	15人

内 容 (西北・上北・下北地域)

説明「生活困窮者自立相談支援事業等の概要について」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

県社協生活支援課担当職員

協議「相談支援ネットワークの推進について」

県社協生活支援課担当職員

内 容（東地域）

【第1部】

説明「青森県型包括的支援体制構築支援事業について」

県健康福祉部健康福祉政策課

講演「社会福祉法の改正と地域共生社会の実現に向けた行政と地域の役割」

社会福祉法人雄勝なごみ会 事務局長 佐藤 博 氏

【第2部】

説明Ⅰ「青森県における地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業の取り組みについて」

県社協生活支援課担当職員

説明Ⅱ「包括的支援体制及び自立相談支援事業に係る各事業の内容と支援事例について」

県社協生活支援課担当職員

内 容（中南地域）

説明Ⅰ「青森県における地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業の取り組みについて」

県社協生活支援課担当職員

講演「地域共生社会の実現に向けた行政と地域の役割」

社会福祉法人雄勝なごみ会 事務局長 佐藤 博 氏

説明Ⅱ「包括的支援体制及び自立相談支援事業に係る各事業の内容と支援事例について」

県社協生活支援課担当職員

⑦アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業<新>

ア) 職員の配置

ひきこもりの状態にある方などの支援に時間のかかる方に対して、ひきこもり地域支援センター、若者サポートステーション等と連携しながら、同行相談や信頼関係の構築といった対本人型のアウトリーチを主体に、より丁寧な支援を実施するため、東地域（中南地域兼務）にアウトリーチ支援員を1人配置した。

イ) 支援対象者数（月別）

窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	5	3
中南地域	3	4	4	5	5	6	6	6	5	8	9	9
月計	4	5	5	6	7	8	8	8	7	10	14	12

ウ) アウトリーチ支援及び地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくりに向けた打ち合わせ会

アウトリーチ支援及び地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくりについて協議することを目的に関係機関の担当職員を対象とした打ち合わせ会を開催した。

期日会場	出席者数
期日：令和2年9月1日（火） 会場：藤崎町文化センター3階「多目的ホール」	15人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

エ) アウトリーチ支援員の資質向上及び支援

相談援助技術等の向上を図ることを目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する研修会等にアウトリーチ支援員が参加した。

研修名	期日	会場	内容
第2回就労支援担当者向けセミナー	9月7日(月)	青森藤チャレンジド就業・生活支援センター	基礎講座ほか
相談技法研修会	11月30日(月)	ホテル青森3階「孔雀の間」	講義ほか

オ) 広報啓発

事業の普及・啓発を図ることを目的に、チラシを31,000部作成し、東地域、中南地域の各町村において毎戸配布したほか、関係機関等に配布し周知した。

(2) 生活困窮者支援のための新たな社会資源の開拓とサービスの開発

①生活困窮者の就労支援強化に向けた取り組み

ア) 生活困窮者就労訓練等支援事業

利用件数：0件

②緊急一時貸付事業の実施

貸付実績：0件

③緊急一時宿泊事業の実施

協定施設：2施設

利用件数：0件

(3) 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業の展開

①自立相談窓口との一体的な就労準備支援事業の運営

ア) 職員の配置

県社協で自立相談窓口を設置している東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の5地域に就労準備支援員を配置し、自立相談窓口と一体的な取り組みを行った。

また、県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置した。

【職員配置】

窓口	総括コーディネーター	就労準備支援員
県社協	3人	
東地域		1人
中南地域		1人
西北地域		1人
上北地域		1人
下北地域		1人

イ) 支援対象者数(月別)

窓口	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2
	生活困窮者	2	2	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0
中南地域	被保護者	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	生活困窮者	5	5	5	6	6	7	7	7	8	8	8	8
西北地域	被保護者	2	2	2	2	2	2	3	4	4	4	4	4
	生活困窮者	2	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0
上北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2
	生活困窮者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	月計	14	14	12	12	10	12	14	16	18	17	17	19

ウ) 支援内容

項目	内 容	被保護者	生活困窮者
①日常生活自立	対象者への電話、自宅訪問等による起床や定時通所の促し	6	8
	うがい、手洗いや規則正しい起床・就寝、バランスのとれた食事の摂取などに関する助言・指導	7	8
	対象者が不安やストレスを感じる場面や状況の把握、対応方法に関する助言	9	14
	適切な身だしなみに関する指導・助言	5	6
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	10	16
②社会生活自立	朝礼、終礼の実施（一日の振り返り）	0	3
	挨拶の励行等、基本的なコミュニケーション能力の形成	8	11
	地域の事業所での職場見学	1	6
	地域のイベント等の準備手伝い等の地域活動への参加	1	0
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	11	16
③就労自立	地域の協力事業所等における就労体験	0	7
	模擬面接の実施	0	0
	履歴書の作成訓練	2	4
	ビジネスマナー講習の実施	0	1
	キャリア・キャリアコンサルティングを通じた本人の適正確認	0	1
	基礎技能・基礎能力の習得に必要な訓練	0	3
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	11	16

エ) 協力事業所等の開拓及び確保

就労体験先として、本人の特性に応じた協力事業所等を開拓・調整し、就労体験を実施した。

受入れ事業所 5 施設（中南 1 件／西北 2 件／上北 2 件）

②就労準備支援員の資質向上及び支援

ア) 令和 2 年度自立相談支援事業従事者養成研修等

研修名	開催方法	期間	修了者
就労準備支援員研修	オンライン	令和 2 年 12 月 15 日（金） ～令和 3 年 1 月 30 日	3 人（県社協 1 人/中南 1 人/上北 1 人）
生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修	オンライン	令和 3 年 1 月 20 日（水）～21 日（木）	3 人（県社協 1 人/中南 1 人/上北 1 人）

イ) 各種研修会への相談支援員等の派遣

各地域の就労準備支援員等を対象に相談援助技術等の向上を図ることを目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する研修会等に就労準備支援員が参加した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
生活支援課新任職員研修	6 月 4 日（木）～6 月 5 日（金）	県民福祉プラザ 2 階「多目的室 2A」	講義、演習ほか	1 人（下北 1 人）

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

就労準備セミナー 「社会保険に詳しくなる!？」	8月26日(水)	ヒロロ3階「多世代交流室1」	講座	2人(中南1人/西北1人)
就労準備セミナー 「脳トレ in しゃべり場」	9月2日(水)	ヒロロ3階「多世代交流室1」	グループディスカッション ほか	1人(下北1人)
家族対象研修会 in むつ市	9月14日(月)	むつ来さまい館「イベントホールB」	講座ほか	1人(下北1人)
むつ市ひきこもりサポーター養成講座 (前期)	10月3日(土)	プラザホテルむつ2階「フローラ」	講義ほか	1人(下北1人)
高齢者支援セミナー	10月28日(木)	青森県立保健大学教育研究C棟2階N講義室	講義、演習ほか	1人(下北1人)
社会福祉援助技術研修	11月13日(金)	青森県立保健大学教育研究B棟1階講義室B2	講義、演習ほか	1人(西北1人)
相談技法研修会	11月30日(月)	ホテル青森3階「孔雀の間」	講義ほか	2人(東1人/下北1人)
ひきこもり問題の理解促進と支援力向上のための研修会	令和3年 1月23日(土)～ 24(日)	オンライン開催	講義ほか	1人(下北1人)
伴走型支援士認定講座	1月25日(月)～ 2月28日(日)	オンライン開催	講義、レポート ほか	1人(下北1人)
むつ市ひきこもりサポーター養成講座 (後期)	3月13日(土)	むつ来さまい館「イベントホールB」	講義、演習ほか	1人(下北1人)

③就労準備支援員連絡会議の開催

【第1回】

期 日 令和2年11月25日(水)

会 場 県民福祉プラザ4階「小研修室」

内 容 (1)説明「事業の概要と進め方、事務手続きについて」
(2)事例報告「各窓口の支援状況について」

出席者 9人(県社協3人/東2人/中南1人/西北1人/上北1人/下北1人)

【第2回】※自立相談窓口連絡会議と併催

期 日 令和2年12月23日(水)～24日(木)

会 場 青森県総合社会教育センター「第5研修室」、県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

内 容 相談支援員養成研修伝達研修

出席者 23人(県社協2人/東5人/中南7人/西北2人/上北4人/下北3人)

④福祉事務所等との連携による支援調整会議の設置・運営

必要に応じて自立相談支援機関の実施する支援調整会議を活用し、就労準備支援事業の就労支援プログラムの検討・共有を行った。(開催回は自立相談支援事業支援調整会議)

ア) 東地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第7回	令和2年8月25日(火)	今別町	就労準備支援事業(1)	15人

	蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」			
--	----------------------	--	--	--

イ) 中南地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第3回	令和2年6月29日(月) 常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	就労準備支援事業(1)	11人
第9回	令和2年7月31日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	就労準備支援事業(4)	11人
第11回	令和2年9月28日(月) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	就労準備支援事業(1)	8人
第22回	令和3年1月26日(火) 藤崎町役場3階「小会議室」	藤崎町	就労準備支援事業(1)	13人
第24回	令和3年1月28日(木) 藤崎町役場3階「中会議室」	板柳町	就労準備支援事業(1)	13人
第26回	令和3年1月29日(金) 藤崎老人福祉センター「娯楽室」	藤崎町	就労準備支援事業(4)	15人

ウ) 西北地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第7回	令和2年9月16日(水) 中泊町役場1階「小会議室1」	中泊町	就労準備支援事業(1)	10人

エ) 上北地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第5回	令和2年7月28日(火) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	横浜町	就労準備支援事業(1)	12人

オ) 下北地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第8回	令和3年2月26日(金) むつ市総合福祉センターふれあい館 「会議室」	佐井村	就労準備支援事業(1)	10人

(4) 被災者支援体制強化事業の実施

①常勤相談員による電話相談対応

東日本大震災により県外から本県に避難している登録者に、定期的な電話による状況確認を実施し、登録者の困りごとや相談に対して関係機関と連携し対応をした。

【相談件数】合計147件

月	対象世帯数	相談内容 内訳									相談件数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4月	13	1	1	1	0	0	0	0	8	3	14
5月	13	0	2	1	0	0	0	0	8	2	13
6月	12	0	0	1	0	0	0	0	8	3	12
7月	12	0	0	0	0	0	0	1	9	2	12
8月	12	0	0	1	0	0	0	0	6	5	12
9月	12	0	0	0	1	0	0	0	8	3	12
10月	12	0	0	0	0	0	0	1	8	3	12
11月	12	0	0	0	0	0	0	0	8	4	12

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

12月	12	0	0	0	0	0	0	0	9	3	12
1月	12	0	0	0	0	0	0	0	9	3	12
2月	12	0	1	0	2	0	0	0	6	3	12
3月	12	0	1	0	0	0	0	0	8	3	12
計	146	1	5	4	3	0	0	2	95	37	147

【相談内容】※ 相談内容は重複あり

1. お金のこと
2. 住まいのこと
3. 仕事のこと
4. 医療・福祉のこと
5. 子育て・教育のこと
6. 東電のこと
7. その他
8. 状況確認のみ
9. 連絡つかず

5 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進

多機関の協働による包括的支援体制構築事業を令和2年4月1日付けで、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町の4町村及び西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町の5町村から委託を受け、東地域及び中南地域において自立相談窓口と包括化相談支援センターを総合相談窓口として一体的に設置し、複合的な課題を抱える対象者の自立の促進を図るほか、包括的相談支援体制の構築が困難な町村部における包括的相談支援体制づくりを広域的に支援した。

また、青森県包括的支援体制構築支援事業を令和2年4月1日付けで県から委託を受け「我が事」「丸ごと」の地域づくり及び多機関協働の包括的な支援体制づくりに取り組む市町村を支援した。

(1) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業の展開（東地域）

①東地域4町村（平内町・今別町・蓬田村・外ヶ浜町）包括化相談支援センターの設置・運営

ア) 東地域包括化相談支援センターの設置・運営

生活困窮者自立相談支援事業の東地域自立相談窓口に機能を付加し、東地域包括化相談支援センターを設置し、東地域総合相談窓口として運営した。

名 称 東地域包括化相談支援センター

設置場所 県社協内

電話・FAX 017-752-1888（兼用）

イ) 職員の配置

対象者の支援をコーディネートする相談支援包括化推進員3人を配置した。

ウ) 支援実績（令和2年4月～令和3年3月）

相談者等に対する個別相談対応や関係機関との連絡調整を行い、包括的な支援を実施した。

○相談者件数85件（内訳：平内町41件／今別町16件／蓬田村8件／外ヶ浜町20件）

○コーディネートプラン策定件数 27件

（内訳：平内町10件／今別町10件／蓬田村2件／外ヶ浜町5件）

②相談支援包括化推進会議の設置・運営

期 日 令和2年8月6日（木）※生活困窮者自立相談支援ネットワーク会議と併催

会 場 青森県総合社会教育センター2階「大研修室」

内 容

【第1部】

説明「青森県型包括的支援体制構築支援事業について」

県健康福祉部健康福祉政策課

講演「社会福祉法の改正と地域共生社会の実現に向けた行政と地域の役割」

社会福祉法人雄勝なごみ会 事務局長 佐藤 博 氏

【第2部】

説明Ⅰ「青森県における地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業の取り組みについて」

県社協生活支援課担当職員

説明Ⅱ「包括的支援体制及び自立相談支援事業に係る各事業の内容と支援事例について」

出席者 55人

③個別支援会議の設置・運営

個別支援会議を4町村毎に設置し、生活困窮者自立相談支援事業の支援調整会議と一体的に実施した。会議では、構成員である福祉、保健等に関わる行政担当職員、社協、地域包括支援センター、地域の医療機関、相談支援機関等が集まり、支援コーディネートプラン等の検討、評価を行った。4町村合計で23回開催し、述べ出席者数311人であった。

【平内町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年7月1日(水) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの検討(2)	10人
第2回	令和2年8月19日(水) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの評価(8)	17人
第3回	令和2年9月18日(金) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの検討(3)	12人
第4回	令和2年12月18日(金) 平内町勤労青少年ホーム「視聴覚室」	支援プランの検討(3)	15人
第5回	令和3年2月24日(水) 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	支援プランの評価(12)	18人
第6回	令和3年3月23日(火) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの検討(7)	14人

【今別町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月22日(月) 今別町開発センター1階「集会室」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	11人
第2回	令和2年8月17日(月) 青森県立青森第一高等養護学校1階「視聴覚室」	支援プランの評価(3)	12人
第3回	令和2年8月25日(火) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの評価(6)	15人
第4回	令和2年9月15日(火) 今別町開発センター「体育館」	支援プランの検討(3)	9人
第5回	令和2年10月12日(月) 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	支援プランの評価(3)	13人
第6回	令和2年11月9日(月) 今別町開発センター「体育館」	支援プランの検討(2)	15人
第7回	令和3年2月25日(木) 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	支援プランの評価(15)	19人

【蓬田村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月22日(月) 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	支援プランの検討(1)	9人
第2回	令和2年8月25日(火) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの評価(4)	16人
第3回	令和2年12月15日(火) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(2)	15人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第4回	令和3年1月18日(月) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(1)	12人
第5回	令和3年2月17日(水) 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	支援プランの評価(5)	15人
第6回	令和3年3月9日(火) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(1)	10人

【外ヶ浜町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月18日(木) 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	支援プランの検討(1)	9人
第2回	令和2年8月25日(火) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの評価(8)	16人
第3回	令和2年10月6日(火) 外ヶ浜町総合福祉センターなどわーる「栄養指導室」	支援プランの検討(3)	15人
第4回	令和3年2月25日(木) 県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	支援プランの評価(9)	14人

④町村役場担当者会議の開催<新>

町村役場担当者会議及び町村社協担当者会議を併合し、役場及び社協担当者会議として開催した。

期日及び会場	内容	出席者
令和2年7月10日(金) 県民福祉プラザ「多目的室4B」	(1) 令和2年度事業計画について (2) 包括的支援体制づくりに係る制度学習会の実施について (3) 町村社協心配ごと相談所との連携について (4) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業実施要領について (5) 地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部改正について (6) その他	19人
令和2年9月25日(金) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	【説明】 (1) 重層的支援体制整備事業における具体的な支援フローについて1 (2) 重層的支援体制整備事業の財政措置について (3) 重層的支援体制整備事業における体制構築 【協議】 (1) 令和3年度に向けた重層的支援体制整備事業について (2) 参加支援事業について (3) ブロック会議のWEB配信について (4) 第3回担当者会議について	14人
令和2年11月18日(水) 県民福祉プラザ4階「多目的室4A」 ※中南多機関と共催	(1) 共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築支援事業令和2年度第1回ブロック会議報告 (2) 令和3年度事業計画及び予算並びに協働実施について (3) 「相談支援包括化推進員等への支援と人材育成事業」ブロック別研修	39人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和3年3月5日（金） 県民福祉プラザ4階「多目的室4B」	(1) 令和3年度重層的支援体制整備事業の進捗状況等について (2) 協定及び委託契約案について (3) 令和3年重層的支援体制整備事業事業計画について	18人
----------------------------------	--	-----

⑤心配ごと相談所（4町村社協）担当者会議の開催

上記④の町村役場担当者会議と併催して開催した。

⑥包括的支援体制構築に向けた制度学習会<新>

町村名	期日及び会場	内容	出席者
平内町	令和2年10月14日（水） 平内町勤労青少年ホーム「体育室」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	19人
蓬田村	令和2年11月11日（水） 蓬田村ふるさと総合センター2階 会議室	蓬田村民生委員児童委員協議会定例会	17人
外ヶ浜町	令和2年11月26日（木） 外ヶ浜町総合福祉センター「など わ〜る」「研修室」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	16人

※今別町は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した。

⑦「法律相談と自立相談」無料出張相談窓口の開設<新>

アウトリーチ活動の一環として、地域に潜在化している相談者の掘り起しに努めるとともに、関係機関・団体及び地域住民への本事業に対する理解促進を図ることを目的として、各町村に出張相談窓口を開設した。また、支援対象者の複合的・重層的な課題に対応するため、青森県弁護士会、法テラス青森との協働により法律相談と自立相談の一体的な相談窓口を開設した。

開催回	期日	実施町村	相談（件数）
第1回	令和2年9月8日（火）	平内町	
第2回	令和2年10月6日（火）	今別町	2
第3回	令和2年11月6日（金）	外ヶ浜町	1
第4回	令和2年12月8日（火）	蓬田村	1
第5回	令和3年1月19日（火）	平内町	1
第6回	令和3年2月9日（火）	外ヶ浜町	1

⑧相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

相談支援包括化推進員等を対象に相談援助技術等の向上を図ること及び地域の実情を把握すること等を目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する会議・研修会等に相談支援包括化推進員が参加した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
生活支援課新任職員研修	6月4日（木）～6月5日（金）	県民福祉プラザ2階「多目的室2A」	講義、演習ほか	1人
令和2年度高齢者虐待防止支援セミナー	6月30日（火）	青森県立保健大学	講義・説明	1人
第2回就労支援担当者向けセミナー	9月7日（月）	青森藤チャレンジド就業・生活支援センター	基礎講座ほか	1人
相談技法研修会	11月30日（月）	ホテル青森3階「孔雀の間」	講義ほか	1人

⑨広報啓発

多機関の協働による包括的支援体制構築事業の普及・啓発を図ることを目的に県社協ホームページ

ージに掲載し、チラシ等を配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) ホームページの作成

・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関の協働による包括的支援体制構築事業のページを開設した。

イ) チラシの作成

・住民向けチラシ 22,000 部及び相談支援機関向けチラシ 3,500 部作成し、各地域の関係機関及び毎戸に配布し周知した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

・個別支援会議等の場を通じて、随時広報啓発活動に努めた。

(2) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業の展開 (中南地域) <新>

①中南地域 5 町村 (西目屋村・藤崎町・大鰐町・田舎館村・板柳町) 包括化相談支援センターの設置・運営

ア) 中南地域包括化相談支援センターの設置・運営

生活困窮者自立相談支援事業の中南地域自立相談窓口に機能を付加し、中南地域包括化相談支援センターを設置し、運営した。

名 称 中南地域包括化相談支援センター

設置場所 藤崎老人福祉センター (南津軽群藤崎町西豊田 1-3)

電話 0172-88-6898 (関係機関用) 0172-88-8637 (相談者用)

F A X 0172-88-6899

イ) 職員の配置

対象者の支援をコーディネートする相談支援包括化推進員 6 人を配置した。

ウ) 支援実績 (令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月)

相談者等に対する個別相談対応や関係機関との連絡調整を行い、包括的な支援を実施した。

○相談者件数 163 件

(内訳: 西目屋村 7 件/藤崎町 57 件/大鰐町 25 件/田舎館村 34 件/板柳町 40 件)

○コーディネートプラン策定者数 55 件

(内訳: 西目屋村 5 件/藤崎町 18 件/大鰐町 9 件/田舎館村 10 件/板柳町 13 件)

エ) 地域ケア会議への参画

各地域課題の把握とネットワークの構築を目的に地域ケア会議等へ参画した。

【藤崎町】

会議名	期日	会場	内容	参加者
地域包括支援センター第 100 回事例研究	6 月 18 日 (木)	常盤老人福祉センター	個別ケース検討、情報交換ほか	2 人
藤崎町地域ケア会議 (個別会議)	7 月 9 日 (木)	藤崎老人福祉センター	個別ケース検討、情報交換ほか	1 人
令和 2 年度ケアマネ情報交換会	7 月 14 日 (火)	藤崎文化センター	個別ケース検討、情報交換ほか	3 人
地域包括支援センター第 101 回事例研究	7 月 16 日 (木)	常盤老人福祉センター	個別ケース検討、情報交換ほか	2 人
令和 2 年度ケアマネ	8 月 12 日 (水)	藤崎文化	個別ケース検討、情	2 人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

情報交換会		センター	報交換ほか	
地域包括支援センター 第102回事例研究	8月20日(木)	常盤老人福祉 センター	個別ケース検討、情 報交換ほか	2人
令和2年度ケアマネ 情報交換会	9月8日(火)	藤崎文化 センター	個別ケース検討、情 報交換ほか	3人
地域包括支援センター 第104回事例研究	10月15日(木)	常盤老人福祉 センター	個別ケース検討、情 報交換ほか	2人
地域包括支援センター 第106回事例研究	令和3年 3月18日(木)	常盤老人福祉 センター	個別ケース検討、情 報交換ほか	2人

②相談支援包括化推進会議の設置・運営

期日 令和2年8月5日(水) ※生活困窮者自立相談支援ネットワーク会議と併催

会場 藤崎町文化センター3階 多目的ホール

内容

説明Ⅰ「青森県における地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業の取り組みについて」

県社協生活支援課職員

講演 「地域共生社会の実現に向けた行政と地域の役割」

社会福祉法人雄勝なごみ会 事務局長 佐藤 博 氏

説明Ⅱ「包括的支援体制及び自立相談支援事業に係る各事業の内容と支援事例について」

県社協生活支援課職員

出席者 72人

③個別支援会議の設置・運営

個別支援会議を5町村毎に設置し、生活困窮者自立相談支援事業の支援調整会議と一体的に実施した。会議では、構成員である福祉、保健等に関わる行政担当職員、教育委員会担当職員、社協、地域包括支援センター、地域の医療機関、相談支援機関等が集まり、支援コーディネートプラン等の検討、評価を行った。5町村合計で29回開催し、述べ出席者数306人であった。

【西目屋村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月30日(火) 西目屋村役場 第二会議室	支援プランの検討(3)	13人
第2回	令和2年7月21日(火) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの評価(6)	9人
第3回	令和2年12月3日(木) 道の駅津軽白神ビーチにしめや2階「多目的ホール」	支援プランの検討(2)	8人
第4回	令和3年1月29日(金) 藤崎老人福祉センター「娯楽室」	支援プランの評価(8)	16人

【藤崎町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月29日(月) 常盤老人福祉センター 会議室	支援プランの検討(4)	11人
第2回	令和2年7月31日(金) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの評価(14)	11人
第3回	令和2年9月30日(水) 常盤老人福祉センター 会議室	支援プランの検討(4)	8人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第4回	令和2年12月3日(木) 常盤老人福祉センター「会議室」	支援プランの検討(5)	11人
第5回	令和3年1月26日(火) 藤崎町役場3階「小会議室」	支援プランの評価(1)	13人
第6回	令和3年1月29日(金) 藤崎老人福祉センター「娯楽室」	支援プランの評価(20)	15人

【大鰐町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月29日(月) 大鰐町中央児童館 視聴覚室	支援プランの検討(5)	13人
第2回	令和2年7月28日(火) 常盤老人福祉センター 会議室	支援プランの評価(11)	13人
第3回	令和2年11月27日(金) 大鰐町中央児童館「小会議室」	支援プランの評価(1)	9人
第4回	令和2年12月16日(水) 大鰐町中央児童館「小会議室」	支援プランの検討(3)	8人
第5回	令和3年1月28日(木) 藤崎町役場3階「中会議室」	支援プランの評価(13)	15人
第6回	令和3年3月24日(水) 大鰐町中央児童館「小会議室」	支援プランの検討(2)	9人

【田舎館村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月10日(水) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの検討(3)	11人
第2回	令和2年7月29日(水) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの評価(6)	11人
第3回	令和2年9月30日(水) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの検討(3)	9人
第4回	令和2年12月11日(金) 藤崎老人福祉センター「教養娯楽室」	支援プランの検討(2)	6人
第5回	令和3年1月22日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(10)	16人
第6回	令和3年3月25日(木) 藤崎老人福祉センター「教養娯楽室」	支援プランの検討(2)	8人

【板柳町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和2年6月29日(月) 板柳町公民館 視聴覚室	支援プランの検討(1)	6人
第2回	令和2年7月31日(金) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの評価(7)	10人
第3回	令和2年9月28日(月) 板柳町公民館 視聴覚室	支援プランの検討(2)	8人
第4回	令和2年11月27日(金) 板柳町公民館「和室中」	支援プランの検討(3)	8人
第5回	令和2年12月22日(火) 板柳町公民館「視聴覚室」	支援プランの検討(3)	9人
第6回	令和3年1月28日(木) 藤崎町役場3階「中会議室」	支援プランの評価(14)	13人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第7回	令和3年3月24日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	支援プランの検討(5)	9人
-----	------------------------------	-------------	----

④町村役場担当者会議の開催

町村役場担当者会議及び町村社協担当者会議を併合し、役場及び社協担当者会議として開催した。

期日及び会場	内容	出席者
令和2年6月17日(水) 藤崎老人福祉センター 集会室	(1) 令和2年度事業計画について (2) 包括的支援体制づくりに係る制度学習会の実施について (3) 町村社協心配ごと相談所との連携について (4) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業実施要領について (5) 地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部改正について (6) その他	22人
令和2年10月2日(水) 藤崎町老人福祉センター 「集会室」	【説明】 (1) 重層的支援体制整備事業における具体的な支援フローについて1 (2) 重層的支援体制整備事業の財政措置について (3) 重層的支援体制整備事業における体制構築 【協議】 (1) 令和3年度に向けた重層的支援体制整備事業について (2) 参加支援事業について (3) ブロック会議のWEB配信について (4) 第3回担当者会議について	19人
令和2年11月18日(水) 県民福祉プラザ4階「多目的室4A」 ※東多機関と共催	(1) 共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築支援事業令和2年度第1回ブロック会議報告 (2) 令和3年度事業計画及び予算並びに協働実施について (3) 「相談支援包括化推進員等への支援と人材育成事業」ブロック別研修	39人
令和3年3月3日(水) 藤崎町老人福祉センター 「集会室」	(1) 令和3年度重層的支援体制整備事業の進捗状況等について (2) 協定及び委託契約案について (3) 令和3年重層的支援体制整備事業事業計画について	19人

⑤心配ごと相談所(5町村社協)担当者会議の開催

上記④の町村役場担当者会議と併催して開催した。

⑥包括的支援体制構築に向けた制度学習会

町村名	期日及び会場	内容	出席者
田舎館村	令和2年9月23日(水) 田舎館村文化会館文化センター	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	45人
大鰐町	令和2年10月22日(木) 大鰐町役場「議場」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	24人
藤崎町	令和2年10月9日(金) 藤崎町文化センター 3階「多目的ホール」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	53人
西目屋村	令和2年10月13日(火)	説明「地域共生社会の実現に向けた取	19人

	西目屋村中央公民館	り組みの推進について」	
板柳町	令和3年1月19日(火) 板柳町多目的ホール「あぷる」	説明「地域共生社会の実現に向けた取組みの推進について」	87人

⑦「法律相談と自立相談」無料出張相談窓口の開設

アウトリーチ活動の一環として、地域に潜在化している相談者の掘り起しに努めるとともに、関係機関・団体及び地域住民への本事業に

対する理解促進を図ることを目的として、各町村に出張相談窓口を開設した。また、支援対象者の複合的・重層的な課題に対応するため、青森県弁護士会、法テラス青森との協働により法律相談と自立相談の一体的な相談窓口を開設した。

開催回	期日	実施町村	相談(件数)
第1回	令和2年9月15日(火)	西目屋村	
第2回	令和2年10月20日(火)	藤崎町	1
第3回	令和2年11月17日(火)	田舎館村	2
第4回	令和2年12月15日(火)	大鰐町	
第5回	令和3年1月26日(火)	藤崎町	
第6回	令和3年2月24日(水)	板柳町	

⑧相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

相談支援包括化推進員等を対象に相談援助技術等の向上を図ること及び地域の実情を把握すること等を目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する会議・研修会等に相談支援包括化推進員が参加した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
さくらスマイル藤崎住民説明会	5月28日(木)	藤崎町 福島公民館	事業内容説明	1人
生活支援課新任職員研修	6月4日(木) ～5日(金)	県民福祉 プラザ	講義・説明	2人
ひろさき生活・仕事応援センター令和2年度就労準備支援事業「社会保険に詳しくなる!？」セミナー	8月26日(水)	ヒロロ3階 多世代交流室	セミナー	1人
弘前圏域成年後見制度研修会	9月29日(火)	板柳町多目的ホ ールあぷる	講義	3人
令和2年度 権利擁護・成年後見セミナー	10月5日(月)	県民福祉 プラザ	セミナー	2人
令和2年度 藤崎町居宅介護支援事業所合同研修会	10月13日(火)	常盤老人福祉セ ンター	事業内容説明	2人
令和2年度 社会福祉援助技術研修	11月13日(金)	青森保健大学	講義	2人
令和2年度 相談技法研修会	11月30日(月)	ホテル青森	講義	3人
令和2年度 ゲートキーパー育成研修	令和3年 1月13日(水)	青森県総合社会 教育センター	講義	1人

⑨広報啓発

多機関の協働による包括的支援体制構築事業の普及・啓発を図ることを目的に県社協ホームページに掲載し、チラシ等を配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) ホームページの作成

・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関の協働による包括的支援体制構築

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

事業のページを開設した。

イ) チラシの作成

・住民向けチラシ 32,000 部及び相談支援機関向けチラシ 5,000 部作成し、各地域の関係機関及び毎戸に配布し周知した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

・個別支援会議等の場を通じて、随時広報啓発活動に努めた。

(3) 青森県包括的支援体制構築支援事業の実施

①市町村包括的支援体制構築アドバイザーの派遣

【市町村・内容】

市町村	期日内容	内容
弘前市	令和2年7月9日(木)	・事業説明、打ち合わせほか
鶴田町	令和2年11月5日(木)	・事業説明、打ち合わせほか
弘前市	令和3年3月18日(木)	・事業説明、打ち合わせほか

【担当者会議の開催】

○弘前市

開催回	期日及び会場	内容(件数)	出席者
第1回	令和2年9月1日(火) 藤崎町文化センター3階 「多目的ホール」	・生活困窮者自立相談支援事業及びひきこもりアウトリーチ支援員の配置について ・ひきこもりアウトリーチ支援員事業について ・地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業について ・情報交換	15人

○鶴田町、中泊町

開催回	期日及び会場	内容(件数)	出席者
第1回	令和2年8月3日(月) 鶴田町役場国際交流会館 202会議室	・多機関の協働による包括的支援体制構築の取り組みについて ・鶴田町・中泊町での包括的支援体制の構築について ・情報交換	6人

○弘前市・鶴田町・中泊町 ※第3回東・中南地域多機関協働担当者会議聴講参加

開催回	期日及び会場	内容(件数)	出席者
第3回	令和2年11月18日(水) 県民福祉プラザ4階「多目的室4A」	・共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築支援事業令和2年度第1回ブロック会議報告 ・令和3年度事業計画及び予算並びに協働実施について ・「相談支援包括化推進員等への支援と人材育成事業」ブロック別研修	5人

②市町村包括的支援体制の構築に向けた情報交換会の開催

期 日 令和2年8月6日(木)

会 場 青森県総合社会教育センター大研修室

内 容 行政説明「青森県包括的支援体制構築支援事業について」

青森県健康福祉部健康福祉政策課担当職員

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

講演「社会福祉法の改正と地域共生社会の実現に向けた行政と地域の役割」

社会福祉法人雄勝なごみ会 事務局長 佐藤 博 氏

参加者 64 人

6 低所得者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施している。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されたことに伴い、総合支援資金や緊急小口資金等の貸付は原則として自立支援事業の利用が要件化された。生活困窮者自立支援制度による相談支援と綿密な連携を図りながら対応するため、相談窓口を担う市町村社協への理解と協力について推進を図りながら効果的、効率的な貸付となるよう実施している。

また、令和元年度3月から、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となっている世帯に対し、特例緊急小口資金と特例総合支援資金の貸付を行っている。

(1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

①貸付原資

- 生活福祉資金 令和3年3月末原資保有額 5,614,856,939円
- 臨時特例つなぎ資金 令和3年3月末原資保有額 6,142,763円

②貸付決定の実績（新型コロナウイルス感染症特例貸付を除く）

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率	貸付決定(件数)の 構成比
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)		
総合支援資金	10	3,678	9	3,339	90%	14.3%
福祉資金	6	4,155	6	4,155	100.0%	9.5%
緊急小口資金	37	3,382	37	3,382	100.0%	58.7%
教育支援資金	11	2,593	11	2,593	100.0%	17.5%
不動産担保型資金	0	—	0	—	—%	—
合計	64	13,808	63	13,469	98.4%	100.0%

※総合支援資金の決定額には再貸付分を含む。

③新型コロナウイルス感染症特例貸付決定の実績

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となっている世帯に対し、特例緊急小口資金と特例総合支援資金の貸付けを行った。

資金種類	申込状況		決定状況		貸付決定 (件数)の 構成比
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
特例総合支援資金	1,577	842,384	1,387	805,890	28.2%
特例総合支援資金再貸付	155	61,096	110	44,830	2.2%
特例緊急小口資金	3,600	651,930	3,419	618,080	69.6%
合計	5,332	1,555,410	4,916	1,468,800	100.0%

※総合支援資金の決定額には延長貸付分を含む。

④貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	676,308,000
福祉資金	2,451,700
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	609,502,000
教育支援資金	7,346,740
不動産担保型生活資金	2,721,525
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	13,488,167
臨時特例つなぎ資金	0
合計	1,311,818,132

⑤償還の実績

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	252,917,936	16,385,102	6.48
更生資金	45,754,644	1,236,570	2.70
障害者更生資金	18,586,505	448,960	2.42
生活資金	1,230,391	22,430	1.82
福祉資金	47,066,642	10,831,788	23.01
福祉(住宅)資金	22,050,655	1,390,956	6.31
教育支援資金	384,244,575	89,177,988	23.21
療養・介護等資金	5,451,893	496,240	9.10
災害援護資金	1,806,580	0	0.00
緊急小口資金	38,091,716	6,164,482	16.18
生活復興支援資金	498,750	0	0.00
離職者支援資金	72,475,078	2,600,210	3.59
不動産担保型生活資金	—	0	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	9,644,519	—
臨時特例つなぎ資金	1,034,030	60,000	5.80
合計	890,175,365	128,754,726	14.46

※合計には不動産・要保護・つなぎの実績額を含まない。

⑥運営委員会の開催

ア) 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和3年1月22日(金)	青森市・県民福祉プラザ	11人(うち専門委員2人)

イ) 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和3年1月22日(金)	青森市・県民福祉プラザ	4人

⑦生活福祉資金貸付事務一般指導監査

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向けた指導・助言をするため、書面監査を実施した。

ア) 書面監査 40市町村社協

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

①貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数 (件)	金額 (千円)	件数 (件)	金額 (千円)	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	0	0	0	0	— %

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

②不動産概算評価の実施状況（不動産担保型生活資金含む）

貸付申込みの判断材料とするため、各福祉事務所からの依頼に基づき、青森県不動産鑑定士協会の協力を得て概算評価を実施した。

実施件数 10 件

③不動産再鑑定評価の実施（不動産担保型生活資金含む）

貸付金送金中の対象不動産について、定期的（3年毎）に不動産の再鑑定評価を実施し、貸付限度額を算定したときと比べて1割以上減少した場合には、限度額変更手続きを行うこととしているが、今年度は対象となる不動産はなかった。

（3）臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定（件数）率
	件数 （件）	金額（千円）	件数 （件）	金額（千円）	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	— %

（4）償還促進及び長期滞留債権への対応

市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行ったほか、要保護世帯向け不動産担保型生活資金において、根抵当権を実行しても貸付元利金の全額償還が受けられなかった債権について免除を行った。

①償還免除

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子(円)	延滞利子(円)	合計(円)
教育支援資金	2	1,259,500	0	581,970	1,841,470
緊急小口資金	1	41,690		7,940	49,630
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1	0	0	412	412
合計	4	1,301,190	0	590,322	1,891,512

②延滞利子免除

なし

③貸付金償還猶予

資金種類	件数	金額（円）	理由
教育支援資金	3	4,107,000	進学のため
福祉資金	1	82,700	年金受給開始まで期間があるため
緊急小口資金	3	300,000	コロナ禍で収入減のため 出産及び仕事を退職したため
特例緊急小口資金	1	200,000	コロナ禍で収入減のため
総合支援資金	1	495,852	コロナ禍で収入減のため
合計	9	5,185,552	

④口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

○令和2年4月～令和3年3月 生活福祉資金口座振替結果

振替依頼	17,114件	171,415,631円
振替処理	8,841件	94,496,774円（件数比51.7%）
振替不能	8,273件	76,918,857円（件数比48.3%）

⑤市町村社協と連携した償還促進

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。このうち取扱件数の多い社協や滞納件数が多い社協には、業務支援のため担当職員を派遣した。

ア) 市町村社協に対する償還促進運動支援

今年度の実施はなし

イ) 督促状の送付

今年度6月末時点において償還期限を経過し、元利金・延滞利子の残額がある借受人等へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求め、県社協及び取扱市町村社協において面接相談を実施した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳(通数)				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
6月末	1,914	983	341	295	274	21

⑥償還残額のお知らせの発送

今年度9月末時点において、償還計画に基づく償還額に達していない借受人等に対し、残額確認のために償還残額のお知らせを送付した。

基準日	送付数(通)	内訳(通数)			
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	債務代行者等
9月末	939	567	318	45	9

⑦居住地調査の実施

郵便物が返戻となった借受人等関係者について、県内外各市町村役場に住民票を照会し、居住地の調査を行った。

調査件数(件)	内訳(通数)		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
286	今後集計		

(5) 生活福祉資金貸付制度の周知

①生活福祉資金貸付事業担当者研修会

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例貸付に係る受付業務の現状や、今後の償還業務への課題などを共有するため、市町村社協職員を対象に研修会を開催した。

期 日 令和3年3月2日(火)

方 法 オンライン開催

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員

参加者 47人

内 容 令和2年度上半期事業報告

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

生活福祉資金事務処理における留意事項
特例貸付受付業務等についての意見交換

7 孤立させない地域づくりの推進

(1) 福祉安心電話中央センターの管理

①福祉安心電話中央センターの管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守（一部業者委託）を行った。

○中央センター着信状況と会員別内訳

【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	1人暮らし高齢者	設置台数	1人暮らし高齢者／設置台数 割合	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	救急車要請	救急車協力員要請	消防車要請	消防車協力員要請	計
青森市	87,158	6,211	124	2.00%	82	0	23	105	7	13	9	0	0	29
弘前市	54,557	17,539	146	0.83%	58	0	65	123	7	5	2	0	0	14
八戸市	69,117	4,552	28	0.62%	1	1	6	8	0	0	0	1	0	1
黒石市	10,920	1,072	4	0.37%	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
五所川原市	18,663	3,192	38	1.19%	9	0	10	19	2	2	1	0	0	5
十和田市	20,220	2,313	31	1.34%	3	0	8	11	1	0	1	0	0	2
三沢市	10,239	3,328	63	1.89%	72	0	24	96	19	6	0	0	0	25
むつ市	18,725	2,812	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
つがる市	11,929	1,759	211	12.00%	46	0	70	116	9	8	1	0	0	18
平川市	10,519	2,222	93	4.19%	17	0	31	48	1	5	0	0	0	6
平内町	4,349	535	81	15.14%	11	0	19	30	2	0	2	0	0	4
外ヶ浜町	2,855	817	35	4.28%	7	0	20	27	7	2	0	0	0	9
今別町	1,374	247	21	8.50%	5	0	27	32	0	0	0	0	0	0
蓬田村	1,100	272	7	2.57%	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
鯨ヶ沢町	4,136	559	48	8.59%	19	0	35	54	2	2	1	0	0	5
深浦町	3,867	665	33	4.96%	22	0	15	37	3	2	0	0	0	5
西目屋村	528	135	14	10.37%	1	0	6	7	0	0	0	0	0	0
藤崎町	4,783	557	22	3.95%	3	0	4	7	0	1	0	0	0	1
大鰐町	4,001	507	8	1.58%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
田舎館村	2,722	212	32	15.09%	6	0	17	23	1	1	0	0	0	2

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

板柳町	4,963	592	54	9.12%	12	0	9	21	2	2	2	0	0	6
中泊町	4,597	1,389	24	1.73%	18	0	9	27	2	4	1	0	0	7
鶴田町	4,603	442	68	15.38%	13	0	12	25	6	1	0	0	0	7
野辺地町	4,896	959	9	0.94%	4	0	0	4	0	0	1	0	0	1
七戸町	6,200	633	44	6.95%	19	1	14	34	3	0	0	1	0	4
おいらせ町	6,813	1,253	36	2.87%	10	0	16	26	4	2	0	0	0	6
六戸町	3,610	333	37	11.11%	12	0	15	27	3	2	0	0	0	5
横浜町	1,714	416	20	4.81%	13	1	24	38	1	0	1	1	0	3
東北町	6,376	1,558	75	4.81%	22	0	29	51	0	1	2	0	0	3
六ヶ所村	2,732	352	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大間町	1,762	305	3	0.98%	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
東通村	2,219	279	24	8.60%	10	0	4	14	0	3	1	0	0	4
風間浦村	775	148	16	10.81%	7	0	13	20	2	0	0	0	0	2
佐井村	879	199	7	3.52%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三戸町	4,020	992	34	3.43%	15	0	33	48	2	1	1	0	0	4
五戸町	6,643	886	8	0.90%	1	0	2	3	0	0	0	0	0	0
田子町	2,239	349	30	8.60%	4	0	30	34	0	0	1	0	0	1
南部町	6,831	973	35	3.60%	19	0	19	38	1	1	1	0	0	3
階上町	4,267	308	13	4.22%	9	0	4	13	0	0	1	0	0	1
新郷村	1,183	216	3	1.39%	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
野田村	1,494	206	6	2.91%	6	0	3	9	1	0	1	0	0	2
合計	420,578	62,294	1,585	2.54%	557	3	622	1182	88	64	30	3	0	185

○会員別内訳

第1号会員 福祉安心電話サービス	1,572
第2号会員 安心電話おげんきメールサービス	13
第3号会員 おげんきメールサービス	0
第4号会員 おげんきみまもりサービス	0
合計	1,585

○「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。(1,489件)

(2) 相談員の確保と資質向上

①相談員会議の開催

相談員会議の開催 令和3年1月25日(月)

相談員数12人(日中相談員4人/夜間相談員8人)

②相談技法研修会等への派遣

相談技法研修会等への派遣 2人

③利用拡充に向けた取り組み

ア) 福祉安心電話サービス加入促進事業・端末機貸与事業

福祉安心電話サービス事業の普及拡大を図ることを目的に、県社協が安心電話の新規設置に係る費用を負担し、端末機を貸与することにより加入促進を行った。

設置件数 92 台

(3) 住民参加によるネットワークの推進

①住民参加によるネットワーク活動への支援

○市町村社協担当者会議の開催

回	期 日	会 場	参加者	内 容
1	令和2年 8月19日(水)	県民福祉プラザ 「県民ホール」	39人	報告①令和元年度の事業実施状況及び令和2年度の事業計画について 説明①福祉安心電話加入者情報の更新について ②福祉安心電話会費の交付金について ③福祉安心電話サービス事業の現状について ④福祉安心電話中央センターにおける対応の一部事務委託について ⑤お元気まもりサービスについて ⑥事例紹介・意見交換 ⑦その他

②高齢者等見守り活動促進事業の広報・啓発

福祉安心電話サービス事業説明に係る各種イベントでのデモンストレーション及びチラシ配布新型コロナウイルス感染防止のため中止。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

8 矯正施設退所者の社会復帰支援

高齢または障がい有し、矯正施設から退所した後に、自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、保護観察所と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、退所後、福祉サービス等を利用できるよう、相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

(1)地域生活定着支援センターの運営

①コーディネート業務

元年度からの継続	開始件数(A)			終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計	矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県のセンターからの依頼					
3	21	6	30	12	1	13	17

【更生保護施設等利用者(経由者含む)】

更生保護施設	3	自立準備ホーム	2
--------	---	---------	---

【受入先内訳】

下宿	2	市営住宅	1
アパート	1	障害者グループホーム	1
自宅	1	障害者支援施設	1

【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容				相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	ケース検討会	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
019-013	1	0	0	3	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0
019-014	1	0	6	7	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0
019-015	2	0	6	8	0	0	0	4	1	0	0	2	0	1
020-001	2	0	2	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
020-002	3	0	2	5	0	0	0	3	1	0	0	0	1	0
020-003	5	9	29	42	1	0	0	8	2	0	6	27	0	0
020-004	6	7	27	40	0	0	0	21	1	0	4	8	6	0
020-005	2	0	10	12	0	0	0	5	1	6	0	0	0	0
020-006	4	0	10	14	0	0	0	7	1	4	1	0	0	1
020-007	5	5	10	16	4	0	0	4	2	1	2	5	5	0
020-008	3	1	1	5	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0
020-009	2	2	2	5	1	0	0	0	2	1	1	0	1	1

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

020-010	3	0	4	7	0	0	0	3	1	2	0	0	1	0
020-011	2	2	1	3	2	0	0	3	1	0	1	0	0	0
020-012	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
020-013	2	0	1	3	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
020-014	1	1	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1
020-015	3	2	8	12	1	0	0	5	3	3	0	0	1	1
020-016	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
020-017	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
020-018	1	0	7	8	0	0	0	3	0	1	3	1	0	0
020-019	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
020-020	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
020-021	1	0	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
020-022	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
020-023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
020-024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
020-025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
020-026	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
020-027	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
計	56	29	127	203	11	0	0	88	19	23	18	44	16	5

②フォローアップ業務

開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
元年度 からの継続	新規	合計		
22	8	30	4	26

【フォローアップ支援概況】

No.	方法			内容						相手先				
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	打合せ	ケース検討会	その他	法務機関	行政	施設・病院等	家族	その他
015-006	2	8	0	8	1	0	0	0	1	0	0	2	0	8
016-010	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
017-001	4	17	0	5	17	0	0	0	0	5	0	14	0	4
017-005	2	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	4	0	3
017-006	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
017-007	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
017-008	14	40	2	9	37	0	0	4	6	0	2	33	1	20
018-001	3	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0
018-002	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
018-003	13	16	7	4	22	4	0	0	10	6	4	23	0	5
018-004	2	5	0	3	5	0	0	0	0	0	0	6	0	2
018-005	0	4	0	0	4	0	0	0	0	2	0	0	2	0
018-007	3	1	0	2	3	0	0	0	0	0	0	4	0	1

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

018-008	4	20	0	8	17	0	0	0	0	0	1	16	0	7
018-010	17	34	2	6	39	7	0	0	8	0	3	32	12	10
018-011	1	3	0	1	3	0	0	0	0	0	0	3	0	1
019-002	8	15	4	8	9	2	1	0	6	0	4	13	0	12
019-003	1	6	0	1	7	2	0	0	0	0	2	5	2	1
019-006	20	28	9	8	29	6	0	0	15	0	8	30	0	12
019-009	16	33	2	11	44	2	0	1	4	0	4	41	0	8
019-011	18	14	1	6	21	8	0	0	4	2	11	19	0	5
019-015	68	134	24	27	145	21	0	4	25	12	80	68	0	53
019-016	2	12	0	1	12	1	0	0	1	3	3	9	1	0
020-003	49	50	36	18	105	12	0	0	20	2	20	92	3	35
020-004	19	5	13	9	28	2	0	1	6	3	2	29	4	14
020-007	11	13	6	5	20	7	0	0	3	1	10	15	5	9
020-008	3	0	6	1	2	3	0	0	4	2	2	2	0	4
020-009	3	17	0	9	11	0	0	0	0	2	4	0	4	10
020-011	8	8	8	3	15	6	0	0	3	1	6	12	0	7
020-027	46	32	56	29	66	14	3	0	25	9	17	79	0	54
計	337	524	176	185	674	97	4	10	141	50	183	560	34	286

③相談支援業務

元年度 からの継続	開始件数(A)		合計	終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
	新規				
	コーディネーターからの継続	その他			
0	0	20	20	20	0

④研修会等職員の資質向上

ア)全国地域生活定着支援センター協議会関係

No.	会議・研修名	期日	場所
1	第1回北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議	令和2年7月10日(金)	県社協会議室(オンライン会議)
2	第2回北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議	令和2年11月10日(火)	相談室(オンライン会議)
3	第3回北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議	令和3年3月11日(木)	ミーティングルーム(オンライン会議)
4	全国地域生活定着支援センター連絡協議会 政策・実務部会	令和3年3月18日(木)	相談室(オンライン会議)

イ)県内研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	社会訓練適応講座	令和2年5月21日(木)	更生保護施設プラザあすなる	更生保護施設プラザあすなる
2	令和2年度高齢者支援セミナー	令和2年10月28日(水)	青森県立保健大学	青森県立保健大学
3	令和2年度第1回青森県再犯防止推進委員会	令和3年1月19日(火)	ウエディングプラザアラスカ	青森県
4	令和2年度第2回青森県再	令和3年3月25日	ウエディングプラザ	青森県

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	犯防止推進委員会	日(木)	アラスカ	
--	----------	------	------	--

ウ)県外研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	初任職員研修	令和3年1月8日(金)～9日(土)	県民福祉プラザ	和歌山県福祉事業団
2	中級職員研修	令和3年1月25日(月)～26日(火)	県民福祉プラザ	和歌山県福祉事業団
3	広報・啓発担当職員研修	令和3年2月3日(水)～4日(木)	県民福祉プラザ	和歌山県福祉事業団
4	管理職員研修	令和3年2月24日(水)～25日(木)	県民福祉プラザ	和歌山県福祉事業団

⑤事業の普及・啓発活動への取り組み

ア)地域福祉支援検討会（東青地域）

矯正施設退所者の受入れ促進に向けて、福祉施設職員等を対象に福祉的支援を必要としている刑務所退所者の理解、地域において福祉関係者が提供できる支援等について検討会を開催した。

期日：令和3年3月10日(水)

会場：ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」

参加者：28人

内容：講義1「社会復帰を目的とした刑務所内の処遇について」（青森刑務所）

講義2「更生保護・更生緊急保護制度について」（青森保護観察所）

講義3「刑務所入所中から行うセンターの支援について」

（青森県地域生活定着支援センター）

事例検討会「刑務所退所者への理解と地域における支援について」

講師 青森大学 教授 船木 昭夫 氏

イ)講師派遣等

No.	研修会等名	期日	会場	出席者
1	社会復帰支援指導	令和2年9月11日(金)	青森刑務所	10人
2	社会復帰支援指導	令和3年2月12日(金)	青森刑務所	8人

ウ)福祉事業者巡回開拓（26ヶ所）

No.	期日	市町村	巡回先
1	令和2年6月5日(金)	青森市	青森ダルク
2	令和2年6月9日(火)	八戸市	アイデンド株式会社、特定非営利活動法人 ふれ愛プラザあおば、特定非営利活動法人 道
3	令和2年6月10日(水)	青森市	特定非営利活動法人 依存症リハビリ施設フリーダム
4	令和2年7月6日(月)	黒石市	社会福祉法人 報徳会
5	令和2年7月30日(木)	青森市	株式会社輝らり
6	令和2年9月2日(水)	弘前市	バンドーウエルフェアグループ株式会社、株式会社ほまれ
7	令和2年9月23日(水)	弘前市	日本健康開発株式会社

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

8	令和2年9月29日(火)	青森市	バンドーウエルフェアグループ株式会社、有限会社蝦名商事
9	令和2年10月5日(月)	青森市	株式会社あうら
10	令和2年10月15日(金)	青森市	医療法人芙蓉会
11	令和2年10月21日(水)	弘前市	社会福祉法人・花
12	令和2年11月4日(水)	藤崎町	株式会社ほほえみ
13	令和2年11月19日(木)	青森市	社会福祉法人愛心福祉会
14	令和2年11月25日(水)	深浦町、鱒ヶ沢町	社会福祉法人愛児福祉会、社会福祉法人つくし会
15	令和2年11月26日(木)	弘前市	有限会社北商事
16	令和2年12月10日(木)	八戸市	株式会社プランニングネットワーク
17	令和2年12月14日(月)	青森市	株式会社 実
18	令和2年12月17日(木)	青森市	社会福祉法人 桐の里
19	令和2年12月21日(月)	藤崎町	株式会社笑桜会
20	令和2年12月22日(火)	五所川原市	社会福祉法人共生会、有限会社博愛会

エ) 地域福祉研修

支援対象者を受け入れた福祉事業者及び今後の支援対象者の受入れが予想される福祉事業者等に対し、事業説明やケース検討を通じて支援方法等を共有した。個別ケース検討会と併せて実施した。

No	期日	場所	出席者
1	令和2年4月14日(火)	弘前市	8人
2	令和2年5月29日(金)	黒石市	8人
3	令和2年7月6日(月)	黒石市	5人
4	令和2年7月22日(水)	青森市	4人
5	令和2年7月30日(木)	黒石市	14人
6	令和2年8月25日(火)	青森市	6人
7	令和2年9月18日(金)	弘前市	5人
8	令和2年11月26日(木)	弘前市	10人
9	令和3年2月2日(火)	青森市	6人
10	令和3年3月29日(月)	弘前市	5人

(2)関係機関との連携

①総合調整会議

(刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会《主催：青森保護観察所》と併催)

期 日：令和3年3月16日(火)

会 場：青森保護観察所 3階会議室

参加者：23人

内 容：(ア)事件の動向について(青森保護観察所)

- (イ)令和元年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について
- (ウ)青森地方検察庁における入口支援の状況について
- (エ)青森保護観察所における入口支援の状況について
- (オ)青森県地域生活定着支援センターにおける入口支援の状況について

②処遇困難ケース専門検討委員会

処遇困難ケースについては、当該委員会委員に個別に相談し、支援の方法や方向性についての助言を得たため、委員会の開催までには至らなかった。

③個別ケース検討会

支援者間における情報共有や支援方針等を検討するため、個別ケース検討会を10回開催した。

No	期日	場所	出席者	内容
1	令和2年 4月14日(火)	弘前市	8人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・金銭管理について ・今後の支援について
2	令和2年 5月29日(金)	黒石市	8人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・福祉サービスの利用について ・金銭管理について ・今後の支援について
3	令和2年 7月6日(月)	黒石市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・金銭管理について ・今後の支援について
4	令和2年 7月22日(水)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・福祉サービスの利用について ・今後の支援について
5	令和2年 7月30日(木)	黒石市	14人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・医療機関の受診について ・今後の支援について
6	令和2年 8月25日(火)	青森市	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・生活課題への対応について ・今後の支援について
7	令和2年 9月18日(金)	弘前市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・福祉サービスの利用について ・今後の支援について
8	令和2年 11月26日(木)	弘前市	10人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・成年後見制度の申立てについて ・今後の支援について
9	令和3年 2月2日(火)	青森市	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・職業適性検査の結果について ・今後の支援について
10	令和3年 3月29日(月)	弘前市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・市営住宅の退居について ・今後の支援について

④関係機関担当者会議

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、青森県地域生活定着支援センターの担当者が情報交換等を行った。

No.	期日	主管	会場	出席者
1	令和2年8月5日(水)	青森保護観察所	青森保護観察所	13人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

2	令和2年10月9日(金)	青森刑務所	青森刑務所	9人
3	令和2年12月3日(木)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	11人
4	令和3年2月26日(金)	青森保護観察所	青森保護観察所	15人

⑤刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会(主催：青森保護観察所)

(総合調整会議と併催)

期 日：令和3年3月16日(火)

会 場：青森保護観察所 3階会議室

参加者：23人

内 容：(ア)事件の動向について(青森保護観察所)

(イ)令和元年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ)青森地方検察庁における入口支援の状況について

(エ)青森保護観察所における入口支援の状況について

(オ)青森県地域生活定着支援センターにおける入口支援の状況について

⑥福祉的支援が必要な被疑者・被告人に係る意見交換

No.	期日	機関	会場	出席者
1	令和2年12月17日(木)	青森地方検察庁	青森地方検察庁	4人
2	令和3年1月14日(木)	青森県弁護士会	青森県弁護士会	5人

9 障害者虐待防止に向けた支援

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関と連携して事業を推進した。

(1) 障害者権利擁護センターの運営

①障害者及び養護者からの相談対応、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障害者、その養護者及び関係者等からの障害者虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

②虐待に係る通報・届出の受理

○相談等の件数（種類、属性別）

	養護者による虐待	福祉施設従事者等による虐待	事業所の使用等による虐待	その他	合計
相談	1	1	0	32	34
届出	0	0	0	0	0
通報	0	0	1	0	1
合計	1	1	1	32	35

③市町村担当部署との連携調整及び助言

施設での虐待事案に係る流れについて担当市町村の問合せがあった。

④虐待防止及び養護者支援に係る情報の収集、分析

ア) 指導者研修への講師人材等の派遣 ※オンライン会議研修への推薦

「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」への参加

(行政職員1人、事業所管理者1人、権利擁護事業所代表理事1人、事務局職員2人)

講義動画の配信：令和2年11月9日(月)～11月18日(水)

演習期日：11月17日(火)・18日(水)

共通研修：障害者虐待防止法の法制度の概要と現状を理解する

科目(内容)	講師
共通1 研修の趣旨説明・虐待対応状況調査報告 障害者虐待対応状況調査の内容を理解し障害者虐待防止に向けた国の施策を理解する。	厚生労働省障害福祉課
共通2 障害者虐待防止総論 法成立までの経過、社会的意義 障害者虐待をめぐる経過や社会的意義、障害者虐待研修を効果的に進めるための姿勢などを理解する。	植草学園大学 教授 野澤 和弘 氏
共通3 当事者の声 身体・精神障害当事者、知的障害者家族のおかれた虐待の状況や心理、期待を理解する。	身体障害 玉木 幸則 氏 知的障害 小島 幸子 氏 精神障害 宇都・谷本 氏
共通4 障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の成立、障害者虐待防止法の意義について理解する。 「障害者虐待」の定義、「障害者虐待」に該当する場合、障害者福祉施設従事者等による障害者虐待、虐待行為に対する刑事罰を理解する。	弁護士 関哉 直人 氏

都道府縣市町村自治体コース（講義部分）

科目(内容)	講師
自治体講義1～3 養護者による障害者虐待の防止と対応 1 養護者による障害者虐待における、通報受理から事実確認、虐待判断、対応	東都大学 准教授 野村 政子 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

計画の策定と評価・終結の流れと各段階の対応のポイントを理解する。 2 障害者の安心で自立した生活のための支援と養護者支援の考え方を理解する。	関西福祉大学 教授 谷口 泰司 氏
自治体講義4 事実確認調査における情報収集と面接手法 1 事実確認調査における情報収集と面接手法について理解する。 2 事例を通じて実践できるよう準備する。	日本社会事業大学 准教授 曾根 直樹 氏
自治体講義5 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止と対応 1 施設従事者等による障害者虐待防止の防止・対応等の行政の役割を理解する。 2 施設従事者等による障害者虐待対応における、通報受理から事実確認、虐待判断、対応計画の策定と評価・終結の流れと各段階の対応のポイントを理解する。 3 障害者虐待が発生した要因の分析から改善指導・改善計画の評価などの施設に対する指導助言のポイントを理解する。	さいたま市 自立支援協議会 会長 遅塚 昭彦 氏
自治体講義6 性的虐待の防止と対応 性的虐待の防止と対応性的虐待が起こる背景等や、性的虐待を防止するための対応を理解する。	白梅学園大学 教授 堀江 まゆみ 氏
自治体講義7・8 使用者による障害者虐待の防止と対応 1 使用者虐待における自治体の通報受理、事実確認、虐待判断、都道府県への通知、労働局への報告までの流れを理解する。 2 市町村・都道府県・労働局の役割と連携について理解する。 3 使用者虐待における都道府県労働局の役割と体制、連携方法を理解する。	厚生労働省労働紛争処理業務室
自治体講義9 都道府県の役割 都道府県における障害者虐待防止・権利擁護の取り組みの実際を知る。	千葉県障害福祉課

都道府県市町村自治体コース（演習部分）11月17日（火）、18日（水） 午前、午後90分×2

科目（内容）	講師
自治体演習 養護者による障害者虐待の防止と対応 1 事例を通じて通報受理、事実確認、虐待判断までの流れを理解する。 2 事例を通じて養護者支援について理解する。	東都大学 准教授 野村 政子 氏 白梅学園大学 教授 堀江 まゆみ 氏 嵯山女学園大学 教授 手嶋 雅史 氏 さいたま市自立支援協議会会長 遅塚 昭彦氏

施設従事者コース（講義部分）

科目（内容）	講師
施設講義1 総論・障害者虐待の防止 虐待事案を契機に、それまでの事業所としてのあり方を見直し、支援の質の向上を果たした事業所の事例を学び、事業所の支援に活かす。	（福）南高愛隣会 吉岡 祐二 氏
施設講義2 通報の意義と通報後の対応 1 障害者虐待の通報者が、虐待が起きた施設自らの通報が増加している実態を理解し、通報義務の意義が、虐待を受けた障害者を守ることはもちろん、虐待した職員、施設・事業所、設置者・経営者のすべてを救う道であることを理解する。 2 虐待を隠蔽しようとした場合罰則、通報者の保護、被虐者と家族が置かれる立場を理解する。	日本社会事業大学 准教授 曾根 直樹 氏
施設講義3 運営者の責務と虐待防止委員会 虐待防止は組織的な取り組みでしかできないことを理解し、運営者の責務と事業所の虐待防止の体制整備について理解する。	（福）北摂杉の子会 松上 利男 氏

施設講義4 虐待が疑われる事案への対応 自事業所で虐待が疑われる事案が生じた場合の具体的な対応について理解する。	(福) じりつ 岩上 洋一 氏
施設講義5・6 身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上 1 やむを得ない理由による身体拘束の要件を理解する。 2 主に肢体不自由のある利用者に対する身体拘束と座位保持装置等に付属するベルトやテーブルの使用に関する考え方を理解する。 3 行動障害のある利用者に対する行動制限の廃止に向けた適切な支援のあり方について理解する。	(福) ありのまま舎 白江 浩 氏 (福) はるにれの里 中野 喜恵 氏
施設講義7 虐待があった場合の対応 1 虐待が認定された場合の行政の対応を理解する。 2 虐待を受けた障害者の保護に対する行政からの要請に対する協力と、保護された障害者への対応方法について理解する。	(福) 世光福祉会 中西 昌哉 氏

施設従事者コース (演習部分) 11月17日 (火)、18日 (水) 午前・午後110分×2

科 目 (内容)	講師
運営者の責務と虐待防止委員会 虐待防止の組織的な取り組みとして、虐待防止委員会の整備がある。虐待防止委員会の役割と機能を講義と演習で理解し、自事業所で設置できるようになることを目標とする。	(福) フラット 林 晃弘 氏 日本社会事業大学 准教授 曾根 直樹 氏 (株) ベストサポート 竹嶋 信洋 氏

⑤権利擁護虐待防止に関する普及啓発

ア) 市町村障害者虐待防止センター窓口調査

- ・新年度の担当窓口等について5月に全市町村に調査

イ) リーフレットの作成・配布等

- ・障害者虐待防止パンフレットを10,000枚作成し、市町村、障害福祉サービス提供事業所、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」を2000部、「市町村・都道府県における障害者虐待防止と対応の手引き」100部作成し市町村、特別支援学校(学級)、保育所(保育園)、放課後児童クラブ、障害福祉サービス提供事業所、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・特別支援学校の生徒等を対象に「虐待防止」に関する知識の習得を目的とした説明会実施について周知を図った。※青森県内の特別支援学校21ヶ所へ案内を通知

ウ) 法人事業所等への研修講師等派遣(6回/122人)

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
8月19日(水)	①社協実習生に対する事業説明	10人	社協	青森県内
9月10日(木)	②社協実習生に対する事業説明	7人	社協	青森県内
11月5日(木)	③市町村介護サービス苦情処理担当者研修会	40人 オンライン研修	行政	青森県内
R3 1月21日(木)	④地域ケア会議(事業説明)	17人	包括支援センター	青森市
1月22日(金)	⑤福祉サービス事業所訪問(職員研修) 公益財団法人こころすこやか財団	31人 オンライン研修	障害	八戸市

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

3月22日(月)	⑥日常生活自立支援事業生活支援員連絡会 (東青管内)	17人	社協	八戸市
		122人		

(2) 障害者虐待防止権利擁護研修会の開催

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集合形式での開催は行わず、講義動画の配信とした。配信期間中に本研修専用ホームページにアクセスし視聴するものとした。

○配信期間：令和3年3月1日(月)～3月19日(金)

○申込方法等：インターネット回線を活用したWebフォームにての申込み

①市町村障害者虐待防止センター等職員向け研修(県、市町村障害職員、労働局職員等向け研修会)

時間	内容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	県社協
(20分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部 障害福祉課精神保健グループ 主幹 鹿内 亮一 氏
(60分)	障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の概要、虐待防止の観点	八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏
(50分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 当事者の声/家族の声(障害の理解と特性) 障害福祉サービス事業者としての使命(倫理・価値)	障害者虐待防止権利擁護指導者 青森県知的障害者福祉協会 会長 中村 伸二 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障害者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室 企画調整係 須田 遼介 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課 課長補佐 工藤 伸 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 児童(障害児等)虐待に係る児童相談所との連携	青森県健康福祉部こどもみらい課 子育て支援グループ 主幹 佐藤 真由美 氏
(30分)	養護者による障害者虐待の防止と対応	青森県健康福祉部 障害福祉課精神保健グループ 主幹 鹿内 亮一 氏
(30分)	性的虐待の防止と対応 性的虐待が起こる背景と通報における課題	障害者虐待防止権利擁護指導者 社会福祉法人みちのく福祉会 障害者福祉サービス事業所 工房「歩み」施設長 林 美幸 氏
(45分)	市町村における障害者虐待防止と対応 市町村の流れと体制整備	障害者虐待防止権利擁護指導者 八戸市障がい福祉課 自立支援グループリーダー 小田 弘行 氏
(90分)	(講義・演習) 施設従事者による障害者虐待等による障害者虐待の防止と対応 事実確認調査のポイント 事実確認調査における情報収集と面接手法	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏之 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

②障害者福祉施設の設置者及び管理者、サービス管理責任者等向け研修会

時 間	内 容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	県社協
(20分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部 障害福祉課精神保健グループ 主幹 鹿内 亮一 氏
(60分)	障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の概要、虐待防止の観点	八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏
(50分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 当事者の声／家族の声（障害の理解と特性） 障害福祉サービス事業者としての使命（倫理・価値）	障害者虐待防止権利擁護指導者 青森県知的障害者福祉協会 会長 中村 伸二 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る労働局との連携 （使用者による障害者虐待の防止と対応）	青森労働局雇用環境・均等室 企画調整係 須田 遼介 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課 課長補佐 工藤 伸 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 児童（障害児等）虐待に係る児童相談所との連携	青森県健康福祉部こどもみらい課 子育て支援グループ 主幹 佐藤 真由美 氏
(30分)	障害者虐待の防止と対応の手引き改正におけるの 身体拘束・行動制限、行動制限のある利用者への適切な支 援～身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上	障害者虐待防止権利擁護指導者 公益社団法人青森県社会福祉士会 常務理事・事務局次長 宇佐美 大輔 氏
(45分)	障害者虐待防止法（通報の意義）の理解と虐待事案へ の対応について 通報の意義と通報後の対応 虐待が疑われる事案への対応	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(90分)	運営者の責務と虐待防止委員会 （講義・演習） 施設・事業所における虐待防止体制整備と内部研修の 持ち方について 従事者による虐待防止案を考える	障害者虐待防止権利擁護指導者 社会福祉法人豊寿会 日中活動支援センター アネックス妙光園 管理者・サービス管理責任者 大館 章子 氏

③障害者福祉施設の従事者向け研修（特別支援教育関係、放課後児童クラブ等関係、保育所等関係、医療機関関係等）

時 間	内 容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	県社協
(20分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部 障害福祉課精神保健グループ 主幹 鹿内 亮一 氏
(60分)	障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の概要、虐待防止の観点	八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏
(50分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 当事者の声／家族の声（障害の理解と特性） 障害福祉サービス事業者としての使命（倫理・価値）	障害者虐待防止権利擁護指導者 青森県知的障害者福祉協会 会長 中村 伸二 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障害者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室 企画調整係 須田 遼介 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課 課長補佐 工藤 伸 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 児童（障害児等）虐待に係る児童相談所との 連携	青森県健康福祉部こどもみらい課 子育て支援グループ 主幹 佐藤 真由美 氏

10 福祉関係団体との連携と支援

(1) 各種機関・団体との協働活動の推進

関係機関・団体の各種事業や会議へと積極的に参画し、連携・協働を推進した。

(2) 災害時要援護者支援活動の推進

① 災害福祉広域支援ネットワーク協議会への参画

○令和2年度青森県災害福祉支援チーム員登録時研修

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1日目 令和2年9月9日 (水)	青森県観光物産館アスパム6階「岩木」	講義Ⅰ「災害支援チームに求められる役割について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏	15人
		講義Ⅱ「青森県における災害福祉支援について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 企画政策グループ 副参事 高橋 忠仁 氏	
	講義Ⅲ「災害救助法や避難所等について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 総務グループ 主事 中村 慎佑 氏		
	講義Ⅳ「チーム員の活動マニュアル(総論編・活動編)について」 県社協 地域福祉課長		
	講義Ⅴ「災害時における福祉支援について」 医療法人藤仁会 介護老人保健施設えぼし 副施設長 鳴海 孝彦 氏		
第2日目 令和2年9月10日 (木)		図上訓練1～2(シミュレーション訓練) 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	15人

② 青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修

○令和2年度青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅰ

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1日目 令和2年10月16日(金)	青森県観光物産館アスパム4階「十和田」	講義Ⅰ「基本事項・近年の動向」	13人
		講義Ⅱ「福祉支援対象者の理解」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏	
		講義Ⅲ「災害時における感染症対策と コーディネーターの役割について」 医療法人藤仁会 介護老人保健施設えぼし 副施設長 鳴海 孝彦 氏	
		講義Ⅳ「避難所での各種団体との連携の取り方」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏	
		講義Ⅴ「被災地での活動事例を通じた チーム活動の在り方」 障害者支援施設りんどう苑	

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

		次 長 秋元 美幸 氏 生活支援多機能ホームパインの零 管理者 高杉 勇希 氏	
第2日目 令和2年10月 17日(土)		講義Ⅰ「活動記録について」 講義Ⅱ「スクリーニング用紙について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 図上訓練「初動①」 「初動②」(シミュレーション訓練) 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	13人
第3日目 令和2年10月 18日(日)		図上訓練「スクリーニング・アセスメント」 「カンファレンス等」 「引継ぎ」(シミュレーション訓練) 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	13人

○令和2年度青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅱ

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1日目 令和2年12月 17日(木)		講義Ⅰ「被災地での活動について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 図上訓練「初動」 「初期段階の活動」(シミュレーション訓練) 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	15人
第2日目 令和2年12月 18日(金)	アピオあおも り2階「大研 修室1」	講義Ⅱ「被災地における各団体の理解」 青森県災害医療特別顧問 青森県立中央病院災害医療管理監 小笠原 賢氏 図上訓練「アセスメント」 「支援活動・記録」(シミュレーション訓練) 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	15人
第3日目 令和2年12月 19日(土)		図上訓練「引継ぎ」(シミュレーション訓練) 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	15人

③青森県防災訓練への参画(五所川原市)

※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

④青森県災害対策本部健康福祉部図上訓練への参加

※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

⑤災害福祉支援ネットワーク構築・運営リーダー研修への参加

※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

⑥DCAT活動に係る平常時の役割

- ・名簿管理
- ・備品管理
- ・情報収集等

⑦令和2年度社会福祉施設等の応援職員派遣支援事業<新>

- ・県内社会福祉法人への意向調査（514件内、232件回答）
- ・県内社会福祉法人への登録依頼（514件へ）
- ・応援可能法人名簿管理（36法人が登録中）

(3) 福祉関係団体の事務受託

①青森県民生委員児童委員協議会

【役員会等】

会議名	開催日	会場	出席者
総会	令和2年5月に書面開催		—
役員会 第1回	令和2年4月21日(火)	青森市 県民福祉プラザ	16人
第2回	令和2年11月17日(火)	青森市 県民福祉プラザ	15人
第3回	令和3年3月23日(火)	青森市 県民福祉プラザ	14人
監査会 第1回	令和2年4月16日(木)	青森市 県民福祉プラザ	4人
第2回	令和2年10月15日(木)	青森市 県民福祉プラザ	3人

【研修会】

研修会名	開催日	会場	参加者
単位民児協会会長研修会 (県社協と共催)	令和2年12月7日(月)	青森市 ホテル青森	103人
	行政説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」 青森県健康福祉政策課地域福祉推進グループ 副参事 阿部 阿津子 氏 行政説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」 青森県こどもみらい課子育て支援グループ 主幹 佐藤 真由美 氏 講演「“地域の灯台”をめざそう！ ～民児協会長としての心構え・役割を考える～」 講演・演習「“地域の灯台”をめざそう！～有意義な定例会の持ち方を考える～」 講師：合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵 造 氏		
中堅民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	令和3年2月3日(水)	青森市 ウェディングプラザアラスカ	71人
	講演「災害時の民生委員・児童委員の役割」 講師 コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do 代表 一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン 代表理事 福祉防災サポートオフィス未来 代表 栗原 英文 氏 実践報告「災害時における避難行動要支援者の支援について」 報告者 岡山県倉敷市真備東地区民生委員児童委員協議会 会長 浅野 静子 氏		
児童委員・主任	令和2年9月6日(金)	青森市 ホテル青森	

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

児童委員研修会	説明「児童委員・主任児童委員活動と連携について」 青森県こどもみらい課 課長 最上 和幸氏 活動報告「児童委員・主任児童委員活動について」 報告者 黒石市浅瀬石・迫子野木地区民児協 山田 俱子氏 八戸市東地区民児協 石藤 奈保子氏 グループ討議・報告	110人
相談技法研修会 (県社協と共催)	令和2年2月11日(月) 青森市 ホテル青森	118人
	講演「相談援助の基本」 講師 青森大学 社会学部 教授 藤林 正雄氏 事例研究 コーディネーター 青森大学 社会学部 教授 藤林 正雄氏 事例発表者 ① 児童に関すること 野辺地町民生委員児童委員協議会 主任児童委員 笹森 敦子氏 ② 生活困窮者への対応について 中南地域自立相談窓口 総括コーディネーター	
新任民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	令和2年10月7日(水) 青森市 青森県総合社会教育センター	96人
	説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要について」 県こどもみらい課 子育て支援グループ 説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」 青森県社会福祉協議会 地域福祉課長 DVD上映「いつまでも見守り続けて=民生委員・児童委員の活動=」 体験発表 東北町民生委員児童委員協議会 会長 八森 龍次氏 弘前市民生委員児童委員協議会 主任児童委員 長内 美代氏	
役員・部会等委員合同研修会	令和3年2月26日(金) 青森市 ホテル青森	45人
	行政説明Ⅰ ※動画配信 「地域共生社会の推進と民生委員・児童委員への期待」 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 行政説明Ⅱ ※動画配信 「子ども・子育て支援の状況と児童委員、主任児童委員の役割」 厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課 第89回全国民生委員児童委員大会式典(一部) ※動画配信	

②青森県社会福祉法人経営者協議会

【役員会】

会議名	期日	会場	出席者
総会	令和2年5月18日(月) ・新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため書面議決	青森国際ホテル(予定)	136 法人 書面決議
正副会長会議	令和2年12月15日(火)	アラスカ	4人
	令和3年3月19日(金)	県民福祉プラザ	5人
役員会	令和2年4月24日(金) ・新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため書面審議	県民福祉プラザ(予定)	19人 書面審議
	令和2年9月1日(火)	県民福祉プラザ	20人
	令和2年12月15日(火)	アラスカ	12人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	令和3年3月19日(金)	県民福祉プラザ	17人
経営青年会役員会	令和2年6月17日(木)	県民福祉プラザ	12人
監査会	令和2年4月7日(火)	県民福祉プラザ	4人

【研修会等】

研修名	期日	会場	参加者
県経営協 ICT 研修会 ～既存 ICT 契約システムの解説とテレワーク対応のWEB 会議体験セミナー～	令和2年7月27日(月)	県民福祉プラザ	15人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演Ⅰ 「レンタルサーバーの使い方について」 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村 良司 ・講演Ⅱ 「ライン公式アカウントについて」 講師 社会福祉法人和幸園 和幸保育園 今 千宏 氏 ・講演Ⅲ 「携帯メール連絡網について」 講師 社会福祉法人和幸園 和幸保育園 今 千宏 氏 ・セミナー テレワーク対応のWEB 会議体験セミナー 講師 株式会社テクノル 執行役員 ソリューション推進部 千葉 修一 氏 		
複数法人連携による地域貢献協働事業 ～北海道・東北ブロックセミナー～	令和2年10月7日(水)	アラスカ	92人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演Ⅰ 「合併・事業譲渡のススメ」 講師 明治学院大学経済学部 講師 大川 新人 氏 ・講演Ⅱ 「未来志向ですすめる社会福祉法人の事業展開について」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 地域共生社会推進委員長 宮田 裕司 氏 ・講演Ⅲ 「小規模法人ネットワーク化の推進」について 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村 良司 		
令和2年度都道府県経営協セミナー(後期)	令和3年2月16日(火)	オンライン会議	26人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「経営協流の事業展開と経営基盤の強化策を解説」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 地域共生社会推進委員会 委員 菊池 俊則 氏 ・説明① 「実演説明～これがWEB 経営診断です」 説明者 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局 全国青年会活動紹介・入会 PR 活動上映 ～豪と和恵の部屋 都道府県セミナーバージョン～ 全国青年会 会長 梅野 高明 氏 全国青年会会員拡大検討ちーむリーダー瀬戸山 豪 氏 全国青年会研修企画チームリーダー 坂本 和恵 氏 ・説明② 「令和3年度介護・障害福祉サービス等報酬改定の動向」 説明者 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局 		

【ブロック会議等】

研修名	期日	会場	参加者
令和2年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第1回会長会議	令和2年7月30日(木)	TKP ガーデンシティ仙台 ホール21D	会長 青年会会長 事務局
令和2年度全国経営協ブロック会議 ～北海道・東北ブロック会議	令和2年7月30日(木)	TKP ガーデンシティ仙台 ホール21D	正副会長2人 青年会会長 事務局
令和2年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第2回会長会議	令和2年9月15日(火)	オンライン会議	会長 青年会会長 事務局
令和2年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第3回会長会議	令和2年11月17日(火)	オンライン会議	会長 青年会副会長

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

			事務局
令和2年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第4回会長会議	令和2年 12月17日(木)	オンライン会議	会長 青年会会長 事務局
令和2年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第5回会長会議	令和3年 2月19日(金)	オンライン会議	会長 青年会会長 事務局
令和2年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第6回会長会議	令和3年 3月18日(木)	集合・オンライン併用	会長

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
通常総会	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和2年5月)		114件 (書面参加)
監査会	令和2年4月13日(月)	県民福祉プラザ	8人
正副会長・委員長会議	令和2年4月13日(月)	県民福祉プラザ	6人
	令和3年3月22日(月)	県民福祉プラザ	6人
役員会	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和2年4月、5月)		29件 (書面参加)
	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和3年3月)		24件 (書面参加)
青森県介護予防支援従事者研修講師打ち合わせ会	令和2年9月16日(水)	県民福祉プラザ	12人
研修委員会・調査研究委員会 合同委員会	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和2年12月)		29件 (書面報告)

【研修会等】

研修名	期日	会場	出席者
地域包括支援センター職員研修(受託事業)	令和3年1月19日(火) 令和3年1月20日(水)	ウェディングプラザ アラスカ「サファイア」	39人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	<p>1月19日(火)</p> <p>①講義「地域包括支援センターの現状と課題」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険グループ 主幹 齋藤 容子 氏</p> <p>②講義・演習「地域における障害のある方の支援」 青森県すこやか福祉事業団 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏</p> <p>③講義・演習「ファシリテーションの基本」 男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子 氏</p> <p>1月20日(水)</p> <p>④講義・演習「終末期にある方に寄り添い、尊厳を守るケア」 五所川原市法永寺住職 臨床宗教師 小山田 和正 氏 ＜ファシリテーター＞ 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏 在宅介護支援センターなのはな苑 施設長 野田 博之 氏 つがる市地域包括支援センター 副所長 乳井 香澄 氏</p> <p>⑤講義・演習「オンラインで地域とつながる ～厚生労働省事業「介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会」 における岩手県協議会の取り組み報告から～」 岩手医科大学 医学部 衛生学公衆衛生学講座 助教 高梨 信之 氏 ＜事例報告＞ 在宅介護支援センターなのはな苑 施設長 野田 博之 氏 ＜ファシリテーター＞ 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏 在宅介護支援センターなのはな苑 施設長 野田 博之 氏 つがる市地域包括支援センター 副所長 乳井 香澄 氏</p>			
介護予防支援従事者研修 (受託事業)	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="523 1133 906 1173">令和3年2月3日(水)</td> <td data-bbox="906 1133 1246 1173">ホテル青森「孔雀の間」</td> <td data-bbox="1246 1133 1445 1173">162人</td> </tr> </table> <p>①行政説明「制度改正、予防の視点について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険グループ 主幹 齋藤 容子 氏</p> <p>②講義「介護予防支援の視点について」 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏</p> <p>③演習「介護予防サービス・支援計画書作成の実際」 ひばり苑在宅介護支援センター 橘 清子 氏 ＜助言者＞ ヘルパーステーションさくらの樹 梅村 朋宏 氏 青森市地域包括支援センターのぎわ 村岡 真由美 氏 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏</p>	令和3年2月3日(水)	ホテル青森「孔雀の間」	162人
令和3年2月3日(水)	ホテル青森「孔雀の間」	162人		

【ブロック会議】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施 (令和2年7月)		
第2回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和3年2月4日(木)	オンライン会議	17人

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
定例総会	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施 (令和2年5月)		202件 (書面参加)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

理事会	平成2年4月14日(火)	県民福祉プラザ	9人
	令和2年7月14日(火)	県民福祉プラザ	7人
	令和3年3月24日(水)	県民福祉プラザ	7人
正副会長会議	令和2年8月19日(木)	県民福祉プラザ	3人
	令和3年2月12日(金)	オンライン会議 各事業所等	2人
監査会	令和2年4月14日(火)	県民福祉プラザ	4人
表彰審査委員会	令和2年4月14日(火)	県民福祉プラザ	4人

【研修会】

会員研修会、初任者研修会、スキルアップセミナー、上級者研修会については新型コロナウイルス感染症対策のため今年度の研修会は全て中止しております。

⑤青森県ボランティア連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	令和2年5月に書面開催		—
理事会	令和2年4月13日(月)	青森市・県民福祉プラザ	5人
	令和3年3月16日(火)	青森市・県民福祉プラザ	10人
監査会	令和2年4月13日(月)	青森市・県民福祉プラザ	2人

【研修会等】

事業名	期日	会場	参加者
ボランティアフォーラムあおもり	令和2年11月14日(土)	青森市・県民福祉プラザ	—
	新型コロナウイルスの影響により中止		
ボランティア活動実践セミナー	令和2年11月14日(土)	青森市・県民福祉プラザ	—
	新型コロナウイルスの影響により中止		
ボランティアネットワーク事業	【上十三地区】 「広がれボランティアの“わ”交流会」 日 時：令和3年1月22日(金) 会 場：三沢市総合社会福祉センター 内 容：講演「江戸時代のお伊勢参り」 講師 人・自然・教育研究所所長 川村 正 氏		30人
	【三八地区】 「コロナ禍におけるネットワーク会議システム構築」 日 時：令和3年1月8日(金)～3月1日(月) 実施場所：南部町、八戸市 内 容：コロナ禍における今後の研修や会議の体制整備について		10人
	【下北地区】 「明るく、楽しい介護予防運動」 日 時：令和3年1月26日(火) 午前10時から12時 会 場：むつ来さまい館 内 容：椅子に座ってできる楽しい介護予防運動 講師 スポーツインストラクター 黒田 英知 氏		40人

	【下北地区】 一緒に学びましょう、「聴く（傾聴）ことの大切さ！」 日 時：令和3年2月14日（日）午前11時から12時 会 場：むつ市立図書館 内 容：「傾聴スキル」の必要性と重要性、傾聴時の心構え等 講師 介護支援専門員・傾聴活動指導員 藤林 佳代子 氏 講師 車椅子生活相談員・傾聴活動指導員 藤林 誠治 氏	31人
--	---	-----

【広報誌等】

「ボラ連広報誌ふれあいNo.4」作成（1000部 令和3年3月31日発行）

⑥青森県里親連合会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
総会	令和2年4月19日（日） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-
役員会	令和2年4月9日（木） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-
	令和2年6月24日（水）	青森市・県民福祉プラザ	7人
	令和3年3月2日（火）	青森市・県民福祉プラザ	6人
監査会	令和2年4月9日（木）	青森市・県民福祉プラザ	1人
表彰選考委員会	令和2年4月9日（木）	青森市・県民福祉プラザ	3人

【編集委員会】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
第1回	令和2年9月16日（水）	青森市・県民福祉プラザ	4人

【研修会】

研 修 名	期 日	会 場	参加者
会員研修会 （子育て支援フォーラム）	令和2年4月19日（日）	-	-
	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
里親家族交流会	令和2年9月27日（日）	森の中の果樹園	52人
	森の中の果樹園にて果物狩りを実施した。		

【青森県里親支援機関事業】

事業名	期 日	会 場	参加者
里親家庭への訪問支援事業	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
里親支援員研修会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

⑦青森県地域活動連絡協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
総会	令和2年5月	県民福祉プラザ	新型コロナウイルスの影響により書面開催

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

役員会	平成2年4月15日(水)	県民福祉プラザ	9人
	令和2年7月16日(木)	県民福祉プラザ	10人
	令和3年2月17日(水)	県民福祉プラザ	4人
監査会	平成2年4月15日(水)	県民福祉プラザ	2人
表彰選考委員会	平成2年4月15日(水)	県民福祉プラザ	4人

【研修会】

研修名	期日	会場	出席者
青森県地域活動連絡協議会児童福祉週間会員研修会	令和2年5月15日(金)	県民福祉プラザ	-
	新型コロナウイルスの影響により中止		
青森県地域活動連絡協議会会員研修会	令和2年11月18日(水)	八戸市総合福祉会館	-
	新型コロナウイルスの影響により中止		

⑧青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	書面開催 ※表決書提出期限 令和2年5月15日(金)		提出数 80児童館 (85館中)
理事会	令和2年4月16日(木)	県民福祉プラザ	9人
	令和2年7月6日(月)	県民福祉プラザ	14人
	令和3年3月17日(水)	県民福祉プラザ	12人
監査会	令和2年4月16日(木)	県民福祉プラザ	2人
児童厚生員部会	令和2年7月6日(月)	県民福祉プラザ	16人
	令和3年2月24日(水)	県民福祉プラザ	11人
三役会議	令和3年2月24日(水)	県民福祉プラザ	4人
表彰選考委員会	令和2年4月16日(木)	県民福祉プラザ	5人

【研修会】

会議名	期日	会場	出席者
青森県児童館連絡協議会児童館館長・職員研修会	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
第1回児童厚生二級指導員研修会	令和2年9月4日(金)	アピオあおもり	36人
	講義・演習「地域福祉活動」 講師 青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 講師 齋藤 史彦 氏		
	講義「安全指導・安全管理」 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏		
第2回児童厚生二級指導員研修会	実技「表現活動」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 学科長補佐・教授 前田 美樹 氏		36人
	令和2年10月1日(木)	アピオあおもり	
	講義「児童館論Ⅰ・Ⅱ」 講師 岩手県立児童館いわて子どもの森 チーフプレーリーダー 長崎 由紀 氏		
講義・演習「集団援助活動」 講師 青森明の星短期大学			

	講師 棟方 梢 氏 実技「ゲーム・運動遊び」 講師 青森県レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏	
児童館職員研修会	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	

⑨青森県知的障害者福祉協会の運営

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
監査会	令和2年4月10日(金)	県民福祉プラザ	3人
役員会	令和2年4月10日(金)	県民福祉プラザ	15人
	令和3年3月10日(水)		21人
正副会長会議	令和2年7月2日(木)	県民福祉プラザ	4人
	令和2年9月3日(木)		4人
	令和2年10月8日(木)		4人
	令和2年11月20日(金)		4人
	令和2年12月25日(金)		4人
令和3年1月28日(木)	4人		
部会代表者会議	令和2年8月5日(水)	県民福祉プラザ	9人
総会	書面開催 表決書提出期限：令和2年4月27日(月)		提出数 137会員 (184会員中)
人権倫理委員会	令和2年8月5日(水)	県民福祉プラザ	10人
政策委員会	令和2年8月5日(水)	県民福祉プラザ	9人
研修委員会	令和2年7月2日(木)	県民福祉プラザ	5人
	令和2年9月3日(木)	アピオあおもり	6人
	令和3年2月4日(木)	県民福祉プラザ	4人
AIG&JIC&サポート協会 三者会議	令和2年8月27日(木)	県民福祉プラザ	3人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	出席者
東北地区専門研修会	新型コロナウイルス感染症防止のため令和3年度に延期		
人権倫理委員会研修会	新型コロナウイルス感染症防止のため中止		
青森県手をつなぐ育成会 合同研修会	新型コロナウイルス感染症防止のため中止		
新型コロナウイルス対応BCP研修会(オンライン)	令和2年11月27日(金)及び12月3日(木)		延べ24人
サポート協会 「障害年金オンラインセミナー」	令和3年1月22日(金)及び1月23日(土)		延べ32人
サポート協会「生活サポート総合補償制度事務研修会」(オンライン)	令和3年3月2日(火)		2人

【その他】

- ・第7回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール(主催：日本知的障害者福祉協会)
応募数 16作品、入選 4作品

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

1.1 社会福祉法人による社会貢献活動の推進

(1)「青森しあわせネットワーク」事業の推進

①活動の運営

- ア) 推進会議 書面開催
- イ) 運営委員会 書面開催
- ウ) 広報啓発 パンフレット等作成

②社会貢献活動の展開

ア) 総合相談（トータルサポート）

○コミュニティソーシャルワーカー養成研修

期 日 令和2年10月28日（水）

会 場 県民福祉プラザ 多目的室 2A

参加者 23人

内 容 講義・演習「支援が必要な人に対するアセスメントと対人援助技術」
青森大学 教授 船木 昭夫氏

説 明「青森しあわせネットワークの相談支援の流れについて」
県社協 社会貢献活動推進室

説明・演習「実際の相談支援の流れと対応について」

・社会福祉法人藤聖母園

藤聖母園在宅介護支援センター 阿保 真奈美 氏

・社会福祉法人和幸園

軽費老人ホーム和幸園 小田嶋 悟 氏

○検証チームの開催

期 日 令和2年11月6日（金）

場 所 ウェディングプラザアラスカ3階エメラルド

出席者 10人

内 容 ・事業実施状況について

・検証する内容と対応について

イ) 経済的援助（ライフサポート）

支援者数 885世帯（前年度 501世帯）を支援した。

ウ) 食糧等の備蓄・提供（フードサポート）

各法人で備蓄し、必要に応じて提供

エ) 就労・社会参加活動の提供（ワークサポート）

○ワークサポート認証事業所 県内34事業所を認証し公表

○ワークサポートの実施 延べ33人が559日間の体験を実施

③新たな課題への対応

ア) 保証人確保支援モデル事業の実施

○令和2年度モデル事業として11件の契約を行った。

○モデル事業実施（予定）法人打合せ

期 日 令和2年8月20日（木）

場 所 ウェディングプラザアラスカ4階パール

出席者 10人

- 内 容
- ・モデル事業の契約状況等について
 - ・モデル事業の相談の流れについて
 - ・令和2年度の事業予定等について

○セミナーの開催（保証人問題の解決推進セミナー）

期 日 令和3年3月22日（月）

ライブビューイング会場 県民福祉プラザ4階 県民ホール

参加者 90人（オンライン含む）

内 容 説明「保証人確保支援モデル事業について」
県社協 社会貢献活動推進室

第1部「保証人問題解決のための支援制度」

説明「生活困窮者自立支援制度と住まいの確保の支援について」

青森県健康福祉部健康福祉政策課 総括主幹 中川 博行 氏

説明「住宅セーフティネット制度の取り組みについて」

青森県県土整備部建築住宅課 主査 石岡 伸吉 氏

第2部「保証人問題が解決された人のその後…」

事例検討「保証人問題を抱えた人の解決事例から探る」

コーディネーター 弘前学院大学 教授 小川 幸裕 氏

発 表 者

五所川原市社会福祉協議会 鳴海 匡洋 氏

青森県地域生活定着支援センター 長内 正彦 氏

七峰会総合福祉相談支援センタービリーブ 蝦名 美穂 氏

楽晴会ソーシャルワークセンター 中川れい子 氏

三沢市生活困窮者自立相談窓口 米沢 美幸 氏

イ)「みんなの居場所&子どもの居場所」プロジェクト

○「地域とつながる子どもの居場所」運営モデル実証説明会&情報交換会

期 日 令和2年7月16日（木）

会 場 アウガ5階 AV多機能ホール（青森市新町1-3-7）

参加者 99人

- 内 容
- ・説明「地域とつながる子どもの居場所づくり」
運営モデル実証について
青森県健康福祉部こどもみらい課
 - ・情報提供「こどもの居場所の活動の支援」
県社協+青森県共同募金会
 - ・取り組み発表「コロナ禍の子どもの居場所」
こども食堂すこやか（弘前市）
十和田こども食堂実行委員会
青森市子どもの居場所づくり・学習応援事業
NPO法人ワーカーズコープ（八戸市）

○「地域とつながる子どもの居場所」事業報告会&ネットワークミーティング

期 日 令和3年2月24日（水）

パブリックビューイング会場 県民福祉プラザ4階 県民ホール

参加者 71人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

内 容 ・講演「コロナ禍で取り組む子どもの居場所の意義」

全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長 湯浅 誠 氏

・取り組み発表「地域とつながる子どもの居場所」

①社会福祉法人平元会（青森市）

②地域応援チームうらまち（青森市）

③一般社団法人プラシア（弘前市）

④NPO 法人元酒蔵の歴史的建造物群を保存・活用する会（黒石市）

⑤社会福祉法人桜木会（むつ市）

⑥社会福祉法人護心会（つがる市）

ウ) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策等の対応<新>

○障がい者が作った食品や食材を生活困窮者等に届ける

「青森しあわせお届けネットワーク」

20ヶ所の社会福祉法人を通じて、豆腐と納豆 140食を生活困窮者等の自宅へ配達した。お米は、337世帯分を配達又は備蓄した。3ヶ所の子ども食堂を通じて、パンと豆乳プリン、150食を提供した。

○生活困窮者等への食料支援を通じた生活力向上キャンペーン

「青森しあわせ“おせっかい”ネットワーク」

企業や住民から寄贈される食品等も活用しながら、生活困窮者等に食料を配達するとともに、調理器具等の貸出事業を開始した。

エ) 「こども宅食おすそわけ便」

支援につながりにくい子育て家庭へのつながりの事業「こども宅食おすそわけ便」を県内4地域で43法人の運営主体により開始。計8回の開催で延べ約7000人の子育て家庭が利用した。

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協等との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の検査等の支援を行った。

(1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

①基幹的社協等への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、鯨ヶ沢町、深浦町の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

○日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合 計	27年度	28年度	29年度	30年度	令 和 元 年度
青森市	12	1	2	2	17	27	20	4	26	20
弘前市	2	0	2	0	4	12	15	0	0	7
八戸市	8	2	5	0	15	12	28	19	23	20
黒石市	33	12	12	9	66	—	—	—	—	—
五所川原市	15	0	3	1	19	12	18	11	15	24
十和田市	11	2	5	11	29	26	28	30	26	7
三沢市	18	1	0	0	19	10	12	6	13	17
むつ市	7	0	1	2	10	7	4	4	4	17
つがる市	2	4	5	0	11	6	2	12	7	9
平川市	11	3	0	0	14	10	10	26	22	31
鯨ヶ沢町	1	1	0	3	5	—	—	—	—	—
深浦町	3	4	1	0	8	—	—	—	—	—
合計	123	30	36	28	217	122	137	112	136	152

イ) 相談経路別契約件数

() 内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	16	(293)	高齢者福祉施設	4	(129)
生活困窮者自立支援事業 (自立相談窓口)	7	(15)	知的障害者福祉施設	6	(41)
			精神障害者福祉施設	0	(37)
福祉事務所	15	(295)	身体障害者福祉施設	0	(11)
その他の行政機関	4	(68)	病院・医療関係	11	(203)
民生委員児童委員	1	(21)	在宅介護支援センター	2	(109)
介護支援専門員	36	(454)	ヘルパー	0	(26)
本人	1	(39)	グループホーム	2	(49)
親	0	(4)	生活支援員	1	(5)
子	3	(54)	地域包括支援センター	25	(190)
配偶者	0	(2)	基幹的社協移管	63	(186)
兄弟姉妹	5	(31)	地域定着生活支援センター	0	(1)
親類	7	(66)	その他(相談支援事業所等)	6	(80)
隣人・知人	2	(9)	合計	217	(2,418)

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

ウ) 相談件数

() 内は、平成11年10月からの累計

	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合計	
青森市	799	(5, 112)	245	(2, 405)	435	(2, 942)	168	(831)	1, 647	(11, 290)
弘前市	456	(6, 574)	137	(2, 163)	742	(8, 537)	57	(918)	1, 392	(18, 192)
八戸市	590	(6, 962)	195	(4, 002)	660	(6, 118)	151	(1, 114)	1, 596	(18, 196)
黒石市	218	(218)	63	(63)	89	(89)	70	(70)	440	(440)
五所川原市	448	(6, 652)	41	(1, 093)	429	(3, 035)	26	(525)	944	(11, 305)
十和田市	950	(5, 657)	274	(1, 198)	811	(2, 624)	198	(1, 136)	2, 233	(10, 615)
三沢市	562	(4, 766)	122	(1, 049)	39	(698)	2	(957)	725	(7, 470)
むつ市	991	(4, 337)	105	(407)	248	(733)	105	(394)	1, 449	(5, 871)
つがる市	75	(2, 460)	102	(1, 617)	226	(526)	24	(223)	427	(4, 826)
平川市	222	(2, 410)	95	(1, 150)	169	(1, 619)	0	(322)	486	(5, 501)
鱒ヶ沢町	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	1	(1)
深浦町	18	(18)	64	(64)	7	(7)	0	(0)	89	(89)
合計	5, 329	(45, 166)	1, 443	(15, 211)	3, 855	(26, 928)	802	(6, 491)	11, 429	(93, 796)

エ) 解約件数

	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合計	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度
青森市	14	0	2	2	18	16	16	18	23	8
弘前市	5	0	3	1	9	7	6	10	5	5
八戸市	8	2	7	1	18	11	11	20	13	12
黒石市	7	0	0	2	9	—	—	—	—	—
五所川原市	14	2	3	0	19	26	21	13	19	19
十和田市	10	1	2	3	16	23	15	12	22	26
三沢市	9	1	0	1	11	10	7	8	9	11
むつ市	7	1	1	0	9	2	3	4	2	9
つがる市	8	5	2	3	18	3	0	10	7	8
平川市	23	13	11	7	54	8	9	7	14	13
鱒ヶ沢町	1	0	0	0	1	—	—	—	—	—
深浦町	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—
合計	106	25	31	20	182	106	88	102	114	111

オ) 解約理由

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
本人死去	43	2	1	4	50
成年後見人就任	19	1	6	3	29
転居	0	0	0	0	0
本事業を必要としない	2	1	5	2	10
親族支援	9	1	4	1	15
入院・入所先での支援	6	2	4	1	13
その他 ※	27	18	11	9	65
合計	106	25	31	20	182

※その他の内容

- ・移 管：63人
- ・代理権付与：2人（解約後、代理権を付与した契約内容で新たに契約）

カ) 実利用者数

基幹的社協等	契約	解約	実利用
青森市	293	214	79
弘前市	183	144	39
八戸市	260	168	92
黒石市	66	9	57
五所川原市	468	367	101
十和田市	528	408	120
三沢市	182	128	54
むつ市	118	88	30
つがる市	102	74	28
平川市	205	145	60
鱒ヶ沢町	5	1	4
深浦町	8	0	8
合計	2,418	1,746	672

キ) 利用回数別契約数

	1回/月	2回/月	3回/月	4回/月	5回以上/月	合計
有料世帯	937	126	5	26	2	1,096
無料世帯	1,004	219	6	90	3	1,322
合計	1,941	345	11	116	5	2,418

②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 5月25日(月)	青森市 県民福祉プラザ	7人	(1)令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画について (2)令和元年度審査案件その後について
令和2年 12月9日(水)	青森市 県民福祉プラザ	7人	(1)令和2年度青森県日常生活自立支援事業上半期事業報告 (2)利用者に係る現況報告、相談

③預かり書類等現物検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり物のあるすべての基幹的社協等及び管内市町村社協に対して、内部けん制体制や検認等の実施状況について事業実施検査を実施した。

- ・実施日：書類等預かりサービス現物検査日に併せて実施した。
- ・指摘事項：預かり書類の記載内容に変更漏れが認められたため、文書により改善指導を行った。

調査年月日	調査対象
令和2年7月17日(金)	田舎館村社協
令和2年7月20日(月)	十和田市社協、七戸町社協、東北町社協
令和2年7月28日(火)	青森市社協浪岡支部
令和2年7月30日(木)	三沢市社協、六戸町社協、横浜町社協
令和2年8月26日(水)	平内町社協、外ヶ浜町社協
令和2年9月11日(金)	黒石市社協、藤崎町社協
令和2年9月15日(火)	鱒ヶ沢町社協
令和2年9月18日(金)	青森市社協
令和2年9月23日(水)	深浦町社協
令和2年9月25日(金)	つがる市社協、つがる市社協車力支所、つがる市社協稲垣支所、つがる市社協柏支所

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

令和2年10月2日(金)	野辺地町社協
令和2年10月9日(金)	平川市社協、平川市社協碓ヶ関支所
令和2年10月14日(火)	西目屋村社協
令和2年10月27日(火)	五所川原市社協
令和2年10月29日(木)	弘前市社協、弘前市社協岩木支部
令和2年10月29日(木) 30日(金)	むつ市社協、むつ市社協川内支所、むつ市社協大畑支所、東通村社協 大間町社協、佐井村社協
令和2年10月30日(金)	五所川原市社協市浦支所、五所川原市社協金木支所、中泊町社協、鶴田町社協
令和2年11月2日(月)	大鰐町社協
令和2年11月12日(木) 13日(金)	八戸市社協、五戸町社協、階上町社協 おいらせ社協、田子町社協、三戸町社協、南部町社協

④基幹的社協等連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 6月26日(金)	青森市 県民福祉プラザ	20人	(1)報告 令和元年度事業報告及び令和元年度実績まとめについて (2)説明 ①令和2年度事業計画について ②社協による不祥事の発生・再発防止の取り組み強化の徹底について ③令和2年度預かり書類等現物検査の実施について ④月次報告の内容について ⑤日常生活自立支援事業に係る要領及び様式等の改正について ⑥「預金取引についての覚書」について (3)情報交換 ①新型コロナウイルス感染防止等のための日常生活自立支援事業における対応について日常生活自立支援事業に係る事務処理について ②日常生活自立支援事業に係る事務処理について
令和3年 1月29日(金)	青森市 県民福祉プラザ	19人	(1)報告 ①令和2年度事業経過報告について ②令和2年度預かり書類等現物検査の結果について (2)説明 ①日常生活自立支援事業の適正な実施について ②日常生活自立支援事業における事務処理について (3)情報交換 ①令和3年度専門員・生活支援員研修会の事例検討テーマについて ②令和3年度関係機関連絡会議の機関等について

⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 8月28日(金)	青森市 県民福祉プラザ	16人	対象：県内の精神科病院 (1)日常生活自立支援事業の役割と実施状況について (2)地域移行における日常生活自立支援事業契約締結事例の検討 (3)意見交換等

(2) 従事者等の資質向上のための取り組み

① 専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 9月7日(月)	青森県総合社会 教育センター 「大研修室」	75人	(1) 事務説明 「日常生活自立支援事業の実施状況等について」 (2) 講義 「青森県内の消費生活相談受付状況について」 講師：青森県消費生活センター (3) 分科会 ① 講義・演習／生活支援員 「効果的な連携のための記録作成－伝わるまとめ 方のポイント」 講師：青森県立保健大学 健康科学部 講師 宮本 雅央 氏 ② 意見交換／専門員 「不正防止について」

(3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

① 権利擁護・成年後見制度セミナーの開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 10月5日(月)	県民福祉プラザ 4階「県民ホー ル」	147人	(1) 「権利擁護支援における成年後見制度の位置づけ」 弘前学院大学 社会福祉学部 教授 小川 幸裕 氏 (2) 「青森県における成年後見制度との中核機関の 設置状況等について」 青森県健康福祉部 高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険グループ 山本 歩 氏 (3) シンポジウム 「中核機関設置に向けた体制整備について」 コーディネーター：弘前学院大学 社会福祉学部 教授 小川 幸裕 氏 シンポジスト： 鯨ヶ沢町社会福祉協議会 事務局長 井上 雅哉 氏 八戸市社会福祉協議会福祉支援課 主査 宮古 道子 氏 弘前市役所福祉総務課 課長 秋田 美織 氏

② 市町村社協への職員派遣による支援

期 日：令和3年3月18日(木)

派遣先：平川市健康センター

参加者：15人

内 容：令和2年度権利擁護と成年後見セミナー

派遣者：県社協 地域福祉課長

(4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している6件について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

また、全県域対象の市民後見人フォローアップ研修や法人後見実施社協連絡会議、出張出前講座の実施等、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的とした事業を開催した。

①市民後見人登録者のためのフォローアップ研修会

○市民後見人登録者フォローアップ研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 8月27日(木)	青森市 県民福祉プラザ	5人	講義「成年後見人にできること、できないこと」 講師：司法書士法人わかば法務事務所 司法書士 久保 隆明 氏

②市民後見人の後見監督業務の実施

○実施件数 5件(成年後見5件)

○業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

③後見等監督業務審査会へのアドバイザーの設置

県社協の後見等監督業務を適切かつ円滑に実施することを目的として、市民後見人及び市町村社協が行う被後見人等の身上監護・財産管理、困難事例に関する対応方策等への指導・助言を行う成年後見アドバイザーを設置した。

④法人後見に向けた支援

ア) 法人後見実施社協連絡会議の開催

期日	会場	参加者	内容
令和2年 12月11日(金)	県民福祉プラザ2階 県社協会議室 (オンライン開催)	26人	講義「社会福祉協議会が法人後見を進めるべき意義ー市町村社協において法人後見を進めるためにー」 講師：弘前学院大学 社会福祉学部 教授 小川 幸裕 氏 事例報告「法人後見実施社協における取り組み状況と課題について」 事例① 平川市社会福祉協議会 地域福祉課 主事 北山 倉栄 氏 事例② 五所川原市社会福祉協議会 地域係長心得 鳴海 匡洋 氏

イ) 市町村社協が行う法人後見業務に関する監督業務

○実施件数 1件(保佐類型) 五所川原市社協

○業務内容 保佐人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

ウ) 法人後見マニュアル作成のためのワーキンググループの開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 6月26日(金)	青森市 県民福祉プラザ	10人	法人後見事業実施社協の普及や、円滑かつ適正な運営を図るため、ワーキンググループを構成し、マニュアル作成、配布に向けて、内容の協議、検討を行った。
令和2年 10月30日(金)	書面開催	6人	第1回開催の意見をもとに修正したものをワーキンググループメンバーに送付し、意見を徴収した。
令和3年 2月5日(金)	書面開催	6人	第2回開催の意見をもとに修正したものをワーキンググループメンバーに送付し、意見を徴収した。
令和3年	発刊、印刷		監修：大谷法律事務所 弁護士 大谷 直 氏

3月19日(金)		
----------	--	--

⑤成年後見制度の普及啓発事業

○成年後見制度普及出前講座

期日及び会場	参加者	内 容
令和2年8月27日(木) すくすくしたまえ館	40人	民生児童委員協議会研修会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：公益社団法人青森県社会福祉士会 事務局次長 宇佐美 大輔 氏
令和2年11月7日(土) 青森県つくしが丘病院	11人	家族会議において、通院入院している患者の家族を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：一般社団法人 ソーシャルネットあおもり 社会福祉士 山崎 水季弘 氏
令和2年12月10日(木) 平川市碓ヶ関公民館 視聴覚室	9人	民生児童委員協議会研修会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：社会福祉法人 平川市社会福祉協議会 社会福祉士 佐藤 毅信 氏
令和2年12月16日(水) 三沢市総合社会福祉センター	31人	高齢者スタッフ研修会において、市内の介護保険事業所や医療機関等の職員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 社会福祉士 田中 宏幸 氏
令和3年1月15日(金) 七戸中央公民館	40人	民生・児童委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 社会福祉士 田中 宏幸 氏
令和3年2月17日(水) 六戸町就業改善センター 「大ホール」	29人	地域支え合い講座において、社協役員、評議員、協議体委員、見守りサポーター、民生・児童委員、生活パートナー、福祉協力員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 社会福祉士 田中 宏幸 氏

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

2 運営適正化委員会事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決する中立公平な機関として次の事業を実施した。

(1) 運営適正化委員会の運営

①運営適正化委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和2年 10月31日(土)	青森市 県民福祉プラザ	委員 11人 事務局 3人	・組織会 ・令和元年度事業実績報告事業等について

②運営適正化委員会委員選考委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和2年 9月8日(火)	青森市 東奥日報新町ビル Newsホール	委員 9人 事務局 4人	・青森県運営適正化委員会委員の選任について ・青森県運営適正化委員会の実施状況について

③運営適正化委員会事業研究協議会等への参加

運営適正化委員会・相談員研修会は動画配信、意見交換会はオンライン活用にて行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 10月16日(金) ～ 30日(金) 動画配信期間	動画配信 オンライン 活用	委員長、 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会福祉を取り巻く状況と苦情解決の仕組みの取り組み方針について」 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 ・「実施状況調査結果概要と事務局の実務の改定について」 全国社会福祉協議会 政策企画部 ・「日常生活自立支援事業の現状と課題」 全国社会福祉協議会 地域福祉部 ・運営適正化委員会における苦情受付の状況と今後に向けた対応」 立教大学コミュニティ福祉学部 教授 平野 方紹 氏 ・「精神障害者の特性と理解」 ・「事例をもとにした苦情相談対応方法について」 早稲田大学 人間科学学術院 人間科学部 教授 岩崎 香 氏

④活動状況報告書の作成・配布

・令和元年度運営適正化委員会事業報告書の作成 (179部)

〔 送付先 県担当課、各地域県民局福祉総室、各都道府県運営適正化委員会、各市町村、
県内福祉大学、県内総合病院、運営適正化委員会委員、関係機関 〕

(2) 苦情解決機能の充実・強化に向けて活動の展開

①苦情解決部会（苦情解決事業）の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和2年 5月26日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員 5人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> ・個別苦情ケース検討 (4件) ・巡回訪問について ・苦情解決関係者等研修会開催要項(案)について

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

7月30日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(9件) 苦情解決関係者等研修会開催要項(案)について 相談受付状況について
9月29日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(5件) 個別相談案件(2件) 苦情解決関係者等研修会の開催について
11月25日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(4件) 苦情解決関係者等研修会について 令和2年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について
令和3年 2月3日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(3件) 苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について
3月25日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(12件) 令和2年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について

○苦情相談件数(種類、属性別)

属性 種別	利用者本人		家族		職員		その他		合計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	5	14	8	37	0	5	1	24	14	80
障害者	3	53	2	5	0	8	1	3	6	69
児童	0	0	2	5	0	4	0	1	2	10
その他	6	15	1	2	0	4	0	5	7	26
合計	14	82	13	49	0	21	2	33	29	185

○苦情のサービス種別(全29件)

高齢者福祉サービス(全14件)

サービス種類	件数
グループホーム	2
デイサービス	2
居宅介護支援事業所	1
住宅型有料老人ホーム	4
サービス付き高齢者向け住宅	2
地域包括支援センター	2
訪問看護・ホームヘルプステーション 在宅介護支援センター等法人で行う介護保険事業	1

障害者福祉サービス(全6件)

サービス種類	件数
障害者支援施設 (施設支援+日中活動)	2
就労移行支援	1
就労継続支援B型	2
同行援護・訪問介護、相談支援事業所	1

児童福祉サービス(全2件)

サービス種類	件数
保育所(認定こども園)	2

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

その他の福祉サービス（全7件）

サービス種類	件数
生活福祉資金	6
日常生活自立支援事業	1

市町村等事業所所在地別（全29件）

市町村（市部）	件数	市町村（郡部）	件数
青森市	13	東津軽郡	0
弘前市	2	西津軽郡	0
八戸市	3	南津軽郡	1
黒石市	2	北津軽郡	0
五所川原市	2	上北郡	3
十和田市	1	三戸郡	1
三沢市	0	下北郡	0
むつ市	0		
つがる市	0		
平川市	1	合計	29

○苦情処理状況

・結果区分

解決	不調	他解決機関紹介	自己解決（取り下げ）	次年度へ（継続中）	合計
21	0	5	1	2	29

・解決処理（件数重複）

事情調査	当事者協議・調整	助言	他機関照会	通報・情報提供	その他（取り下げ）	延べ対応回数
10	8	21	6	4	1	50

②広報・啓発

ア) 事業所等への巡回訪問

期日	市町村	種別	訪問先 事業所名
6月4日（木）	①青森市	高齢	居宅介護支援事業所いろは
6月10日（水）	②弘前市	障害	障害者支援施設さくら園
7月3日（金）	③青森市	障害	就労サポートセンターそら
8月20日（木）	④青森市	児童	幼保連携型認定こども園 青い鳥保育園
9月23日（水）	⑤八戸市	高齢	住宅型有料老人ホームクローバーズピアこうよう
10月14日（水）	⑥西目屋村	社協	西目屋村社協
令和3年1月21日（木）	⑦平川市	障害	社会福祉法人ほほえみ

イ) 広報用カード、ポスター等を配布したほか、他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載

運営適正化委員会チラシを作成し、配布

ウ) 第三者委員活動の手引き（増刷版）500部作成＜新＞

エ) 苦情解決状況調査の実施

調査期間：令和3年2月1日～2月末

調査基準日：令和2年12月1日

調査対象数：高齢福祉サービス提供事業所1,502ヶ所

回答事業所数：650事業所／1,502ヶ所中

回収率：43.2%

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

	事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置事業所
高齢福祉 事業所	650ヶ所	602所 92.6%	524ヶ所 80.6%	296ヶ所 45.5%	52ヶ所 8.0%

③相談機能の強化

ア) 相談対応スーパービジョンの実施—困難事例に対して苦情部会において助言

イ) 法人施設内研修会への講師等派遣

〔・障害1回、社協3回、地域包括1回、国保連1回、その他0回〕

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
8月24日(月)	①社協実習生に対する事業説明	10人	社協	青森県内
9月10日(木)	②社協実習生に対する事業説明	7人	社協	青森県内
11月5日(木)	③市町村介護サービス苦情処理担当者研修会	40人 オンライン研 修	行政	青森県内
R3 1月21日(木)	④地域ケア会議(事業説明)	17人	地域包括支 援センター	青森市
1月22日(金)	⑤福祉サービス事業所訪問(職員研修) 公益財団法人こころすこやか財団	31人	障害	八戸市
3月22日(月)	⑥日常生活自立支援事業生活支援員連絡会 (東青管内)	17人	社協	青森市
		122人		

ウ) 事業所の苦情処理体制整備調査及び対応状況等の検証(再掲)

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 9月9日(水)	青森市 青森県国民健康 保険団体連合会 内会議室	健康福祉部4人 国保連5人 運営適正化委員 会1人 事務局3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

④苦情解決関係者等研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 12月2日(水) ～4日(金)	東奥日報ビル 3階 NEW 'Sホール	201人	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 青森県運営適正化委員会委員長 沼田徹氏 ・動画講演「苦情・相談対応の基礎」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏 ※動画配信は3分野共通 ・12月2日 高齢者分野(事例検討) 「高齢者施設、事業所での苦情解決方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情部会 部会長 木村 隆次 氏 ・12月3日 障害者分野(事例検討) 「障害児、者施設、事業所での苦情解決への対応 方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情部会 副部会長 藤林 正雄 氏 ・12月4日 児童分野(事例検討)

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

			「保育所・認定こども園での苦情解決方法」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏
--	--	--	--

⑤関係機関との連携強化

ア) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 9月9日(水)	青森市 青森県国民健康 保険団体連合会 内会議室	健康福祉部4人 国保連5人 運営適正化委員 会1人 事務局3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

イ) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催

○北海道・東北ブロック運営適正化委員会担当者会議

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 3月31日(水)	書面開催	7県運適	書面による開催 ・協議・情報交換 ①事務局運営に係る協議・情報交換 ②運営監視合議体に係る協議・情報交換 ③苦情解決合議体に係る協議・情報交換

○市町村介護サービス苦情処理担当者研修会 一 国保連主催

期 日	会 場	出席者	内 容
11月5日(木)	青森市 東奥日報ビ ル NEW 'S ホ ール3階	関係者4人 事務局4人	(ビデオ研修) 各市町村へDVD送付 ・「事例から考える苦情解決」 国保連顧問弁護士 ・「苦情処理に係る関係法令等について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 ・「青森県運営適正化委員会における苦情解決事業に ついて」 青森県運営適正化委員会事務局

○青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議一県消費者協会主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和2年 6月12日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 正副会長選出 (2) 「令和元年度青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (3) 最近の相談事例紹介 ・新型コロナウイルスに関連する相談事例 (4) 情報交換
令和2年 9月11日(金)	青森市 アピオ あおもり	事務局 1人	(1) 「令和2年4-6月青森県内の消費生活相談状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・電力小売自由化 ・海外から届く種子 (3) 情報交換
12月10日(木)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 令和2年4-9月青森県内の消費生活相談受付状況報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・故人への数珠の送り付け ・羽布団のリフォーム (3) 情報交換
令和3年 3月12日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 令和2年4-12月青森県内の消費生活相談受付状況報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・ロードサービスのトラブル ・マルチ商法

		(3) 情報交換
--	--	----------

⑥相談員の資質の向上

ア) 運営適正化委員会相談員研修会への参加

※(1) ③運営適正化委員会事業研究協議会再掲

運営適正化委員会・相談員研修会は動画配信、意見交換会はオンライン活用にて行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 10月16日(金) ～ 30日(金) 動画配信期間	動画配信 オンライン 活用	委員長、 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 「社会福祉を取り巻く状況と苦情解決の仕組みの取り組み方針について」 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 「実施状況調査結果概要と事務局の実務の改定について」 全国社会福祉協議会 政策企画部 「日常生活自立支援事業の現状と課題」 全国社会福祉協議会 地域福祉部 運営適正化委員会における苦情受付の状況と今後に向けた対応」 立教大学コミュニティ福祉学部 教授 平野 方紹 氏 「精神障害者の特性と理解」 「事例をもとにした苦情相談対応方法について」 早稲田大学 人間科学学術院 人間科学部 教授 岩崎 香 氏

(3) 福祉サービス利用援助事業の適性な運営に向けた支援

①運営監視部会（運営監視事業）の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和2年 8月12日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員7人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 青森県運営適正化委員会事業実施状況について 令和2年度運営監視部会現地調査について 日常生活自立支援事業実施状況について むつ市社会福祉協議会における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
令和3年 1月26日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員7人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度運営適正化委員会上半期の実施状況について 令和2年度運営監視部会現地調査報告について 日常生活自立支援事業上半期の実施状況について等々 基幹的社協（青森市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
令和3年 3月17日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員7人 県社協2人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度運営適正化委員会事業実施状況について 契約者の評価状況報告 令和2年度日常生活自立支援事業苦情相談状況報告について 基幹的社協（黒石市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて

②日常生活自立支援事業の実施状況の把握

期 日	基幹的社協等	内 容
8月12日(水)	むつ市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
令和3年	青森市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

1月26日(火)		
令和3年 3月17日(水)	黒石市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り

③ 処遇困難ケース事例への助言

期 日	基幹的社協等	内 容
8月12日(水)	むつ市社協	利用者の機能低下に係る支援、対応方法
令和3年 1月26日(火)	青森市社協	知的障がい者の支援について
令和3年 3月17日(水)	黒石市社協	三世代で複数課題を抱えるケース

④ 現地訪問調査活動の実施

※地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	基幹的社協 ／調査社協	訪問者	内 容
令和2年 9月15日(火)	鱒ヶ沢社協 ／単独実施	委 員 1 人 事務局 2 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月2日(金)	十和田市社協 ／野辺地町社協	委 員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月14日(水)	弘前市社協 ／西目屋村社協	委 員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
11月2日(月)	大鱒町社協 ／平川市社協	委 員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

3 社会福祉事業の経営への支援

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

(1) 福祉施設経営相談事業の実施

①市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
来所相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話文書	0	40	0	1	0	0	0	0	2	0	0	74	117
合計	0	40	0	1	0	0	0	0	2	0	0	74	117

②専門相談員（税務・法律・労務）及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの各種経営相談に対し、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・文書等で対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	10:00～15:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員（社会保険労務士）
会計・税務相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員（税理士・公認会計士）
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員（弁護士）

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
専門相談	0	9	0	13	0	0	0	0	1	8	0	0	31

・施設種別毎相談実績（件）※(2)及び(3)の相談件数の合計

区分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	5	0	0	0	0	0	0	5
電話・文書相談	125	2	0	1	2	7	6	143
合計	130	2	0	1	2	7	6	148

(2) 社会福祉施設の経営を支援する事業の実施

①法人運営セミナーの実施

県内の社会福祉施設及び福祉団体の法人支援を目的として、3回の「法人運営セミナー」を開催した。

内容	期日	会場	講師	参加者
ア) 福祉の職場の接遇セミナー（新人編）	10月28日（水）	青森県観光物産館アスパム	株式会社エイデル研究所 京都支社	38人

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

			次長 櫻井 園子 氏	
イ) 社会福祉法人の監事監査セミナー	11月16日(月)	青森県観光物産館アスパム	公認会計士・税理士 林光行事務所 公認会計士・税理士 林 光行 氏	38人
ウ) 福祉の職場のコーピングセミナー	11月27日(金)	青森県観光物産館アスパム	株式会社アライブ・ワン 代表 後藤 美香 氏	34人

(3) 福祉サービス第三者評価の実施

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会から評価機関の認証を受け、受審事業者の募集、評価業務等を行った。

○認証第三者評価機関

認証機関名：県社協

認証期間：令和2年4月1日～令和4年3月31日

評価実施種別：・福祉サービス全般
・社会的養護関係施設

①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：2事業所（乳児院1件、児童養護施設1件）

訪問調査実施事業所数：3事業所（救護施設1件、乳児院1件、児童養護施設1件）

評価結果公表事業所数：0事業所

※通年、県社協ホームページで公開

②第三者評価審査委員会の開催（外部委員5人）

期 日	開催方法	参加者	内 容
令和3年3月8日(月)から令和3年3月22日(月)まで	書面開催	5人	福祉サービス第三者評価調査結果について

③評価調査者連絡会議の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会が実施した継続研修による、評価調査者の資質向上や技術の標準化を図った。

期 日	開催方法	参加者	内 容
令和3年3月9日(火)	オンライン開催	5人	・指針改正について ・事例検討 ・第三者評価実施における課題と解決策の検討

④本会の所属評価調査者の研修会への派遣

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会実施の評価調査者継続研修を本会の所属調査者に周知し派遣した。

評価調査者継続研修派遣者数 5人

⑤パンフレット等の作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

⑥第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

実施なし

(4) 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業の実施が義務付けられてきたが、介護保険制度の改正により、平成19年度からは認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所を対象にした地域密着型サービスの外部評価事業となった。

①外部評価の実施

契約締結事業所数：101事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：100事業所

評価結果公開済事業所数：85事業所

外部評価調査員：56人

②評価調査員の継続研修の実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、代わりに令和2年度地域密着型サービス外部評価事業実施に係る評価調査員向け説明会を動画配信により開催した。

期 日	令和2年7月1日（水）～7月30日（木）
対 象 者	56人
内 容	・令和元年度事業報告について ・令和2年度の実施方法及び留意事項について 県社協施設支援課施設支援係

③受診促進用パンフレットの配布及び情報提供。**ア) 受診促進用パンフレットの配布**

認知症高齢者グループホーム244ヶ所にパンフレットを配布（令和2年5月）した。

イ) 事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

(5) 青森県指定介護サービス情報公表センターの運営**①介護サービス情報公表センターの運営****ア) 介護サービス情報の公表**

令和2年8月から、県が策定した公表計画(2,655件)に基づき、介護サービス情報の報告依頼をし、提出された情報を受理した。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた事業所(97件)及び再開事業所(4件)に対して、介護サービス情報の調査票の提出依頼をし、提出された情報の受理及び公表を行った。

イ) 制度に係る広報啓発活動

令和2年度の公表対象事業所(2,756件)、40市町村、地域包括支援センター(73件)及び県内病院(95件)に対して、当該事業の周知やPR、利用者のホームページ閲覧の向上を図るため、介護サービス情報の公表に関するパンフレットを配布した。

ウ) 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期 日 (送付日)	対象者数	内 容
令和3年3月5日(金) (書面開催)	6人	・令和2年度事業実施状況について ・令和3年度事業実施計画(案)について

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

②事業説明会の開催

令和2年度に介護サービス情報の公表を行う新規指定事業所及び再開事業所を対象に、事務手続き等について説明会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、開催を中止し、参加希望者（32人）に資料を送付した。

（6）青森県指定調査機関の運営と調査員の資質向上

①指定調査機関の運営

指定調査機関として、訪問調査を希望した事業所（10件）に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

②調査員連絡会議の開催

期 日 (送付日)	対象者数	内 容
令和2年9月11日(金) (書面開催)	6人	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度事業の実施状況について・介護サービス情報公表の調査票の変更及びシステムの機能追加等について・令和2年度介護サービス情報公表の訪問調査対応について

4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援

介護サービスや障害福祉サービス等の質の向上に向け、従事する専門職の資格取得を支援し、良質で健全な事業者とこれに従事する人材の育成のため、各種研修会等を実施する。

(1) 社会福祉研修事業の実施

①介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

【Aコース】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	令和2年9月17日(木)	133人
内 容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」 講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師：沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「認知症の理解とケアのあり方について」 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講師：社会福祉法人 緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 施設長 成田 和博 氏 講義Ⅴ「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」 講師：県社協 地域福祉課 地域福祉係	

【Bコース】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	令和2年9月28日(月)	128人
内 容	講義Ⅰ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師：青森県立保健大学 健康科学部栄養学科 准教授 井澤 弘美 氏 講義・演習Ⅱ、Ⅲ「リスクマネジメントの考え方についてⅠ、Ⅱ」 講師：青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 准教授 工藤 英明 氏	

【Cコース】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	令和2年10月8日(木)	124人
内 容	講義・演習Ⅰ、Ⅱ「介護サービスにおける接遇と コミュニケーションの基本・応用」 講師：青森大学 社会学部社会学科 教授 船木 昭夫 氏	

【Dコース】

新型コロナウイルス感染症拡大のため、開催中止

②介護職員実務者研修通信課程

前年度下半期(令和元年10月22日)から受講案内を配布して受講者を募集したところ、9人の申込みがあった。(うち3人辞退)

全国社会福祉協議会中央福祉学院と受講者が通信により講義を受講するほか、青森市でスクーリング(介護過程Ⅲ7日間・医療的ケア3日間)を実施した。

日 程	科 目	受講者	会 場・講 師
令和2年9月2日(水) 令和2年9月3日(木) 令和2年9月16日(水) 令和2年9月17日(木) 令和2年9月30日(水)	介護過程Ⅲ (講義・演習)	6人	青森市 株式会社ディスパッチ ディスパッチカレッジ青森校 講師 株式会社ディスパッチ

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

令和2年10月1日(木) 令和2年10月2日(金)			ディスパッチカレッジ青森校 介護過程Ⅲ 成田 久恵 氏 医療的ケア 佐藤美也子 氏
令和2年10月14日(水) 令和2年10月15日(木) 令和2年10月16日(金)	医療的ケア (演習)		

(2) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

① 介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 令和2年10月11日(日) 午前10時開始

可否発表期日 令和2年12月2日(水)

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	申込者数	欠席者数	受験者実数
青森会場 東奥学園高等学校	613人	99人	514人
八戸会場 八戸学院大学	331人	57人	274人
計	944人	156人	788人

(参考) これまでの実施状況(単位:受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内				全国		
	受験者数	合格者	合格率	研修修了者	受験者	合格者	合格率
27	2,263	191	8.4	197	134,539	20,924	15.6
28	2,251	176	7.8	171	124,585	16,281	13.1
29	2,076	306	14.7	292	131,560	28,233	21.5
30	1,105	66	6.0	—	49,332	4,990	10.1
1	—	—	—	—	30,509	5,644	18.5
	756	96	12.7	—	10,540	2,374	22.5
2	788	94	11.9	—	46,415	8,200	17.7

※平成30年度より実務研修は青森県介護支援専門員協会が実施している。

(3) 障害福祉サービス等人材育成事業の実施

平成29年5月から、県障害福祉課が実施していた「青森県障害福祉サービス等人材育成事業」の業務委託を受け、障害福祉サービス提供事業所の職員の資質の向上を図るほか、事業所が提供するサービス等の質の確保に必要な知識、技能を有する職員の養成を行うため、「相談支援従事者研修」「サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修」「強度行動障害支援者養成研修」「青森県同行援護従業者養成研修」の4種類の研修を実施した。

① 相談支援従事者養成研修の実施

地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図ることを目的に実施した。

ア) 相談支援従事者初任者研修(講義)

期 日	令和2年9月29日(火)～30日(水)
会 場	青森県立保健大学 講堂
研修修了者	179人
講 師	社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤 管理者・相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他

相談支援従事者初任者研修（演習）

期 日	①令和2年10月5日（月）～6日（火） ②令和2年10月26日（月） ③令和2年11月17日（火）～18日（水）
会 場	①リンクステーション青森5階「大会議室」 ②ウェディングプラザアラスカ4階「ダイヤモンド」 ③青森県水産ビル7階「大会議室」
研修修了者	62人
講 師	社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤 管理者・主任相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他

イ) 相談支援従事者専門コース別研修

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

ウ) 相談支援従事者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催し、第2回の会議においてはオンライン会議の開催とした。

回 数	期 日	出席者
第1回	令和2年6月18日（木）	15人
第2回	令和2年8月11日（火）	14人
第3回	令和2年9月17日（木）	15人
第4回	令和2年12月9日（水）	13人
第5回	令和3年3月24日（水）	16人

エ) 国研修「相談支援従事者指導者養成研修」への派遣

「相談支援従事者指導者養成研修」

期 日	令和3年3月1日（月）
開催方法	オンライン研修
派遣者	6人（研修講師）

②サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修の実施

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の適切かつ円滑な運営に資するため、サービスや支援の質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者を養成することを目的に実施した。

ア) サービス管理責任者等基礎研修

期 日	令和3年2月27日（土）～2月28日（日）
会 場	アスパム5階「あすなる」 他
研修修了者	124人
講 師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他

イ) サービス管理責任者等更新研修

期 日	令和2年12月19日（土）～12月20日（日）
会 場	アスパム5階「あすなる」 他
研修修了者	120人
講 師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他

ウ) サービス管理責任者等研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催し、第2回の会議においてはオンライン会議の開催とした。

回 数	期 日	出席者
第1回	令和2年6月18日（木）	15人

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

第2回	令和2年8月12日(水)	7人
第3回	令和2年10月9日(金)	8人
第4回	令和2年11月20日(金)	8人
第5回	令和3年1月18日(月)	6人
第6回	令和3年2月8日(月)	7人
第7回	令和3年3月18日(木)	8人

エ) 国研修「サービス管理責任者等指導者養成研修」への派遣

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン研修での開催となった。

期 日	令和2年9月17日(木)～9月18日(金)
開催方法	オンライン研修
派遣者	3人(研修講師等)

③強度行動障害支援者養成研修の実施

自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活において困難が生じている強度行動障害を有する方が安定した日常生活を送ることができるよう、支援に必要な基礎的な知識と技術を習得し、障害特性の理解に基づく適切な支援を行う職員を養成することを目的に実施した。

ア) 強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)

「強度行動障害とコミュニケーション」や「情報収集とチームプレイの基本」等について講義及び演習を行った。

回数	期 日	会場	修了者	講 師
第1回	令和2年 8月18日(火) ～19日(水)	八戸会場 友の会福祉会館2階 「大ホール」	59人	一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 他
第2回	令和2年 8月20日(木) ～21日(金)	青森会場 青森県水産ビル7階 「大会議室」	102人	ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏 他

イ) 強度行動障害支援者養成研修(実践研修)

「行動障害のある人の生活や家族の想い」、「障害特性の理解とプランニング」等について講義及び演習を行った。

期 日	会場	修了者	講 師
令和2年 8月27日(木) ～28日(金)	ウェディングプラザア ラスカ地下1階 「サファイア」	92人	一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏 他

ウ) 強度行動障害支援者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催し、第2回の会議においてはオンライン会議の開催とした。

回数	期 日	出席者
第1回	令和2年6月18日(木)	15人
第2回	令和2年7月31日(金)	9人

エ) 国研修「強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践)指導者研修」への派遣

期 日	令和2年10月6日(火)～10月9日(金) 令和2年11月10日(火)～11月13日(金)
開催方法	オンライン研修
派遣者	2人(研修講師)

④青森県同行援護従業者養成研修の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

ア) 同行援護従業者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回数	期日	出席者
第1回	令2年6月23日(火)	9人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

1 福祉人材センター事業等の推進

良質かつ効果的な福祉サービスを提供するために高い専門性を備えた人材の確保・養成が必要なことから、これから福祉の業務に従事しようとする人及び福祉従事者、経営者に対する各種研修等を実施するとともに、働きがいのある職場づくりを支援した。

また、10月下旬に青森県福祉人材センターオンライン体制構築事業を県から受託し、福祉人材無料職業紹介事業のオンラインを活用した体制を構築して、新しい生活様式に対応した就業支援ができるよう整備した。

(1) 福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介

①福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介事業の実施

区分	有効求職者数	有効求人数	有効求人数	紹介数	採用人数	求人相談件数	求職相談件数
青森県福祉人材センター	1,155	4,012	2,161	104	84	838	1,321
弘前福祉人材バンク	336	1,157	489	23	19	350	335
八戸福祉人材バンク	446	1,774	993	25	26	331	324
計	1,937	6,943	3,643	152	129	1,519	1,980

ア) 福祉人材情報(COOL)システムによる情報提供(求人情報提供、通年)

イ) 県社協ホームページ上への求職者情報の掲載(求職情報提供、毎月)

ウ) 求職登録者の意識調査

求職者に対するきめ細かなマッチングに対応するため、求職登録者への意識調査を実施した。対象者74人、回答者33人、回答率44.6%

(2) 福祉人材養成校及び福祉施設・事業所と連携した求人・求職の開拓

①介護助手定着促進事業

介護職員が専門的な知識・技術を必要とする業務に専念できるよう、家事的な業務を分担することで介護現場の作業効率の向上を図り、介護人材の更なる確保及び介護助手の定着を一層促進することを目指した。

介護助手定着促進事業実施法人10ヶ所

①社会福祉法人諏訪ノ森会	⑥社会福祉法人拓心会
②社会福祉法人中央福祉会	⑦社会福祉法人八陽会
③社会福祉法人青森社会福祉振興団	⑧社会福祉法人奥入瀬会
④社会福祉法人鶴田町社会福祉協議会	⑨社会福祉法人みろく会
⑤社会福祉法人嶽場会	⑩社会福祉法人徳望会

介護助手定着促進事業実施に係る打ち合わせ会

期 日	会 場	出席法人	内 容
令和2年 8月5日(水)	県民福祉プラ ザ2階 多目的室4A	6法人	(1)本事業に係る今後のスケジュールについて (2)就労事前説明会周知用のチラシについて (3)就労事前説明会当日の流れと役割分担について (4)職場体験及び就労マッチングについて

			(5)介護助手業務内容の細分化について
--	--	--	---------------------

介護助手定着促進事業実施に係る法人近隣地域住民への周知

ポスティング 令和2年9月4日(金) 72,520世帯(八戸市・階上町)
 令和2年9月8日(火) 174,843世帯(青森市・弘前市・五所川原市)
 新聞折り込み 令和2年9月8日(火) 朝刊 32,690世帯
 (弘前市・むつ市・鶴田町・おいらせ町・三沢市)

介護助手定着促進事業実施法人での就労事前説明会及びマッチング状況

法人名	参加者 (9月)	申込者	体験者	面接者	採用数 (11月)	継続 雇用
社会福祉法人諏訪ノ森会 介護老人保健施設いちい荘	2人	1人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人中央福祉会 特別養護老人ホーム三思園	2人	0人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人青森社会福祉振興団 特別養護老人ホーム金谷みちのく 荘	3人	1人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人鶴田町社会福祉協議 会 鶴田町保健センター鶴遊館	0人	0人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人嶽場会 特別養護老人ホーム松山荘	4人	4人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人拓心会 ケアハウスハルニレ	2人	2人	1人	0人	0人	0人
社会福祉法人八陽会 修公園サテライト	9人	のべ14人 (実9人)	のべ14人 (実8人)	3人	2人	2人
社会福祉法人みろく会 特別養護老人ホーム光葉園ユニッ ト部ひかりの森	6人	5人	4人	2人	2人	1人
社会福祉法人奥入瀬会 特別養護老人ホーム百石荘	2人	1人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人徳望会 特別養護老人ホーム見心園	0人	0人	0人	0人	0人	0人
計	30人	のべ28人 (実23人)	のべ19人 (実13人)	5人	4人	3人

※継続雇用は3人(内訳:介護助手1人、介護職1人、調理1人)

②無料職業紹介事業における福祉施設、事業所への巡回訪問(求人開拓、随時)

キャリア支援専門員が、県内福祉施設・事業所等への巡回訪問により求人状況等について情報収集するとともに、求職者のニーズに基づいた求人開拓に努めた。

また、福祉人材センター・バンクの周知及び福祉人材無料職業紹介事業のほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため架電等での対応を含む

ア) 巡回事業所数

のべ209ヶ所(うちフォローアップ巡回21件)

内訳:特別養護老人ホーム30件、介護老人保健施設11件、グループホーム7件、小規模多機能型居宅介護事業所1件、デイサービスセンター24件、訪問介護事業所15件、

第3 福祉を担う人材の確保と養成

有料老人ホーム 22 件、こども園・保育園 14 件、児童館、児童センター 2 件、児童
 デイサービスセンター 1 件、障害者支援施設 8 件、障害者就労支援事業所 5 件、そ
 の他法人本部など 69 件

イ) うち求人登録数 182 件

ウ) 福祉のお仕事ホームページ（福祉人材情報システム）の活用

・チラシ作成・配布

③福祉人材養成校への巡回訪問（求職開拓）

県内福祉養成校 3 ヶ所への巡回訪問により、就職及び進学状況等について情報提供すると
 ともに、福祉人材無料職業紹介事業や各種研修事業の情報提供を行い、学生に対する求職登録の
 促進や福祉分野への関心を高め、福祉・介護人材の確保とマッチングの促進を目的として実施
 した。

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和 2 年 6 月 12 日（金）	東北女子大学、東北女子短期大学部	2 ヶ所
令和 2 年 6 月 15 日（月）	東奥保育・福祉専門学院	1 ヶ所
計		3 ヶ所

④福祉・介護の人材確保に係る学校巡回訪問<新>

県内の中学・高等学校における福祉・介護分野への取り組み等の情報を収集するとともに、
 啓発用ポスター・チラシ・ガイドブック等の配布による情報提供を行った。

<高等学校>

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和 2 年 5 月 7 日（木） （架電）	県立青森北高等学校	1 ヶ所
令和 2 年 5 月 8 日（金） （架電）	県立青森中央高等学校	1 ヶ所
令和 2 年 5 月 13 日（水） （八戸福祉人材バンク）	八戸工業大学第二高等学校	1 ヶ所
令和 2 年 5 月 29 日（金） （八戸福祉人材バンク）	県立名久井農業高等学校	1 ヶ所
令和 2 年 6 月 5 日（金）	県立大間高等学校、県立田名部高等学校、 県立田名部高等学校定時制、県立大湊高等学校、 県立大湊高等学校川内校舎	5 ヶ所
令和 2 年 6 月 18 日（木） （弘前福祉人材バンク）	県立板柳高等学校	1 ヶ所
令和 2 年 6 月 22 日（月） （八戸福祉人材バンク）	県立八戸東高等学校、県立八戸西高等学校、 八戸工業大学第二高等学校	3 ヶ所
令和 2 年 7 月 14 日（火）	県立板柳高等学校、県立鶴田高等学校、 県立中里高等学校	3 ヶ所
令和 2 年 7 月 21 日（火）	五所川原商業高等学校	1 ヶ所
令和 2 年 8 月 5 日（水） （弘前福祉人材バンク）	県立木造高等学校	1 ヶ所
令和 2 年 8 月 6 日（木） （八戸福祉人材バンク）	県立八戸東高等学校、県立八戸西高等学校、 八戸工業大学第二高等学校	3 ヶ所
令和 2 年 9 月 16 日（水）	県立青森北高等学校、県立青森西高等学校、 県立青森南高等学校、青森山田中学高等学校	4 ヶ所
計		のべ 25 ヶ所

＜中学校＞

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和2年6月22日（月） （八戸福祉人材バンク）	八戸市立長者中学校	1ヶ所
令和2年7月14日（火）	中泊町立中里中学校、中泊町立小泊中学校	2ヶ所
令和2年7月21日（火）	五所川原市立五所川原第一中学校、 五所川原市立五所川原第二中学校、 五所川原市立五所川原第三中学校	3ヶ所
令和2年10月1日（木）	青森市立三内中学校、青森市立南中学校 青森山田中学校	3ヶ所
計		9ヶ所

⑤県内介護員養成研修事業者への巡回訪問（求職開拓）＜新＞

県内介護職員初任者研修等事業所への巡回訪問により、介護職員初任者研修等の実施状況、修了者の就職状況及び求人状況等について聞き取り調査を実施するとともに、啓発用ポスター・チラシ及びガイドブック等の配布による情報提供を行った。

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和2年4月3日（金） （架電）	株式会社ニチイ学館青森支店 青森本町教室	1ヶ所
令和2年4月7日（火） （全て架電）	株式会社日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ 青森教室、株式会社ジョブメイト	2ヶ所
令和2年4月17日（金） （全て架電） （八戸福祉人材バンク）	社会福祉法人寿栄会 特別養護老人ホーム寿楽荘、 株式会社ニチイ学館 八戸校、 株式会社リブライズ かっこの森、 株式会社日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ 八戸教室	4ヶ所
令和2年5月12日（火） （全て架電）	社会福祉法人青森社会福祉振興団、医療法人泰仁会 十和田第一病院、株式会社ケア・グー	3ヶ所
令和2年5月19日（火） （架電） （八戸福祉人材バンク）	株式会社日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ 八戸教室	1ヶ所
令和2年5月22日（金） （架電）	株式会社日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ 青森教室	1ヶ所
令和2年6月18日（木） （架電）	株式会社善世会	1ヶ所
計		のべ13ヶ所

〔介護員養成研修受講費補助事業の説明〕

期 日	事業所等	参加者
令和2年6月11日（木）	株式会社日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ 青森教室	3人
令和2年6月22日（月）		3人
令和2年7月9日（木）		3人
令和2年7月13日（月）		4人
令和2年8月5日（水）		2人
令和2年8月20日（木）		3人
令和2年8月25日（火）		4人
計		22人

その他、関係機関との連携は下記のとおり

ア)「青森県介護人材確保・定着支援事業公開講座（県高齢福祉保険課主催）」での事業等説明

第3 福祉を担う人材の確保と養成

期 日	会 場	参加者
令和2年6月16日(火)	弘前市民会館 大会議室	6法人8人
令和2年6月17日(水)	八戸市ユートリー 視聴覚室	8法人10人
令和2年6月29日(月)	青森市 県民福祉プラザ 多目的室 4B	13法人16人
	計	27法人34人

イ)「介護基本技術講習(介護労働安定センター主催)」での事業等説明

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和2年9月18日(金)	八戸市総合福祉会館(1回目)	3人	3人	2人
令和2年10月2日(金)	五所川原市中央公民館	15人	1人	1人
令和2年10月16日(金)	むつ市 下北文化会館(1回目)	14人	2人	1人
令和2年10月30日(金)	三沢市国際交流教育センター	6人	1人	1人
令和2年11月19日(木)	十和田市南コミュニティセンター	13人	2人	1人
令和2年12月11日(金)	八戸市総合福祉会館(2回目)	30人	6人	4人
令和2年12月18日(金)	弘前市総合学習センター	15人	1人	0人
令和3年1月15日(金)	青森市 はまなす会館	20人	1人	1人
令和3年1月29日(金)	むつ市 みどりのさきもり館 (2回目)※資料提供のみ	4人	0人	0人
	計	120人	17人	11人

ウ)「介護労働講習(実務者研修含む)(介護労働安定センター主催)」での事業等説明

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和3年3月1日(月)	青森市 はまなす会館	9人	3人	3人

(3) 求職者(潜在的有資格者、資格を有しないものを含む)等を対象とした講習会の開催

①福祉施設就労支援・体験講習会(知ろう学ぼう#介護)

キャリア支援専門員等による福祉の仕事に関する個別相談会を併せて実施(各回20分)

期 日	会 場	参加者	登録者 (既登録者含む)	内 容
令和2年 10月21日(水)	青森市 県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A 3階 介護実習室	11人	5人	「高齢者を理解し、体験しよう」 ・高齢者の疑似体験 ・最新多様な「介護ロボット」等 講師 青森県介護啓発・福祉機器 普及センター 職員 登録講師 山田真知子 氏 登録講師 三浦 毅郎 氏
令和2年 11月18日(水)	青森市 県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A	14人	1人	「介護技術のコツを学ぼう!」 ・基本的な介護技術の習得 講師 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科長兼教授 戸来 睦雄 氏
令和2年 12月2日(水)	青森市 県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A	13人	0人	「介護現場への就職は難しいの?」 ・福祉施設・介護現場に求められる 人材要素とは 講師 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 主任生活相談員 中田 太 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和2年 11月4日(水)	新型コロナウイルスの影響により 中止	0人	0人	「対人コミュニケーションを身につけよう！」 ・より良い人間関係を築くための「聞く」「伝える」 講師 八戸学院大学短期大学部 介護福祉学科 講師 三岳 貴彦 氏
計		38人	6人	

②福祉施設職場体験事業(有資格者・経験者対象、通年)(潜在的有資格者等再就業促進事業)

(1人あたり最大10日まで、4~3月)

体験者のべ20人(実数16人)、施設数15、体験日数のべ61日

(4) 各種就職相談会等による求職者の開拓と就労支援

①福祉の仕事相談フェア

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	事業所	登録者
令和2年 11月7日(土) (八戸福祉人材 バンク)	福祉のしごと就職総合フェア2020 八戸市総合福祉会館 ※中止したが当日来場者のみ対応	4人	0人	3人	0ヶ所	3人
令和3年 3月6日(土)	福祉の仕事オンライン相談会 青森市 県社協会議室 (オンライン開催)	9人	0人	のべ14人	40ヶ所	1人
令和3年 3月9日(火) ~13日(土) (弘前福祉人材 バンク)	福祉のお仕事オンライn就活 ウィーク (オンライン開催)	5人	0人	1人	15ヶ所	0人
計		18人	0人	のべ18人	55ヶ所	4人

※令和2年7月12日(日)青森県福祉人材センター主催、11月7日(土)八戸福祉人材バンク主催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

②福祉の仕事一日移動相談

福祉・保育の仕事一日移動相談(青森県福祉人材センター主催)

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和2年6月29日(月)	アウガ1階 駅前スクエア (青森市役所駅前庁舎)	3人	0人	2人	1人
令和2年7月28日(火)	青森市 イトーヨーカドー青森店 正面玄関入口	12人	0人	3人	1人
令和2年8月18日(火)		4人	0人	2人	1人
令和2年9月18日(金)		11人	1人	6人	1人
令和2年10月8日(木)		4人	3人	4人	3人
令和2年11月18日(水)		5人	0人	5人	1人
令和2年12月18日(金)		2人	0人	0人	0人
令和3年1月20日(水)	アウガ1階 駅前スクエア (青森市役所駅前庁舎)	1人	0人	1人	0人
令和3年2月17日(水)		5人	0人	5人	1人
令和3年3月10日(水)		3人	0人	1人	0人
計		50人	4人	29人	9人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

※令和2年4月・5月新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

福祉のしごと移動相談（弘前福祉人材バンク主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和2年6月24日（水）	弘前市 ヒロロ3階 多世代交流室	1人	0人	1人	1人
令和2年7月21日（火）		2人	0人	1人	1人
令和2年8月25日（火）		2人	0人	2人	0人
令和2年9月29日（火）		2人	0人	2人	1人
令和2年11月17日（火）		3人	0人	3人	0人
令和2年12月22日（火）		5人	0人	5人	1人
令和3年1月19日（火）		1人	0人	1人	0人
令和3年2月24日（水）		3人	1人	2人	1人
令和3年3月23日（火）		4人	0人	4人	0人
計		23人	1人	21人	5人

※令和2年5月及び10月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

福祉の仕事1日移動相談（八戸福祉人材バンク主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和2年 8月4日（火）	おいらせ町 イオンモール下田 1階クリスタルスペース	2人	1人	1人	0人
令和2年 9月24日（木）	八戸ショッピングセンターラピア 1階ファッションストリート入口	3人	0人	3人	1人
令和2年 12月1日（火）	おいらせ町 イオンモール下田 1階クリスタルスペース	2人	0人	2人	0人
令和3年 2月19日（金）	八戸ショッピングセンターラピア 1階ファッションストリート入口	2人	2人	2人	0人
計		9人	3人	8人	1人

その他、移動相談（相談ブース参加）など

期 日	内容・会場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和2年 8月29日（土）	あおもり暮らしまるごと相談会 （県地域活力振興課主催） 青森市 県庁南棟2階 中会議室	2人	0人	2人	1人
令和2年 11月28日（土）	オンライン相談デスク （県地域活力振興課主催） 青森市 県庁南棟2階 中会議室	1人	0人	1人	0人
令和3年 2月18日（木）	あおもり就職・転職フェア （県労政・能力開発課主催） 八戸市 ユートリー1階 多目的ホール	1人	1人	1人	0人
令和3年 2月25日（木）	あおもり就職・転職フェア （県労政・能力開発課主催） 青森市 青森県観光物産館アスパム 5階 あすなろ	5人	1人	5人	2人
計		9人	2人	9人	3人

（5）労働局等関係機関との連携による福祉人材確保の推進

①福祉人材バンクの設置（弘前市・八戸市）

ア）委託先

○社会福祉法人弘前市社協（弘前福祉人材バンク）

対象範囲：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、中津軽郡、南津軽郡、
西津軽郡、北津軽郡

○社会福祉法人八戸市社協（八戸福祉人材バンク）

対象範囲：八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡

○業務内容 無料職業紹介事業

- ・個別就労支援相談及び斡旋
- ・求人求職状況の報告
- ・福祉人材情報（COOL）システムによる情報提供等
- ・民間人材育成事業所、公共職業安定所等との連携
- ・福祉サービスに関する啓発
- ・福祉従事者等の確保に資する研修事業等

②福祉人材センター運営委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和2年 9月2日（水）	青森市 県民福祉プラザ 2階 多目的室2A	9人	(1)令和元年度事業報告について (2)令和2年度事業計画及び実施状況（7月末現在） について (3)青森県保育士・保育所支援センターについて (4)その他、意見交換
令和3年 3月8日（月）	青森市 県民福祉プラザ 2階 多目的室2A	9人	(1)令和2年度事業実施状況（1月末現在）につい て (2)令和3年度事業計画について (3)青森県保育士・保育所支援センターについて (4)その他、意見交換

その他、「福祉人材センター・バンクマッチング会議」を毎月行い、センター・バンク求人・求職・紹介・採用の状況把握と翌月以降のマッチングに向けた検討等を行い職業紹介事業に繋がった。また、新型コロナウイルスの影響もあり令和3年1月からオンライン開催とした。

福祉人材センター・バンクマッチング会議

期 日	会 場	出席者
令和2年4月16日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9人
令和2年5月20日（水）	八戸市 総合福祉会館1階 会議室	5人
令和2年6月25日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ミーティングルーム	9人
令和2年7月22日（水）	弘前市 社会福祉センター2階 会議室	3人
令和2年8月31日（月）	八戸市 総合福祉会館1階 会議室	4人
令和2年9月28日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9人
令和2年10月22日（木）	弘前市 社会福祉センター2階 会議室	2人
令和2年11月25日（水）	八戸市 総合福祉会館1階 事務室	4人
令和2年12月15日（火）	青森市 県民福祉プラザ2階 ミーティングルーム	8人
令和3年1月28日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム （オンライン開催）	12人
令和3年2月26日（金）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム （オンライン開催）	12人
令和3年3月25日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム （オンライン開催）	10人
計		のべ87人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

③ハローワーク（人材確保対策コーナー）との連携

ア) 福祉のお仕事ガイド入門セミナー（月1回）

青森公共職業安定所と連携して、福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に福祉のお仕事ガイド入門セミナーを開催し、福祉の仕事の必要性や重要性、具体的な仕事及び必要な資格や能力など「福祉の仕事ガイド」の他、個別に相談を受付ける「福祉の仕事専門相談（個別相談）」を実施した。求職者登録1人。

期 日	会 場	参加者	個別相談	登録者
令和2年8月17日（月）	青森公共職業安定所 会議室	16人	1人	0人
令和2年9月14日（月）		16人	1人	0人
令和2年10月19日（月）		16人	1人	0人
令和2年11月16日（月）		13人	0人	0人
令和2年12月14日（月）		11人	1人	1人
令和3年1月18日（月）		11人	0人	0人
令和3年2月15日（月）		11人	0人	0人
令和3年3月15日（月）		5人	0人	0人
計		99人	4人	1人

※令和2年度 青森公共職業安定所からの依頼は令和2年5月～翌3月の全11回

※令和2年5～7月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ) 福祉人材センター・ハローワーク青森との連携事業

○求人情報の提供や福祉施設等との面接会、各種セミナー等について、福祉人材センター及びハローワーク青森が連携して支援を実施した。

連携事業に同意が得られた者225人（内、人材センター登録者117人）

就職者数120人（内、人材センター紹介8人）

○「福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議」＜新＞

職業紹介担当者間でケース検討や情報交換を行う「福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議」のほか、キャリア支援専門員等向け研修を開催した。

期 日	会 場	参加者数
令和2年9月25日（金）	ハローワーク青森 会議室	4人
令和2年12月7日（月）		4人
令和3年2月10日（水）	キャリア支援専門員等向け 「職業紹介業務研修（基礎編）」 県民福祉プラザ2階 多目的室2B 講師 ハローワーク青森 介護労働専門官 村上 紀行 氏	12人
令和3年3月12日（金）	県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	6人
計		のべ26人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度初回を9月に延期

④教職員向け福祉分野理解促進事業＜新＞

ア) 高等学校教職員向け

高等学校の進路指導担当教職員等を対象に福祉分野における進路（進学・就職）指導の参考としていただくための福祉分野の現状や魅力及び福祉人材センター事業等のPR。

令和2年5月・9月、令和3年2月にPRを予定したが、新型コロナウイルスの影響により全て中止。

イ) 中学校教職員向け

中学校の家庭科担当教職員等を対象に学習指導要領において、今後取り扱われる介護分野の理解促進を目的に介護体験講習会を開催した。

中学校教職員向け介護体験講習会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和2年 7月31日(金)	弘前市 弘前市立第三中学校	8人	講話「高齢者の理解」 演習「授業のできる介護技術体験」 (立ち上がり、歩行介助等) 青森県福祉人材センター 所長
令和2年 7月	青森市 青森県総合学校 教育センター		家庭科教員対象 「介護体験講習会」 新型コロナウイルスの影響により中止

(6) 効果的なイメージアップ等広報啓発活動の推進

①福祉人材センター・バンク周知用ポスター・チラシ・リーフレットの作成・配布

ア) 福祉人材センター周知用ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター650枚、チラシ17,000枚

配布先 482ヶ所(市町村社協38ヶ所、福祉人材バンク2件、市町村40ヶ所、高等学校76ヶ所、中学校160ヶ所、福祉養成年校13ヶ所、介護職員初任者研修事業所21ヶ所、公共職業安定所9ヶ所、ジョブカフェ4ヶ所、ショッピングセンター29ヶ所、県民生協12ヶ所、ユニバース38ヶ所、図書館40ヶ所)

イ) 福祉施設職場体験事業ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター500枚、チラシ10,000枚

配布先 同上

ウ) 福祉の・保育の仕事一日移動相談ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター80枚、チラシ4,000枚

配布先 321ヶ所(福祉人材バンク2ヶ所、市役所1ヶ所、公共職業安定所2ヶ所、ジョブカフェ2ヶ所、アピオあおもり1ヶ所、福祉養成年校(青森市内)4ヶ所、介護職員初任者等研修実施事業所7ヶ所、商業施設3ヶ所、生協12ヶ所、図書館3ヶ所、市民センター11ヶ所、求職登録者76人(福祉人材センター)、求職登録者197人(保育士・保育所支援センター)

エ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ

作成枚数 チラシ3,500枚

配布先 565ヶ所(小学校268ヶ所、中学校159ヶ所、高等学校76ヶ所、特別支援学校22ヶ所、市町村社協40ヶ所)

オ) 青森県福祉人材センター・バンク及び介護の資格届出制度周知用リーフレット

作成枚数 リーフレット1,600枚

カ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の退会給付事業に係る「退職所得の源泉徴収票」を活用した福祉人材センター・バンク及び保育士・保育所支援センターの周知

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
405人	137人	48人	70人	84人	90人	63人	49人	59人	78人	68人	62人	1,213人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

キ) 介護職員初任者研修等受講費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ 5,000 枚 (一般用)、3,000 枚 (私立高校生用)

配布先 126 ヶ所 (福祉人材バンク 2 ヶ所、市町村社協 38 ヶ所、介護員養成研修事業所 21 ヶ所、私立高等学校 17 ヶ所、公共職業安定所 10 ヶ所、図書館 38 ヶ所)

ク) 介護職員育児支援事業費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ 1,000 枚

配布先 34 ヶ所 (青森県介護サービス事業所認証取得事業所)

ケ) 福祉施設就労支援・体験講習会ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター 200 枚、チラシ 4,200 枚

配布先 235 ヶ所 (市町村社協 40 ヶ所、介護職員初任者研修事業所 6 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェ 4 ヶ所、関係機関・団体 4 ヶ所、図書館 39 ヶ所、公民館 37 ヶ所、青森市内市民センター 12 ヶ所、福祉人材センター求職登録者 84 人)

コ) 福祉の仕事相談フェアポスター・チラシ

作成枚数 ポスター 300 枚、チラシ 7,000 枚

サ) 福祉の仕事オンライン相談会ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター 250 枚、チラシ 6,000 枚

配布先 710 ヶ所 (市町村社協 38 ヶ所、福祉人材バンク 2 件、高等学校 76 ヶ所、福祉養成校 4 ヶ所、介護職員初任者研修事業所 6 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェ 4 ヶ所、図書館 39 ヶ所、公民館 36 ヶ所、市民センター 12 ヶ所、ショッピングセンター等関係機関 7 ヶ所、福祉人材センター求職登録者 62 人、保育士・保育所支援センター求職登録者 415 人)

その他、広報紙等への掲載は次のとおり

事業名	掲載・放映日	掲載紙等
介護支援専門員実務研修受講試験の周知	令和 2 年 6 月 7 日 (日)	東奥日報朝刊
福祉・保育の仕事一日移動相談の周知	令和 2 年 6 月 1 日号	広報あおもり
	令和 2 年 7 月 15 日号	〃
	令和 2 年 8 月 15 日号	〃
	令和 2 年 11 月 1 日号	〃
	令和 3 年 2 月 23 日号 令和 3 年 3 月号	求人情報誌ワーキングクリッパー
福祉施設職場体験事業の周知 (広告)	令和 2 年 8 月	青森市民ガイドブック
福祉施設職場体験事業の周知	令和 2 年 4 月～6 月号	行政広報誌 18 ヶ所
福祉施設就労支援・体験講習会の周知 (知ろう学ぼう #介護)	令和 2 年 11 月 15 日号	広報あおもり
福祉人材センター事業の周知 (広告) (介護保険制度施行 20 周年)	令和 2 年 11 月 11 日 (水)	読売新聞朝刊
	介護の日	
福祉人材センター事業の周知	令和 2 年 12 月～令和 3 年 1 月号	行政広報誌 11 ヶ所
福祉の仕事オンライン相談会 (広告)	令和 3 年 2 月 14 日 (日)	東奥日報
	令和 3 年 2 月 15 日 (月)～	L I N E
	令和 3 年 3 月 6 日 (土)	

② SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を利用した広報活動

青森県福祉人材センターフェイスブック及びツイッター、L I N E @ の更新内容

期 日	更新内容	件数
令和2年4月	福祉のお仕事ホームページのお知らせ	左記含め、2件
令和2年5月	ゴールデンウィークに伴う閉所のお知らせ	左記含め、2件
令和2年6月	福祉・保育の仕事一日移動相談のお知らせ	左記含め、3件
令和2年7月	職場研修担当者研修会のお知らせ	左記含め、2件
令和2年8月	福祉職員キャリアパス対応生涯研修のお知らせ	左記含め、11件
令和2年9月	福祉施設就労支援・体験講習会のお知らせ	左記含め、2件
令和2年10月	福祉施設就労支援・体験講習会ステップ①を開催しました	左記含め、4件
令和2年11月	福祉施設就労支援・体験講習会ステップ③のお知らせ	左記含め、3件
令和2年12月	福祉・保育の仕事一日移動相談開催のお知らせ	左記含め、5件
令和3年1月	新年開所のお知らせ	左記含め、5件
令和3年2月	福祉の仕事オンライン相談会のお知らせ	左記含め、2件
令和3年3月	福祉・保育の仕事一日移動相談のお知らせ	左記含め、1件
計		42件

(7) 若年層向け福祉に対する理解促進事業の推進

①中学生対象魅力発見バスツアー（青森会場のみ）

期 日	令和2年11月7日（土）
会 場	青森市 県民福祉プラザ2階 多目的室2A
参加者	11人（中学生7人、保護者3人、教諭1人）
内 容	<p>【最新介護ロボット体験】 最新多様な介護ロボットや介護用品等の体験 講師 県社協 介護啓発・福祉機器普及センター 職員</p> <p>【施設見学】 児童分野 社会福祉法人和幸園 和幸保育園</p> <p>【社会見学】 日本赤十字社青森県支部</p> <p>【講義】 認知症サポーター養成講座 講師 青森市福祉部高齢者支援課 キャラバンメイト 福祉施設体験に向けてのオリエンテーション</p>

②高校生対象福祉施設体験講習会

八戸会場

期 日	令和2年8月18日（火）～8月20日（水）
会 場	八戸市 八戸市総合福祉会館
参加者	52人（2日目44人）
内 容	<p>1日目</p> <p>【実技・演習】 「車いすの操作方法」「高齢者疑似体験」 講師 社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 八戸市ボランティアセンター 職員</p> <p>【講義①】 福祉系大学に進学した大学生に聞いてみよう 「福祉の道を選んだきっかけと現在の思い」 講師 社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 八戸福祉人材バンク 職員</p> <p>【講義②】 「福祉ってなに？」</p>

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	<p>・社会福祉の基礎知識・福祉専門職としての心構えと必要な資格を学ぶ</p> <p>講師 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 施設長 澤田 章 氏</p> <p>2日目</p> <p>【出前教室 ～福祉の現場から～】 福祉の現場を動画で見てみよう！</p> <p>講師 社会福祉法人寿栄会 特別養護老人ホーム寿楽荘 職員</p>
--	--

弘前会場

期 日	令和2年10月4日（日）
会 場	ヒロロ3階 多世代交流室1
参加者	15人
内 容	<p>【講話】 施設で働く職員に話を聞いてみよう 有料老人ホームハッピーライフ YOSHITA 高山 恭平 氏 NPO法人 team. step by step 舘山 広治 氏</p> <p>【施設見学】 児童分野 社会福祉法人愛成会 幼保連携型認定こども園弘前保育園 高齢者分野 社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘</p> <p>【演習】 パワーリハビリ体験</p> <p>【講義】 可愛い おばあちゃんとお話ししよう！ 講師 社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘 工藤 喜代彦 氏</p> <p>※施設見学後、同会場で演習・講義を開催</p>

青森会場

期 日	令和2年10月17日（土）
会 場	青森市 県民福祉プラザ 多目的室2A
参加者	12人（高校生11人、教諭1人）
内 容	<p>【施設見学】 障がい者分野 社会福祉法人シオン福祉会 就労継続支援B型事業所 待望園 高齢者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 児童者分野 社会福祉法人和幸園 和幸保育園</p> <p>【講義】 認知症サポーター養成講座 講師 青森市南地域包括支援センター (総合ケアセンターさんらく内) センター長 高杉 紀子 氏 職員 藤井 有美 氏 斉藤 寿美 氏 吉崎 緑 氏</p> <p>【最新介護ロボット体験】 講師 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 介護啓発・福祉機器普及センター 所長 福祉施設体験に向けてのオリエンテーション</p>

むつ会場

期 日	令和2年11月28日(土)
会 場	むつ市 海老川コミュニティセンター
参加者	5人
内 容	<p>【施設見学】 障がい者分野 社会福祉法人みちのく福祉会 障害福祉サービス事業所 工房「歩み」 児童者分野 社会福祉法人希望の友福祉会 認定こども園希望の友保育園 高齢者分野 社会福祉法人青森社会福祉振興団 みちのく金谷リハビリテーションセンター</p> <p>【講義】 認知症サポーター養成講座 講師 むつ市地域包括支援センター 医療主幹 辻 郁子 氏 主任主査 橋本 徳之 氏 主査 木谷 恒久 氏</p> <p>【講話】 福祉について 講師 むつ市地域包括支援センター 医療主幹 辻 郁子 氏 福祉施設体験に向けてのオリエンテーション</p>

③福祉施設職場体験事業（無資格者・業務未経験者対象、通年）（福祉・介護人材参入促進事業）

(1人あたり最大10日まで)

体験者80人(実数73人)、施設数46、体験日数179日

内訳/生徒・学生47人、施設数33、体験日数101日

一般求職者33人、施設数13、体験日数78日

④福祉の仕事“あれこれ”出前講座

青森県内の小中高生を対象に、福祉・介護の現場で働く職員等による仕事の魅力、やりがいについての講話を開くことにより福祉への理解を深めるとともに、小中高校生の福祉への視野を広げ、将来の職業選択や就職の参考となることを目的に実施した。

【プログラム1】福祉・介護現場等の職員からのメッセージ

【プログラム2】福祉・介護現場等の職員からのメッセージ及び高齢者疑似体験など

期 日	会 場	派遣依頼事業所
令和2年 7月10日(金)	藤崎町 藤崎小学校 4年生43人	【プログラム2】実技～車いす体験・手話体験～ 高齢者分野及び障がい者分野 社会福祉法人津軽富士見会 老人保健施設ケアセンター弘前 介護部長 成田 泰子 氏 介護主任 工藤 智子 氏
令和2年 7月13日(月)	田舎館村 田舎館小学校 4年生67人	【プログラム2】実技～車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人嶽陽会 特別養護老人ホーム松山荘 介護職員 須藤 美旗 氏 新保 克仁 氏
令和2年	青森市	【プログラム1】

第3 福祉を担う人材の確保と養成

7月16日(木)	東奥学園高等学校 1年生27人 3年生13人	高齢者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 主任生活相談員 中田 太 氏
令和2年 7月17日(金)	青森市 筒井小学校 5年生69人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人平元会 老人保健施設カトレア 介護職員 須藤 荘也 氏
令和2年 7月22日(水)	弘前市 堀越小学校 5年生71人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人伸康会 運動学習支援教室ココノバ弘前校 管理者 小笠原 知 氏 運動学習支援教室ココノバ黒石校 児童発達支援管理責任者 木村 愛梨 氏
令和2年 8月25日(火)	弘前市 桔梗野小学校 6年生54人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人伸康会 運動学習支援教室ココノバ弘前校 管理者 小笠原 知 氏 介護職員 工藤 久仁之 氏
令和2年 8月28日(金)	青森市 造道中学校 1年生26人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人明恵会 管理者 品川 尚子 氏
令和2年 9月1日(火)	十和田市 甲東中学校 3年生72人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人八甲田会 特別養護老人ホーム八甲荘 総括主任 河合 隆久 氏 副施設長 伊藤 徹 氏 事務員 鳥谷部 真紀子 氏
令和2年 9月3日(木)	平内町 西平内中学校 1～3年生38人	【プログラム2】 高齢者分野及び障がい者分野 講義 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 主任生活相談員 中田 太 氏 実技～高齢者疑似体験～ 県社協 介護啓発・福祉機器普及センター 登録講師 三浦 毅郎 氏
令和2年 9月3日(木)	五戸町 川内中学校 1年生26人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人素心の会 特別養護老人ホーム素心苑 生活相談員 夏井 隆志 氏 生活相談員 古舘 博子 氏 支援員 高山 行紀 氏 支援員 竹ヶ原 綺七 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和2年 9月9日(水)	青森市 三内中学校 2年生93人	【プログラム2】 高齢者分野 講義 社会福祉法人虹 法人本部 管理者 工藤 宏仁 氏 実技～高齢者疑似体験～ 社会福祉法人虹 法人本部 介護部長 阿部 雪子 氏
令和2年 9月10日(木)	むつ市 奥内小学校 5・6年生13人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人青森社会福祉振興団 特別養護老人ホームみちのく荘 ケアワーカー主任 水谷 亮介 氏
令和2年 9月18日(金)	藤崎町 藤崎小学校 4年生41人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人弘前豊徳会 職員総合教育研修室長 柳田 一男 氏 部門管理責任者 溝江 三那子 氏
令和2年 9月18日(金)	五戸町 倉石中学校 2年生15人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人素心の会 特別養護老人ホーム素心苑 生活相談員 夏井 隆志 氏 支援員 高山 行紀 氏 支援員 竹ヶ原 綺七 氏
令和2年 9月24日(木)	大間町 大間小学校 4年生42人	【プログラム2】実技～車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人大間町社会福祉協議会 大間町地域包括支援センターくろまつ 所長 伊藤 亮 氏 主任相談員 納谷 むつみ 氏
令和2年 9月25日(金)	五所川原市 五所川原第二中学校 3年生21人	【プログラム2】実技～車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人青森民友厚生振興団 特別養護老人ホーム青山荘 介護マネージャー 千葉 光江 氏 副主任 福島 隆之 氏
令和2年 10月6日(火)	青森市 県立浪岡養護学校 高等部1～3年生7人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人伸康会 介護老人保健施設平成の家 管理者 原田 葉子 氏 認知症グループホームふれあい 管理者 工藤 貴和 氏
令和2年 10月7日(水)	黒石市 六郷小学校 4年生32人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人報徳会 養護老人ホーム景楓荘 主任 菊地 のぞみ 氏 グループリーダー 石澤 利圭 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和2年 10月15日(木)	黒石市 東英小学校 4年生11人	【プログラム2】実技～車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人報徳会 黒石特別養護老人ホーム 主任 信平 和香子 氏 グループリーダー 八戸 序季 氏
令和2年 10月28日(水)	十和田市 松陽小学校 6年生6人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘 施設長 盛田 一栄 氏
令和2年 11月11日(水) 【オンライン開催】	青森市 南中学校 1年生200人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 主任生活相談員 中田 太 氏
令和2年 11月12日(木) 【オンライン開催】	青森市 浪打小学校 4年生53人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野及び障がい者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 主任生活相談員 中田 太 氏
令和2年 11月24日(火)	弘前市 西小学校 5年生27人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘 事業統括部長 工藤 喜代彦 氏 看護副主任 吹田 郁美 氏
令和2年 12月9日(水)	青森市 浪岡野沢小学校 4年生17人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人報徳会 養護老人ホーム景楓荘 主任介護福祉士 菊地 のぞみ 氏 グループリーダー 石澤 利圭 氏
令和2年 12月14日(月)	平川市 平賀東中学校 1年生60人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 有限会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI サービス管理責任者 高山 恭平 氏 大寺 諒 氏 介護員 對馬 妙 氏
令和2年 12月16日(水)	弘前市 大和沢小学校 6年生7人	【プログラム2】実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 有限会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI サービス管理責任者 高山 恭平 氏
令和2年 12月18日(金)	黒石市 東英小学校 3～4年生21人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人報徳会

		黒石特別養護老人ホーム 主任介護福祉士 信平 和歌子 氏 グループリーダー 八戸 序季 氏
計	27校 1,172人 (小学校16校 574人、中学校9校 551人、高等学校1校 40人、特別支援学校1校 7人) プログラム別＝【プログラム1】4校、【プログラム2】23校 県内6圏域別＝(青森圏域9校、西北圏域1校、中南圏域11校、三八圏域2校、上北圏域2校、下北圏域2校)	

※10月22日予定の弘前市立第一中学校は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(8) 福祉従事者向け生涯研修等の実施

①福祉職員キャリアパス対応生涯研修

ア) 初任者コース (新卒または他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、プログラムを4時間短縮し8.5時間で実施

期 日	A日程 令和2年7月1日(水)～7月2日(木) B日程 令和2年7月8日(水)～7月9日(木)
会 場	青森市 県民福祉プラザ4階 大・中研修室
参加者	97人(A日程49人、B日程48人)
内 容 (A・B共通)	1日目 「福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の基礎」 「組織の一員としてのフォロワーシップの醸成」 「対人関係マナーとコミュニケーション」 2日目 「福祉職員としての能力開発」 「問題の解決と実践研究の進め方」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 講師 A日程 学校法人光星学院 八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 准教授 小柳 達也 氏 B日程 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科長 教授 戸来 睦雄 氏

イ) 中堅職員コース (担当業務の独力遂行が可能な入職後概ね3～5年程度の職員)

期 日	A日程 令和2年10月15日(木)～10月16日(金) B日程 令和2年10月22日(木)～10月23日(金)
会 場	青森市 青森県水産ビル7階 大会議室
参加者	77人(A日程48人、B日程29人)
内 容 (A・B共通)	1日目 「中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の理解」 「中堅職員としてのフォロワーシップの醸成」 「チームケアと問題解決-遭遇要因分析-」 2日目 「中堅職員としての能力開発と後輩の指導」 「業務課題の解決と実践研究の実行」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 「行動指針マップ」

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	キャリアデザインとアクションプランの策定 講師 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏
--	--

ウ) チームリーダーコース (近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員及び現に主任・係長級に就いている職員)

※当初設定のB日程 (11月19日～20日) は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

期 日	令和2年11月12日(木)～11月13日(金)
会 場	青森市 県民福祉プラザ4階 大・中研修室
参加者	40人
内 容	1日目 「チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の推進」 「チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成」 「OJTの効果的推進」 2日目 「チームリーダー自己成長と職場研修の推進」 「業務課題の解決と実践研究の推進」 「サービスの質の向上とリスクマネジメント」など 「行動指針マップ」 キャリアデザインとアクションプランの策定 講師 株式会社エイデル研究所 人材育成支援部 研修主任 増田 直哉 氏

エ) 管理職員コースは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(9) 経営者及び研修担当者向け福祉・介護人材の確保、定着促進研修等の実施

①介護員養成研修受講費補助事業 (介護職員初任者研修・生活援助従事者研修)

福祉人材センター・バンク等への求職登録者や福祉施設職場体験事業等に参加した者、福祉人材センター・バンク等の無料職業紹介で介護事業所に就業した者及び私立高等学校の生徒で、福祉人材センター・バンクに求職登録等をし、福祉施設職場体験事業等に参加する者で、介護員養成研修受講者を対象に受講料を補助することにより、質の高い新規参入者の確保を図ることを目的に実施した。

(補助額：1人当たり8万円以内)

交付件数 118件 8,204,176円 (うち高校生 19件 1,488,700円)

②介護職員育児支援事業費補助事業

青森県介護サービス事業所認証評価を取得した県内の介護保険施設、介護保険サービス事業所・施設等が、当該事業所に従事する子育て中の介護職員等が育児支援サービス等を利用する場合の費用負担を行う場合に、当該費用負担に対する補助を行うことで、現任介護職員が子育てをしながら働き続けることができる環境整備を支援し、介護人材の確保・定着を図ることを目的に周知した。

補助件数 6件 42,000円 (利用件数 84件)

③職場研修担当者研修会

期 日	令和2年7月27日(月)～7月28日(火)
会 場	青森県観光物産館アスパム 5階 あすなる
参加者	40人
内 容	1日目

	講義「これからの福祉人材育成と推進方法」 理解促進討議「職場研修の考え方と推進方法」 自己診断・討議「職場研修の推進実態を診断する」 2日目 自己診断・討議「OJT活性化施策の推進」 講義・討議「OFF-JTによる職場研修の推進」 年度研修計画策定・討議「研修ニーズ分析と年度計画の策定」 役割形成実行計画策定・討議「職場研修担当者の役割と課題」 講師 社会福祉法人全国社会福祉協議会 出版部 副部長 後藤 真一郎 氏
--	--

※社会福祉従事者向けに研修を実施している機関・団体の「令和2年度福祉従事者向け研修計画一覧」を作成し、本会ホームページに掲載して情報提供を行い、上記研修会で配布した。

④経営者支援セミナー（オンライン開催）

福祉施設・事業所における職場の環境整備や職員のメンタルヘルス向上を目的に開催し、福祉・介護人材の定着を目指すことを目的に実施した。

コース1 メンタルヘルス研修会

期 日	令和3年2月9日（火）
参加者	40人
内 容	「労働者の心の健康とその対策に関する現状」 「コロナ禍における問題と対応」 「ストレスチェック制度を活用する」 「メンタルヘルス対策の体制づくりと計画」 「日頃の部下への関わり方」 「シミュレーションで学、早期発見から職場復帰までの進め方」 「最後に、自分自身のセルフケアを忘れない」 講師 桜美林大学 リベラルアーツ学群領域長 教授 種市 康太郎 氏

コース2 離職防止環境整備研修会

期 日	令和3年2月15日（月）
参加者	39人
内 容	「どうすれば組織を支えるリーダー職員が育てられるか」 ～人が育ち定着する職場作りに向けて取り組むべきこと～ 「どうすればリーダーシップを発揮できるリーダーになれるか」 1 個人ワークによるリーダーとしての行動指針の作成 2 チャットによる発表 3 全体での共有 講師 日本女子大学 人間社会学部 教授 久田則夫 氏

⑤福祉人材確保支援セミナー／⑥福祉人材確保研究会

社会福祉法人等が福祉人材を確保するために、他業界に負けない採用力を身につけられるよう、採用方法及び職員の定着率を上げるためのノウハウを取得し、安定的な人材確保に繋げることを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 12月2日（水）	青森市 県民福祉プラザ 4階 大研修室	17法人 20事業所 21人	第1回 「業務改革で人材定着を目指す方法」 講師 ふくしえん社労士事務所 代表 後藤 功太 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		16 法人 19 事業所 20 人	第2回 「介護事業所の【人材採用】成功の秘訣と活用できる助成金案内」 講師 ふくしえん社労士事務所 代表 後藤 功太 氏
令和3年 2月24日(水)	オンライン開催	18 法人 18 事業所 18 人	第3回 ①講演 「テクノロジーを活用した介護サービスの質向上～選ばれる職場に！～」 講師 社会福祉法人善光会 サンタフェ総合研究所 所長 松村 昌哉 氏 ②ICT 導入事例紹介 ・ 社団法人慈恵会 グループホームあおいもり ホーム長 後藤 太一 氏 ・ 社会福祉法人楽晴会 世田谷希望丘ホーム 施設長補佐 丸山 義晴 氏 介護長 後藤 恵美 氏 ③ICT 機器等メーカーによるプレゼンテーション ・ リコージャパン株式会社 ICT 事業本部スクラム・EDW 企画センター スクラム第二企画室 医療・福祉グループ 小林 ゆ紀 氏
計		のべ 51 法人 のべ 57 事業所 のべ 59 人	

※第3回は新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの開催とし、「青森県 ICT 導入支援セミナー」と併催で実施した。

2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進

(1) 青森県保育士・保育所支援センターの運営

職業安定法に基づく無料職業紹介事業の許可を得て、平成27年9月から保育士・保育所支援センターを運営し、また、保育士再就職支援コーディネーターを配置し、青森県保育士人材バンクシステムを活用して業務を行った。

①保育士、潜在保育士等の就労・再就職支援・相談助言等

ア) 求人・求職の相談及び登録受付等件数

相談件数	475件
求職相談	231件
求人相談	121件
就業上の相談	2件
その他	121件
求人登録件数	178件
求職登録件数	357件
紹介状発行件数	33件
面接件数	31件
就職件数	52件（うち紹介状あり25件）
求職登録者宛て情報提供（求人情報送付）	延べ 45回 2,665件

イ) 青森県保育士人材バンクの運営

保育所への就職を希望する保育士の求職登録、保育人材を求める保育所等の求人登録がホームページで行える「青森県保育士人材バンク」システムを運用した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」ページに現任の保育士、潜在保育士向けの研修会や相談フェア開催の情報及び離職保育士届出制度等の情報を掲載した。

ウ) マッチング会議の開催

センター職員全員が求職登録者と求人事業所について把握し、より良いマッチングに繋げることを目的としてマッチング会議を開催し、求職者の状況把握、求人事業所とのマッチングについて協議を行った。

期 日	会 場	内 容
令和2年4月16日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和2年6月25日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和2年9月28日（月）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和2年12月15日（火）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年1月28日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年2月26日（金）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年3月25日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有

エ) 保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校（大学・短期大学・専修学校）7ヶ所への巡回訪問により、就職、進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、チラシの配布による情報提供を行った。

期 日	訪問先	訪問数
令和2年6月11日（木）	青森市 青森中央短期大学	1ヶ所
令和2年6月12日（金）	弘前市 東北女子大学 東北女子短期大学	2ヶ所
令和2年6月15日（月）	青森市 青森明の星短期大学	2ヶ所

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	東奥保育・福祉専門学校	
令和2年6月16日(火)	八戸市 八戸学院大学短期大学部	1ヶ所
令和2年6月24日(水)	弘前市 弘前厚生学院	1ヶ所
	計	7ヶ所

オ) 青森県保育士・保育所支援センターニュースの作成・配布

	名称	発行月	内容	配布先
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和2年度第1号	令和2年4月	①求職者の皆様へ ②保育のお仕事出張相談会 Part1 ③保育士向け就職サポート講座	求職登録者 182人
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和2年度第2号	令和2年9月	①保育所等の見学・職場体験 ②お願い(登録の取り下げについて) ③保育のお仕事出張相談会 Part2	求職登録者 180人

カ) 事業周知用ポスター・チラシ等の作成・配布

事業名	作成枚数	配布先
『令和2年度 保育士向け就職サポート講座』周知用ポスター・チラシ (令和2年5月)	ポスター 350枚、 チラシ 7,500枚	送付: 351ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、マエダ本店、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知用ポスター・チラシ (令和2年6月)	ポスター 330枚、 チラシ 10,000枚	送付: 357ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、マエダ、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知用ポスター・チラシ (令和2年9月)	ポスター 320枚、 チラシ 10,000枚	送付: 335ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、マエダ(むつ市内)、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part3』周知用ポスター・チラシ (令和2年12月)	ポスター 300枚、 チラシ 10,000枚	送付: 329ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和2年度 保育士向け就職サポート講座』周知用ポスター・チラシ (令和2年12月)	ポスター 300枚、 チラシ 7,300枚	送付: 321ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場

『青森県保育士・保育所支援センター』周知用クリアファイル (令和3年2月)	A4 クリアファイル 2,000枚	センター求職登録者、相談会来場者へ随時配布
『青森県保育士・保育所支援センター』周知用求職登録・離職保育士届出ハガキ付リーフレット (令和3年2月)	A4リーフレット 10,000枚	送付先：17ヶ所 公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー センター求職登録者、相談会来場者へ随時配布

キ) 事業周知用フリーペーパー等への掲載

事業名	名称	作成枚数	配布・設置先
『令和2年度 保育士向け就職サポート講座』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2020年6月号 vol.216)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和2年度 保育士向け就職サポート講座』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]6月5日号 (2020年6月5日発行 vol.127)	100,000部	八戸市内他
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]7月17日号 (2020年7月17日発行 vol.130)	100,000部	八戸市内他
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2020年9月号 vol.219)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]9月18日号 (2020年9月18日発行 vol.130)	100,000部	八戸市内他
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2020年11月号 vol.221)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]11月20日号 (2020年11月20日発行 vol.138)	100,000部	八戸市内他
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part3』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2021年1月号 vol.223)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和2年度 保育のお仕事出張相談会 Part3』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]1月8日号 (2021年1月8日発行 vol.141)	100,000部	八戸市内他
『青森県保育士・保育所支援センター』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2021年3月号 vol.225)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『青森県保育士・保育所支援センター』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]3月5日号 (2021年3月5日発行 vol.145)	100,000部	八戸市内他
『青森県保育士・保育所支援センター』周知新聞広告	・東奥日報 ・デーリー東北 ・陸奥新報		青森県内
『青森県・保育士・保育所支援センター』事業周知	青森県社協だより「福祉のひろばNo.63」(令和3年3月)	3,600部	青森県内

第3 福祉を担う人材の確保と養成

ク) 他関係機関・団体主催会議・研修等への参加

期 日	会 場	内 容
令和2年8月3日(月) ～9月4日(金)	動画視聴	令和2年度福祉人材センター業務法令研修
令和2年8月4日(火)	ラプラス青い森	第1回青森県人材還流政策連絡会議
令和2年12月7日(月) ～12月16日(木)	書面送付による開催	令和2年度青森県人材確保対策推進協議会
令和3年1月21日(木)	オンライン開催	令和2年度保育士・保育園支援センター等実施福祉人材センター連絡会議

②保育士再就職支援活動の周知等説明会、再就職相談会等の開催

ア) センター主催事業の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 6月19日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2階ミーティングルーム	5人 うち保育士5人	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和2年 6月23日 (火)	弘前市 弘前市総合学習 センター 第1研修室	1人 うち保育士0人	
令和2年 6月26日 (金)	八戸市 八戸ショッピング センターラピア 2階 ラピアホール	6人 うち保育士3人	
令和2年 6月29日 (月)	青森市 アウガ1階 駅 前スクエア	3人 うち保育士1人	『福祉・保育の仕事1日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和2年 7月28日 (火)	青森市 イトーヨーカド ー青森店正面玄関入口	12人 うち保育士3人	『保育のお仕事出張相談会 Part1』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和2年 7月30日 (木)	弘前市 ヒロロ 3階ヒ ロロスクエアイベントス ペース	2人 うち保育士0人	
令和2年 7月31日 (金)	むつ市 マエダ本店 1 階休憩スペース	5人 うち保育士3人	
令和2年 8月4日 (火)	おいらせ町 イオンモー ル下田 1階クリスタル スペース	3人 うち保育士3人	
令和2年 8月18日 (火)	青森市 イトーヨーカド ー青森店正面玄関入口	4人 うち保育士1人	
令和2年 9月15日 (火)	つがる市 イオンモール つがる柏 1階モーリーファン タジー前エスカレーター横	0人 うち保育士0人	
令和2年 9月18日 (金)	青森市 イトーヨーカド ー青森店正面玄関入口	11人 うち保育士9人	
令和2年 9月24日 (木)	八戸市 八戸ショッピン グセンターラピア 1階 ファッションストリート入口	8人 うち保育士5人	
令和2年 10月8日	青森市 イトーヨーカド ー青森店正面玄関入口	4人 うち保育士0人	

第3 福祉を担う人材の確保と養成

(木)			・保育求人閲覧・紹介
令和2年 11月18日 (水)	青森市 イトーヨーカド ー青森店正面玄関入口	5人 うち保育士2人	『保育のお仕事出張相談会 Part2』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和2年 11月20日 (金)	つがる市 イオンモール つがる柏 1階モーリーファン ジー前エスカレーター横	1人 うち保育士1人	
令和2年 11月27日 (金)	むつ市 マエダ本店 1 階休憩スペース	1人 うち保育士1人	
令和2年 12月1日 (火)	おいらせ町 イオンモー ル下田 1階クリスタル スペース	3人 うち保育士1人	
令和2年 12月18日 (金)	青森市 イトーヨーカド ー青森店正面玄関入口	2人 うち保育士1人	
令和3年 1月19日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 2階ミーティングルーム	3人 うち保育士3人	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 1月20日 (水)	青森市 アウガ 1階駅 前スクエア	1人 うち保育士0人	『福祉・保育の仕事1日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 1月26日 (火)	弘前市 弘前市総合学習 センター 第1研修室	2人 うち保育士1人	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 1月29日 (金)	八戸市 総合福祉会館 第1会議室	2人 うち保育士1人	
令和3年 2月5日(金)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエアイベント スペース	8人 うち保育士6人	
令和3年 2月17日 (水)	青森市 アウガ1階駅前 スクエア	4人 うち保育士2人	『保育のお仕事出張相談会 Part3』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 2月19日 (金)	八戸市 八戸ショッピン グセンターラピア1階フ ァッションストリート入口	2人 うち保育士0人	
令和3年 3月10日 (水)	青森市 アウガ1階駅前 スクエア	3人 うち保育士3人	『福祉・保育の仕事1日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
計		101人 うち保育士 55人	

イ) 他関係機関・団体主催事業への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年8月29日(土)	県庁会議室 (オンライン開催)	保育士0人	あおもり暮らしまるごと相談会
令和3年1月9日(月)	オンライン開催	—	【中止】青森県合同移住フェア

③離職保育士のセンターへの届出の勧奨

離職保育士の届出をハガキで行えるリーフレットを県内公共職業安定所等に送付することで、離職保育士届出制度を周知した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」及び県社会福祉協議会ホームページにチラシ等を掲載し、併せて、青森県民間社会福祉事業職員共済事業の「退職取得の源泉徴収票・特別徴収票」の裏刷り広告に掲載し、離職保育士届出の勧奨に努めた。

ア) 受付件数

離職保育士届出件数	158 件
-----------	-------

イ) 離職保育士向け情報誌作成・配布

名 称	発行月	内 容	配布先
青森県離職保育士 情報局 令和2年度版	令和2年 7月	・保育お仕事出張相談会 Part 1 ・お仕事が決まりました！ ・保育士向け就職サポート講座	青森県離職保育士届出制度届け出済みの離職保育士 20人

④病児・病後児保育研修の実施

多様な保育ニーズに対応するため、各保育所等において、病児・病後児保育を推進するための実務的な研修を実施した。

期 日	令和3年1月30日(土)、2月6日(土)
実施方法	オンライン
参加者	56人(うち修了証書発行 56人)
内 容	『令和2年度病児・病後児保育研修』 ① 病児・病後児保育の概要 青森県健康福祉部こどもみらい課 主事 瓜田 裕也 氏 ② リスクマネジメント(アレルギー・SIDS) 青森県立中央病院小児科 副部長 千葉 友揮 氏 ③ 薬に関する知識 青森県薬剤師会副会長 なの花東北専務 青柳 伸一 氏 ④病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び 青森中央学院大学看護学部 准教授 齋藤 美紀子 氏 ⑤子どもが病気の時の保護者支援 明星こども園園長 澤口由加里 氏 ⑥病児・病後児保育における感染症対策 城東こどもクリニック 院長 松原 徹 氏 ⑦病児・病後児保育を利用する子どもの主な症状と対応 城東こどもクリニック 看護師長 赤平 幸子 氏 ⑧リスクマネジメント(子どもの一次救命措置法) 全国病児保育協議会常任理事 荒井 宏治 氏 あらいこどもクリニック/眼科クリニック院長

⑤保育士人材の確保に係る研修の実施

ア) 保育士養成施設学生等対象研修

保育士養成校卒業生の県内就職・定着を促進するため、県内の各保育士養成校の学生を対象に、就職に向けたセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 7月20日 (月)	青森市 青森中央短期 大学	75人	『令和2年度保育士養成施設学生等対象研修』 ・事業説明「青森県の保育の現状と課題」 ・講話「青森県保育士・保育所支援センター 青森の保育所で働こう！」
令和2年 9月30日 (水)	八戸市 八戸学院大学 短期大学部	80人	『令和2年度保育士養成施設学生等対象研修』 ・講話「青森県保育士・保育所支援センター 青森の保育所で働こう！」
計		155人	

また、保育分野への就職に関心のある者に対し、保育所及び認定こども園等での職場体験

の調整等を行った。

体験者数 17 人、体験施設数 13 施設、延べ 28 日間

イ) 就業継続支援研修

保育所に就業している保育士等を対象に、保育に関する知識や技術のほか、就業継続に必要な内容の研修を実施した。

期 日	令和2年11月16日(月)
会 場	青森市 ラプラス青い森
参加者	39人
内 容	『めざせ！スーパー保育者！！わくわく研修』 ① 講話「保育をもっと楽しもう!!～保育にまつわる etc～」 講師 りんごの木子どもクラブ代表 柴田 愛子 氏 ② 講義「コロナ禍の保育～現場での取り組み～」 講師 青森県保育連合会 保育部会長 黒沢 のぞみ 氏 ③ 講義・演習「保育者に求められるアサーションコミュニケーションスキルとは」 講師 青森明の星短期大学 こども福祉未来学科 保育専攻 教授 尾崎 洋子 氏

ウ) 潜在保育士再就職支援研修

潜在保育士等を対象に、再就職に向けた研修を実施し、就職に向けた相談支援と連携し、再就職に結びつける取り組みを行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和2年 6月19日(金)	青森市 県民福祉プラザ 2階 ミーティングルーム	7人	『令和2年度 保育士向け就職サポート講座』 ・「知ったく情報提供」 ・「身近な素材を使って楽しもう」
令和2年 6月23日(火)	弘前市 弘前市総合学習セン ター 第1研修室	1人	
令和2年 6月26日(金)	八戸市 八戸ショッピングセ ンターラピア2階ラピアホール	8人	
令和3年 1月19日(火)	青森市 県民福祉プラザ 2階 ミーティングルーム	5人	『令和2年度 保育士向け就職サポート講座』 ・「知ったく情報局」 ・「簡単♪リトミック講座」
令和3年 1月26日(火)	弘前市 弘前市総合学習セン ター 第1研修室	2人	
令和3年 1月29日(金)	八戸市 総合福祉会館 第1 会議室	4人	
計		27人	

エ) 管理者研修

保育所の管理者等を対象に、職員の離職防止のための職場環境の整備や人材育成に関する知識や技術を習得するための研修を実施した。

期 日	令和2年9月9日(水)
会 場	ホテル青森
参加者	36人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

内 容	<p>『保育施設管理者向けマネジメント研修』</p> <p>講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マネジメント研修における人事考課と人材育成の位置づけ ・ 人事考課を行う目的 ・ 何を評価するか～代表的な評価手法～ ・ 人事考課制度構築のステップアップ ・ 制度運用の徹底～フィードバック・評価者研修～ <p>講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成計画とは ・ キャリアパスをもとに育成体系を構築する ・ 真意採用者育成計画への取り組み ・ 育成ニーズの把握、育成目標の設定 ・ 新規採用者育成制度の導入 <p>演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学んだことのまとめ、今後の行動計画を考える <p>(株)エイデル研究所 経営支援部 主任コンサルタント 増田 直哉 氏</p>
-----	--

⑥ニーズに応じた研修

【新型コロナウイルス感染症により保育士養成校の協力が得られず実施中止】

(2) 保育人材確保のための各種調査等事業<新>

① 保育人材確保事業

保育士不足の具体的な状況把握を行い、効果的な保育士人材確保策の検討を行うための基礎資料とするとともに、県内に保育士登録を行っている保育士の状況調査を行い、潜在保育士の就業促進を図ることを目的に実施した。

調査実施機関	県こどもみらい課（調査委託先：社会福祉法人青森県社会福祉協議会）
調査対象	県内の保育所、認定こども園等 505 箇所 青森県に保育士登録している保育士 14,738 人
調査事項	保育士登録者の意識調査
調査期間	令和2年11月9日～令和2年12月7日
調査結果	調査データの分析を県こどもみらい課で行い、保育士人材確保策の検討に使用する。

(3) 放課後児童支援員認定資格研修の実施

期 日	[1日目] 令和2年10月15日(木) [2日目] 令和2年10月16日(金) [3日目] 令和2年10月28日(水) [4日目] 令和2年10月29日(木)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森（青森市文化会館）4階 中会議室
参加者	150人

内 容	<p>1 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の理解</p> <p>(1) 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 講師 青森県健康福祉部 こどもみらい課 児童施設支援グループ 主事 瓜田 裕也 氏</p> <p>(2) 放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護</p> <p>(3) 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 天摩 雅和 氏 【(2)(3)】</p> <p>2 子どもを理解するための基礎知識</p> <p>(1) 子どもの発達理解</p> <p>(2) 児童期（6歳～12歳）の生活と発達 講師 弘前大学 教育学部 幼児心理学 講師 野寄 茉莉 氏 【(1)(2)】</p> <p>(3) 障害のある子どもの理解</p> <p>(4) 特に配慮を必要とする子どもの理解 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏 【(3)(4)】</p> <p>3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援</p> <p>(1) 放課後児童クラブに通う子どもの育成支援 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏</p> <p>(2) 子どもの遊びの理解と支援 講師 弘前大学 教育学部 幼児心理学 講師 野寄 茉莉 氏</p> <p>(3) 障害のある子どもの育成支援 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏</p> <p>4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力</p> <p>(1) 保護者との連携・協力と相談支援</p> <p>(2) 学校・地域との連携 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 加藤 勝弘 氏</p> <p>5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応</p> <p>(1) 子どもの生活面における対応</p> <p>(2) 安全対策・緊急時対応 講師 東京海上日動火災保険株式会社 公務第二部 課長 古屋 高男 氏</p> <p>6 放課後児童支援員として求められる役割・機能</p> <p>(1) 放課後児童支援員の仕事内容 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏</p> <p>(2) 放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守 講師 放課後児童クラブわくわくクラブ 齋藤 憲法 氏</p>
-----	---

(4) 放課後児童支援員等資質向上研修事業

放課後児童支援員の資質向上を目的に“初任者コース”と“中堅者コース”の2コースの研修を実施した。

	初任者コース	中堅者コース
期 日	令和2年12月15日(火)	令和2年12月16日(水)
会 場	青森市 青森県総合社会教育センター 2階第1研修室	青森市 青森県総合社会教育センター 2階第1研修室
対 象	経験年数5年未満の職員	経験年数5年以上の職員
参加者	31人(修了証書発行31人)	61人(修了証書発行61人)

第3 福祉を担う人材の確保と養成

<p>内 容</p>	<p>講義・演習 「子どもの放課後を本気で考えるⅠ」 ①放課後児童支援員として備えるべき資質 ②子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 「子どもの放課後を本気で考えるⅡ」 ①子どもの育成支援に必要な専門的な技術 ②地域や学校、保護者との連携 【講師】 国立大学法人弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏</p>	<p>講義・演習「障害及び認知のアンバランスさのある子どもも含んだ、環境構成とかかわりの工夫」 講義・演習「他機関連携・地域連携によってできることⅠ」 【講師】 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏 講義・演習「他機関連携・地域連携によってできることⅡ」 講義「子どもの放課後を本気で考える」 【講師】 国立大学法人弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏</p>
------------	--	--

3 有資格者の就労定着に向けた支援

(1) 介護福祉士修学資金等貸付事業の実施

①介護福祉士修学資金等貸付事業の拡充

将来県内において介護福祉士及び社会福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を行うため各養成校を通じて募集を行った。

また、平成27年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還免除要件に合致する者の対応を図ったほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

- ・貸付決定状況（過去5年間の実績・令和3年3月末現在）

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	合計 (事業開始時～)
介護福祉士	26人	23人	32人	21人	20人	356人
社会福祉士	2人	4人	4人	7人	2人	33人
合計	28人	27人	36人	28人	22人	389人

- ・返還免除者数（令和3年3月末現在）

免除要件：資格取得後5年以上（過疎地3年）、介護福祉士等として従事した者

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	合計（事業開始時～）
17人	54人	52人	8人	18人	164人

※貸付予約者の募集

将来の介護福祉士等の確保に資することを目的に、本県に在住する高校3年生を対象に、修学資金の貸付予約を実施する事とした。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシ等の配布を行った。

- ・作成枚数 1,400枚
- ・配布先 県内高校、県内介護福祉士養成校、市町村社協、市町村
- ・予約募集締切日 令和3年1月31日
- ・これまでの予約申込者数

29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
23人	15人	12人	5人

②介護福祉士実務者研修受講資金

県内外の介護福祉士実務者研修施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、実務者研修受講資金の貸付を行うため県社協ホームページでの募集を図ったほか、早期に貸付が可能となるよう介護福祉士実務者研修施設と円滑な連携を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、資格取得者の業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

- ・貸付者数（令和3年3月末現在）

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	合計（事業開始時～）
50人	55人	87人	72人	80人	344人

③再就職準備金の貸付

介護職としての一定の知識及び経験を有する方に対して再就職するための準備金の貸付を実施している。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合に

第3 福祉を担う人材の確保と養成

より返還が生じた者への必要な手続きを行った。

・貸付決定状況（令和3年3月末現在）

28年度決定者	29年度決定者	30年度決定者	令和元年度決定者	令和2年度決定者
15人	27人	10人	14人	23人

・返還免除者数（令和3年3月末現在）免除要件：介護業務に2年以上従事した者

30年度	令和元年度	令和2年度
2人	26人	13人

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

・作成枚数 35,000枚

・配布先 2,334か所

ハローワーク等、青森労働局、市町村役場、県内福祉事務所、市町村社協、
県健康福祉部高齢福祉保険課、県内介護事業所、福祉人材センター・バンク等

(2) 保育士修学資金等貸付事業の実施

①保育士修学資金の貸付

青森県内の保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金の貸付を行うため、保育士養成施設を通じて募集を行った。

また、平成28年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、在籍状況の確認を行った。

・貸付者数（令和3年3月末現在）

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	合計（事業開始時～）
11人	22人	13人	17人	29人	92人

②就職準備金の貸付

保育士資格を持ちながら、保育士として働いていない方の再就職支援のため、再就職に必要な費用の貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

・貸付決定状況（令和3年3月末現在）

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	合計（事業開始時～）
9人	16人	15人	14人	18人	72人

・返還免除者数（令和3年3月末現在）免除要件：保育士業務に2年以上従事した者

30年度	令和元年度	令和2年度
1人	17人	9人

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

・作成枚数 9,000枚

・配布先 564ヶ所

県内保育施設、各市町村、ハローワーク、青森労働局

③未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援

未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援に必要な費用の一部貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載し募集を行った。

(3) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

高等職業訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して高等職業訓練促進資金の貸付を実施した。

・貸付決定状況（令和3年3月末現在）

貸付種類	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	合計 (事業開始時～)
入学準備金	4人	12人	7人	5人	3人	31人
就職準備金	0人	8人	4人	2人	1人	15人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進

介護の魅力発信や介護人材の育成を図るとともに介護ロボット等の普及を図り、介護環境の整備を推進した。

また若い世代から介護や介護職に対する理解を深め将来の職業として選択肢となりうるように、介護のイメージアップを図るための研修事業等を実施した。

(1) 介護イメージアップのための介護・福祉用具等の普及啓発

①介護技術コンテスト事業

ア) 介護技術コンテストのポスター・チラシ作成・配布

介護技術コンテスト2020のポスター・チラシを関係機関や県内図書館等に配布し、介護の魅力を発信することを目的にコンテスト開催の周知を図った。

主な周知先：市町村、市町村社協、保健医療福祉系高校・専門学校・大学、青森市内社会教育施設、青森県総合社会教育センター、県内市立図書館、県立図書館、県内ハローワーク等

イ) キラリ輝く介護の魅力！介護技術コンテスト2020の開催

介護従事者確保対策事業として、介護の魅力を発信し介護職員等の仕事に対するモチベーションや誇りを高めることを目的に、介護技術コンテストを開催した。

期 日：令和2年9月27日（日）

場 所：ホテル青森 3階 孔雀の間

参加者：71人

内 容：○実技発表 テーマ「認知症の方の衣類の着脱」 発表チーム10チーム

○講演「最後まで諦めないための人生会議（ACP）」

社会福祉法人中央福祉会 法人本部看護師長兼特別養護老人ホーム三思園
看護主任 高橋 進一 氏

社会福祉法人中央福祉会 法人本部経営企画室室長兼特別養護老人ホーム三思園
主任生活相談員 阿部 一樹 氏

<コンテスト受賞結果一覧>

最優秀賞	青森中央短期大学幼児保育学科専攻科福祉専攻Bチーム（青森市）
優秀賞	健生センター介護センター虹（弘前市） 青森中央短期大学幼児保育学科専攻科福祉専攻Aチーム（青森市）

ウ) 介護技術コンテスト審査委員会

期 日	会 場	出席委員	内 容
令和2年 6月2日（火）	県民福祉プラザ	審査委員 5人	・介護技術コンテスト2020実施概要について ・場面設定、評価方法等について
令和3年 1月27日（水）	県民福祉プラザ	審査委員 5人	・介護技術コンテスト2020の成果と課題の 振り返りについて

②介護体験型事業

ア) 高齢者疑似体験講座

高齢者疑似体験などの実習を通して、高齢者の理解や福祉機器に関する基礎知識の啓発を図る講座を行った。

期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
令和2年 6月25日(木)	岩手県北自動車(株) 南部支社社内(八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	2人
8月17日(月)	岩手県北自動車(株) 南部支社社内(八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
8月20日(木)	つがる市立瑞穂小学校 体育館(五所川原市)	小学6年生	・高齢者疑似体験	33人
9月9日(水)	藤崎町立藤崎中央小学 校(五所川原市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	17人
9月14日(月)	三戸市立上久保小学 校(八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	59人
10月6日(火)	つがる市立車力小学 校(五所川原市)	小学校生徒	・高齢者疑似体験	25人
10月6日(火)	むつ市立若生小学 校(むつ市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	83人
10月22日(木)	岩手県北自動車(株) 南部支社社内(八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	4人
10月23日(金)	五所川原市立栄小学 校(五所川原市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	67人
10月23日(金)	三沢市立古間木小学 校(八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	16人
10月27日(火)	五所川原市立南小学 校(五所川原市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	39人
11月30日(月)	青森県立森田養護学 校(五所川原市)	森田養護学校生徒	・高齢者疑似体験	16人
12月7日(月)	つがる市立柏小学 校(五所川原市)	小学生	・高齢者疑似体験	54人
12月7日(月)	青森県立百石高等学 校(八戸市)	高校1年生	・高齢者疑似体験	80人
12月17日(木)	青森県立大湊高等学 校(むつ市)	高校生	・高齢者疑似体験	10人
12月18日(金)	青森県立田名部高等 学 校(むつ市)	高校生	・高齢者疑似体験	10人
令和3年 1月29日(金)	岩手県北自動車(株) 南部支社社内(八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
1月29日(金)	三沢市立岡三沢小学 校(八戸市)	小学3年生	・高齢者疑似体験	84人
2月2日(火) ～4日(木)	おいらせ町立百石小学 校(八戸市)	小学6年生	・高齢者疑似体験	50人
3月12日(金)	岩手県北自動車(株) 南部支社社内(八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
合計				658人

イ) 高齢者疑似体験講座開催支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

団体種別	貸出回数	体験者数
社協	12回	530人
学校	7回	300人
一般企業	7回	89人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

役場	1回	15人
合計	27回	934人

ウ) 介護・福祉用具体験講座

介護や介護職に対する理解を深め、介護に対するイメージアップを図ることを目的に介護技術や福祉用具等の実習体験を行った。また、青森県福祉人材センター主催の福祉の仕事あれこれ出前講座と共同し高齢者疑似体験等の講座を行った。

期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
令和2年 7月10日(金)	藤崎町立藤崎小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(藤崎町立藤崎小学校4年生)	・車いす体験 ・手話体験 講師：社会福祉法人津軽富士見会 老人保健施設ケアセンター弘前 介護部長 成田 泰子 氏 介護主任 工藤 智子 氏	43人
令和2年 7月10日(金)	柴田学園高等学校	柴田学園高等学校 3年生 「生活と福祉」履修生徒	講話・実技「車いす～基本的介助と多様な車いす～」 講師：弘前大学大学院 講師 平川 裕一 氏	14人
7月13日(月)	田舎館村立田舎館小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(田舎館村立田舎館小学校4年生)	・車いす体験 講師：社会福祉法人嶽陽会 特別養護老人ホーム松山荘 介護職員 須藤 美旗 氏 新保 克仁 氏	67人
7月22日(水)	弘前市立堀越小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(弘前市立堀越小学校5年生)	・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人伸康会 運動支援学習支援教室ココノバ弘前校 管理者 小笠原 知 氏 運動学習支援教室ココノバ黒石校 児童発達支援管理責任者 木村 愛莉 氏	71人
8月25日(火)	弘前市立桔梗野小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(弘前市立桔梗野小学校6年生)	・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人伸康会 運動学習支援教室ココノバ弘前校 管理者 小笠原 知 氏 介護職員 工藤 久仁之 氏	54人
9月1日(火)	十和田市立甲東中学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(十和田市立甲東中学校3年生)	・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人八甲田会 特別養護老人ホーム八甲荘 総括主任 河合 隆久 氏	72人
9月3日(木)	五戸町立川内中学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(五戸町立川内中学校1年生)	・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人素心の会 特別養護老人ホーム素心苑 生活相談員 夏井 隆志 氏 生活相談員 古舘 博子 氏 支援員 高山 行紀 氏 支援員 竹ヶ崎 綺七 氏	26人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

9月3日(木)	平内町立西平内中学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(平内町町立西平内中学校1~3年生)	・高齢者疑似体験 講師:介護啓発・福祉機器普及センター登録講師 三浦 毅郎 氏	38人
9月9日(水)	青森市立三内中学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(青森市立三内中学校2年生)	・高齢者疑似体験 講師:社会福祉法人虹 法人本部 介護部長 阿部 雪子 氏	93人
9月10日(木)	むつ市立奥内小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(むつ市立奥内小学校5~6年生)	・高齢者疑似体験 講師:社会福祉法人青森社会福祉振興団 特別養護老人ホームみちのく荘 ケアワーカー主任 水谷 亮介 氏	13人
9月14日(月)	県民福祉プラザ	大学生(県立保健大学、青森大学)	「福祉機器・介護ロボットの体験」 講師:介護啓発・福祉機器普及センター 所長・専門員	3人
9月18日(金)	藤崎町立藤崎小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(藤崎町立藤崎小学校4年生)	・高齢者疑似体験 講師:社会福祉法人弘前豊徳会 職員総合教育研修室長 柳田 一男 氏 部門管理責任者 溝江 三那子 氏	41人
9月24日(木)	大間町立大間小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(大間町立大間小学校4年生)	・車いす体験 講師:社会福祉法人大間町社会福祉協議会 大間町地域包括支援センター くろまつ 所長 伊藤 亮 氏 主任相談員 納谷 むつみ 氏	42人
9月25日(金)	五所川原市立五所川原第二中学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(五所川原市立五所川原第二中学校3年生)	・車いす体験 講師:社会福祉法人青森民厚生振興団 特別養護老人ホーム青山荘 介護マネージャー 千葉 光江 氏 副主任 福島 隆之 氏	21人
10月6日(火)	青森県立浪岡養護学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(青森県立浪岡養護学校高等部1~3年生)	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 講師:社会福祉法人伸康会 平成の家デイケア 所長 原田 葉子 氏 認知症グループホームふれあい 介護主任 工藤 久仁之 氏	7人
10月7日(水)	黒石市立六郷小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(黒石市立六郷小学校4年生)	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 講師:社会福祉法人報徳会 養護老人ホーム景楓荘 主任 菊地 のぞみ 氏 グループリーダー 石澤 利圭 氏	32人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

10月15日(木)	黒石市立東英小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(黒石市立東英小学校4年生)	・車いす体験 講師：社会福祉法人報徳会 黒石特別養護老人ホーム 介護グループ主任 信平 和香子 氏 グループリーダー 八戸 序季 氏	11人
10月17日(土)	県民福祉プラザ	県福祉人材センター 主催「高校生福祉施設体験講習会」参加の高校生、教員	「介護ロボットと介護の仕事について」 「介護ロボット等の体験」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長	12人
10月21日(水)	県民福祉プラザ	県福祉人材センター 主催「令和2年度福祉施設就労支援・体験講習会」受講者	「介護ロボットの概要説明及び介護ロボット等の体験」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 専門員	11人
11月7日(土)	県民福祉プラザ	県福祉人材センター 主催「令和2年度中学生福祉施設体験講習会」参加者 (中学生、保護者・教員)	・介護技術と介護ロボット等の体験 ・県民福祉プラザ2階展示場とモデルルーム体験 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長	11人
11月24日(火)	弘前市立西小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(弘前市立西小学校5年生)	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 講師：社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘 事業統括部長 工藤 喜代彦 氏 看護副主任 吹田 郁美 氏	27人
12月9日(水)	青森市立浪岡野沢小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(青森市立浪岡野沢小学校4年生)	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 講師：社会福祉法人報徳会 養護老人ホーム景楓荘 主任介護福祉士 菊地 のぞみ 氏 グループリーダー 石澤 利圭 氏	17人
12月14日(月)	平川市立平賀東中学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(平川市立平賀東中学校1年生)	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 講師：有限会社佐藤機器 訪問介護事業所ハッピーIWAKI サービス提供責任者 高山 恭平 氏 大寺 諒 氏 介護員 対馬 妙 氏	60人
12月16日(水)	弘前市立大和沢小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(弘前市立大和沢小学校6年生)	・高齢者疑似体験 講師：有限会社佐藤機器 訪問介護事業所ハッピーIWAKI サービス提供責任者 高山 恭平 氏	7人
12月18日(金)	黒石市立東英小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事“あれこれ”出前講座受講者(黒石市立東英小学校3~4年生)	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 講師：社会福祉法人報徳会 黒石特別養護老人ホーム 主任介護福祉士 信平 和香子 氏 グループリーダー 八戸 序季 氏	21人

12月23日(水)	県民福祉プラザ	リコージャパン株式会社社員	「高齢者疑似体験と福祉機器・介護ロボットの体験」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長・専門員	2人
令和3年 1月20日(水)	県民福祉プラザ	青森県立盲学校高等部普通科2年生	・高齢者疑似体験及びモデルルーム見学 講師：介護啓発・福祉機器普及センター登録講師 山田 真智子 氏	2人
合計				818人

(2) 介護機器・介護ロボット等の普及、導入支援

①介護ロボット導入支援事業

高齢者等の生活の質向上や介護職員の方の負担軽減や定着支援・確保を図るために介護環境を改善する観点から、介護ロボットを適切に普及し施設への導入を支援することを目的に、当該事業のチラシを作成し介護保険事業所に通知したほか本会ホームページにより周知した。

ア) 介護ロボット導入のための展示体験会・研修会

介護ロボットあおもりフォーラム展示・体験・研修会

期 日：令和2年11月26日(木)

場 所：ホテル青森「孔雀の間」他(青森市)

参加者：37人

内 容：【講 演】「介護ロボット開発・普及に関する動向」

公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏

【報 告】「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォームと青森県社会福祉協議会の介護ロボット普及の取り組み」
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所、
県社協

【事例紹介】「県内の介護ロボット導入事例紹介」

①グループホームにこにこプラザみさわ

ホーム長 小原 郁子 氏

②特別養護老人ホームあかね荘

園長 木谷 牧子 氏(オンライン録画出演)

③特別養護老人ホーム正寿園

主任生活相談員 中田 太 氏(オンライン録画出演)

【講 演】「介護ロボット・ICT導入の職員教育」

国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏

【ワークショップ】「介護ロボットを事業所内で効果的に活用するために」

株式会社バリオン 代表取締役 金沢 善智 氏

【介護ロボット等展示(出展製品)】

①	マッスルスーツ Every	(株)イノフィス	⑦	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	ノーリツプレシジョン(株)
---	---------------	----------	---	------------------------------	---------------

第3 福祉を担う人材の確保と養成

②	パワードウェア	第一実業(株)	⑧	リコーみまもりベッドセンサーシステム	ミネベアミツミ(株)
③	ROBOHELPER SASUKE	マッスル(株)	⑨	見守り介護ロボット aams/アアムス	(株)バイオシルバー
④	家具調トイレセレクト R 自動ラップタイプ	アロン化成(株)	⑩	離床センサーテントウボウシくん	(株)秋田テクノデザイン
⑤	ラップポン・ブリオ	日本セイフティ(株)	⑪	離床徘徊検知システム CAREai スタンダードシリーズ	ハカルプラス(株)
⑥	シルエット見守りセンサー	(株)キング通信工業	⑫	自立支援型介護見守りロボット A. I. Viewlife	エイアイビューライフ(株)

イ) 介護ロボット購入施設への補助金交付

令和2年度交付決定事業所等

事業所名	市町村	ロボット名/ 通信環境整備	ロボットの 分野	ロボットの 台数
特別養護老人ホーム 寿幸園	青森市	A. I. viewlife 通信環境整備	見守り	24 台
特別養護老人ホーム 和幸園	青森市	スカイリフト	移乗	1 台
特別養護老人ホーム 百石荘	おいらせ町	aams 介護セット 通信環境整備	見守り	50 台
介護老人保健施設 ヴィラ弘前	弘前市	スカイリフト	移乗	2 台
介護老人保健施設 とわだ	十和田市	セレクト R 自動ラップ	排泄	5 台
福寿草インスプリング	八戸市	ペイシェントウォッチ ヤーplus	見守り	3 台
		スカイリフト	移乗	1 台
		サスケ	移乗	1 台
介護老人保健施設 しもだ	おいらせ町	眠りスキャン	見守り	4 台
グループホーム クオレ七戸	七戸町	アリウス	見守り	1 台
特別養護老人ホーム 修光園	八戸市	パルロ	コミュニケーション	1 台
特別養護老人ホーム 長老園	南部町	パルロ	コミュニケーション	1 台
特別養護老人ホーム みちのく荘	むつ市	A. I. viewlife 通信環境整備	見守り	30 台
特別養護老人ホーム 金谷みちのく荘	むつ市	A. I. viewlife 通信環境整備	見守り	8 台
特別養護老人ホーム 八甲荘	十和田市	眠りスキャン	見守り	15 台
すみれ 特別養護老人ホーム	黒石市	A. I. viewlife 通信環境整備	見守り	16 台
14 事業所				163 台

②介護ロボット相談窓口<新>

介護ロボットの開発・普及を加速化するため、地域における開発から活用までの相談窓口（地域拠点）を設置した。

ア) 介護ロボット相談窓口開所式を実施

期 日：令和2年8月3日（月）

会 場：県民福祉プラザ3階 介護実習室

内 容：開会、厚生労働省あいさつ及び説明（オンライン出席）、体験展示場看板設置

出 席：介護事業者、学生等約20人

*開所式に続き、事業概要説明と体験展示場の紹介を行った。

イ) 常設体験展示場

移乗・移動・排泄・見守り・コミュニケーション分野の介護ロボット16機器を展示した。

来場者数：165人（49組）

ウ) 介護ロボット相談受付

相談件数：25件

エ) 試用貸出：4件

オ) 介護ロボット導入のための展示体験会・研修会の開催

内容はP143参照

③ICT導入支援モデル事業

介護現場の環境改善や人材確保を図るため、介護事業所のICT化を支援することを目的に、青森県ICT導入支援モデル事業について本会ホームページで周知した。

ア) 令和元年度に当事業を活用してICTを導入した事業所への使用状況訪問調査

訪問件数：1件

訪問先事業所	件数
社団法人慈恵会 グループホームあおいもり	1件

イ) 補助金交付に係る書類の受付、確認

青森県ICT導入支援モデル事業を活用する介護事業所に対し、申請及び実績報告に係る書類の受付・確認を行った。

事業所名	市町村	品名等
すみれ 特別養護老人ホーム	黒石市	介護老人福祉施設管理システム、ケア記録オプション、施設ケアマネジメント支援システム、すぐろく table、見守りシステム連携オプション
すみれ 在宅介護支援センター	黒石市	居宅介護支援システム、受託業務オプション
グループホーム すみれの里	黒石市	グループホーム管理システム、ケア記録オプション、施設ケアマネジメント支援システム、バイタル連携基本ライセンス
すみれデイサービスセンター花巻	黒石市	デイサービス管理システム、記録オプション
すみれ デイサービスセンター	黒石市	デイサービス管理システム、記録オプション

第3 福祉を担う人材の確保と養成

特別養護老人ホーム 正寿園	青森市	Wi-Fi 機器の導入・設置（通信環境整備）
特別養護老人ホーム 寿楽荘	八戸市	福祉見聞録「見るっち」、Wi-Fi 機器の導入・設置（通信環境整備）
寿楽荘 デイサービスセンター	八戸市	福祉見聞録「見るっち」
ショートステイ さざなみ	八戸市	NEXT ケア総合記録システム、ほのぼの touch シリーズ CarePallet、タブレット端末 2 台、Wi-Fi 機器の導入・設置（通信環境整備）
デイサービスセンター さざなみ	八戸市	NEXT ケア総合記録システム、ほのぼの touch シリーズ CarePallet、タブレット端末 2 台、Wi-Fi 機器の導入・設置（通信環境整備）

ウ) ICT 導入支援セミナーの開催

福祉人材確保支援セミナー及び福祉人材確保研究会との併催で青森県 ICT 導入支援セミナーを開催した。セミナーの内容は P145 参照。

(3) 介護等専門職の資質向上

①介護スキルアップ研修事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進

(1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入事業所・団体数516ヶ所、加入者は12,532人（令和3年3月末時点）となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,914人（令和3年3月末時点）となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の実現と身分保障の確立を図った。

①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）の実施

ア) 第1種共済加入状況（令和3年3月末時点）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業所・団体	486	503	506	505	516
加入者	10,998	11,938	12,247	12,404	12,532

イ) 第2種共済加入状況（令和3年3月末時点）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業所・団体	87	99	101	105	113
加入者	1,485	1,528	1,628	1,939	1,914

ウ) 共済事業実施状況（令和3年3月末時点）

種類	件数	金額（円）
退会給付事業	1,300	745,496,513
第1種共済	1,116	710,380,494
第2種共済	184	35,116,019
福利厚生事業	530	3,748,000
結婚祝金	201	2,010,000
出産祝金	300	1,500,000
入院見舞金	21	78,000
災害見舞金	2	40,000
死亡弔慰金	6	120,000
貸付事業	13	12,320,000

エ) 共済事業資産状況（令和3年3月末時点・時価）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
資産総額（千円）	9,147,352	9,741,737	10,356,599	10,462,955	11,508,411
給付準備金（千円）	8,773,826	9,519,016	10,024,072	10,028,555	10,406,875
給付準備率（%）	104.3	102.3	103.3	104.3	110.6

②第1種・第2種共済の加入促進及び加入者等への情報提供

ア) パンフレットによる周知

- ・福祉のひろばに広報記事を掲載したほか、県社協主催研修会時等にパンフレットを配布した。

イ) 広報誌の作成

広報誌「ほほえみ」を作成し、県共済加入事業所に送付し、ホームページで公開した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

種類	内容	送付先
9月号 (令和2年 9月発行)	県共済事業の動きとお知らせ 1. 職員共済事業の運営 ◆共済事業加入状況(年度末状況)、◆退職給付事業実施状況 ◆福利厚生事業実施状況、◆貸付事業実施状況 ◆共済事業資産状況、◆運用資産配分比率(令和元年度末) 2. 令和元年度働きやすい福祉の職場づくりに関する制度・事業説明会 3. 職員共済事務担当者様へお知らせ	県共済加入 事業所書類 送付先 383ヶ所
臨時号 (令和3年 3月発行)	1. 給与月額変更届・掛口数変更届の提出締切について 2. 第2種共済制度の掛金請求について 3. 年度内の処理について 4. 職員共済事業事務の手引きについて	県共済加入 事業所書類 送付先 382ヶ所

③外部信託による運用

株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。

ア) 運用実績(令和3年3月末時点)(単位:円)

信託元本	9,223,535,020
当期利益	207,818,300
資産合計(簿価)	9,421,158,991
資産合計(時価)	10,507,655,920
修正総合利回り	7.76%

④共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会を開催した。

開催日	開催場所	内容	出席数
令和2年 8月24日(月)	県民福祉プラザ 2階 「多目的室2A」	①令和元年度事業実績及び決算報告 ②令和2年度事業計画及び予算 ③各種申請の受付期間について ④貸付事業滞納者状況報告 ⑤外部信託運用状況報告	・委員 9人 ・事務局 6人 ・オブザーバー ・りそな銀行1人 (オンライン出席)

(2) 福利厚生センター「ソウェルクラブ」事業の推進

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立され、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、会員交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。

加入状況(令和3年3月末時点)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
加入法人数	77	75	78	75	75
加入事業所数	193	190	211	206	203
加入職員数	3,878	3,979	4,304	4,288	4515

①福利厚生センター企画懇談会

期日	会場	内容	出席数
令和2年 7月8日(水)	青森県民福祉プ ラザ2階 多目的室2A	①令和元年度会員交流事業報告について ②令和2年度会員交流事業計画について ③地域開発メニューの充実について	委員9人 事務局2人

②会員交流事業の実施

期 日	事 業 名	内 容	参加者
令和2年 9月17日(木) ～11月30日 (月)	御食事会	青 森 市：叙々苑、一八寿司、居酒屋心衛門、 肴ダイニング心、鮨×鉄板焼 終 HIIRAGI、 肴ダイニングバル COCO 弘 前 市：中華料理 豪華楼、レストラン山崎、 シェフズレシピ、オークレール 八 戸 市：ぼてじゅう、割烹銀波 五所川原市：一心亭 五所川原店 十和田市：焼肉冷麺ひびき、一心亭 十和田店 三 沢 市：ピッツェリア マッシモ む つ 市：一心亭 むつ店 黒 石 市：食道園 鯨ヶ沢町：一心亭 鯨ヶ沢店 五 戸 町：馬肉料理尾形	1,217人
令和2年 10月22日(木) ～令和3年 1月31日(日)	旅行 ～冬季旅行お楽 しみプラン～	①20年秋冬旅コレクション岩手・青森・秋田 ②20年秋冬旅コレクション宮城・福島・山形	59人
計			1,276人

③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

ア) 加入勧奨の実施

事業名	期 日	内 容
福 利 厚 生 啓 発・認知度向上事 業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（青森ソウエルクラブニュース等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業

イ) 家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
令和2年 7月6日(月)	申込事業所数 56 事業所	471,840円
令和2年 11月24日(火)	申込事業所数 42 事業所	278,460円

(3) 社会福祉施設職員退職手当共済(福祉医療機構)業務の実施

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入状況(過去5年間の実績・令和3年3月末現在)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
加入法人数	449	447	453	450	451
施設・団体	1224	1235	1,280	1,253	1,281
加入職員数	15,994	16,241	18,479	16,609	16,610

第4 組織・機能の強化と発展

1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化

(1) 適正な事務執行と内部牽制の実施

①内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 令和2年5月27日（水）
第2回 令和2年11月24日（火）
- ・内部監査：第1回 令和2年4月23日（木）・24日（金）
第2回 令和2年9月16日（水）・17日（木）
第3回 令和2年10月30日（金）・11月2日（月）
第4回 令和3年3月15日（月）・16日（火）

②受託団体会計事務点検の実施

本会が事務受託している10団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 令和2年4月21日（火）
第2回 令和2年8月7日（金）
第3回 令和2年11月4日（水）
第4回 令和3年3月4日（木）

(2) 会計監査人監査の実施

会計監査人による監査を以下のとおり実施した。

- ・決算監査：令和2年4月9日（木）、5月15日（金）、5月19日（火）
- ・中間監査：令和2年11月12日（木）、令和3年2月5日（金）
- ・定期訪問：毎月1回

(3) 経費の縮減と事務処理の効率化

局内の情報共有を図るグループウェアソフトの活用やインターネットによる会議等の実施により事務経費の削減及び事務処理の効率化を図った。

(4) 組織体制の整備・強化に向けた取り組み

毎月の経営会議・課長会議・課内会議の実施による連絡体制の強化を継続した。

- ①経営会議の開催（毎月）
- ②課長会議の開催（毎月）
- ③課内会議の開催（毎月）

(5) 災害対応における取り組み

緊急連絡網の整備及び災害用品の物品の確認と整備を行った。

(6) 人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づき評価シートを作成し、目標の設定や上司との面談等を実施した。

(7) 職員研修の実施と人材育成

①研修実施要綱に基づく職員研修の実施・管理

各職員において職員個々の研修計画を作成し、計画に基づき実施した。また、随時、研修担当職員から事務局内外の研修開催について職員に情報提供した。

②職員研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に特別研修を実施した。

第1回

期 日：令和2年7月15日（水）

内 容：「職業倫理と内部牽制」

講 師：高橋事務局長

第2回

期 日：令和2年10月14日（水）

内 容：「接遇研修」

講 師：高橋事務局長、福祉人材課芳賀主事

第3回

期 日：令和3年3月17日（水）

内 容：「災害時の県社協の役割と対応について～3.11における県社協の対応を振り返って～」

講 師：地域福祉課當麻千佐課長、今伸子課長代理、総務課

(8) 理事及び評議員への情報提供

①事務局だよりの発行

理事・監事・評議員に本会事業の実施状況等の情報提供を目的に、事務局だよりを4月・7月・12月・3月に作成し、配布した。

(9) 理事による委員会担当制の実施

本会が所管する委員会の担当理事を選任し、委員会への出席や開催状況について理事会で報告を行うことで理事が主体的に法人運営に参画した。

(10) 会員制度の進行管理と会員の継続及び拡大への取り組み

ア) 会員制度の管理

会員及び会費規程に基づき、令和2年度の会費請求及び会員管理を実施した。

イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化

すべての会員に対し、令和元年度事業報告・収支決算概要を送付し、本会事業活動に関する情報を提供した。

ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員に対して本会主催の研修会を案内し、会員・非会員の差別化を図り会員拡大に努めた。

(11) 活動指針の進行管理と必要に応じた見直し

令和3年度事業計画及び予算の作成にあたり、第二次活動指針に基づく推進方策実現への取り組み項目91項目について、令和2年度事業の振り返りと課題整理を行った。

(12) 事務事業評価の実施

令和3年度事業計画及び予算の作成にあたり、第二次活動指針に基づく推進方策実現への取り組み項目91項目について、令和2年度事業の振り返りと課題整理を行った。

(13) 地域社会への貢献活動の推進

第4 組織・機能の強化と発展

○大学等実習生の受け入れ

期日	学校名	人数
令和2年8月24日(月) ～28日(金)の5日間	青森県立保健大学健康科学部 社会福祉学科2年生	2人
令和2年9月10日(木) ～9月16日(水)のうち5日間		2人

2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用

(1) 自主財源の確保につながる事業の開発実施

出版社との契約による図書の斡旋や福利厚生センター事業における家庭用常備薬の斡旋（P149 参照）を継続したほか、県社協会員施設向けの団体割引保険について情報提供し、自主財源の獲得に努めた。

(2) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報誌「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

①福祉のひろば 9社

②県社会福祉大会 50社

その他福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋（P149 参照）を行い自主財源の獲得に努めた。

(3) 地域福祉基金の運営

①愛の輪基金の運営

地域福祉活動の振興を図るために昭和 57 年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施した。

事業内容	金額 (円)
(1) 地域福祉活動推進事業	8,700,000
①福祉安心電話サービス事業	7,500,000
②地域福祉活動推進事業	1,200,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	281,051
①成年後見制度の普及啓発事業	281,051
(3) ボランティア活動育成事業	1,000,000
①ボランティア推進事業	1,000,000
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	570,000
①福祉情報提供事業	570,000
(5) その他地域福祉に関する事業	805,390
①愛の輪レクリエーション事業	5,390
②災害対応事業	800,000
合計	11,356,441

②福祉基金貸付の運営

昭和 48 年から運用してきた福祉基金のうち、社会福祉施設増改築のための「貸付資金」について、会員施設及び福祉団体に広報し募集を行った。

③福祉基金福利厚生事業の運営

昭和 48 年から運用してきた福祉基金のうち、施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」について県社協会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。(4 団体)

○福利厚生資金助成事業

事業名称	助成先	金額 (円)
青森県ホームヘルパー連絡協議会	令和 2 年度中級者研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	50,000

第4 組織・機能の強化と発展

青森県自閉症協会	重度自閉症の人の日常生活を描いたドキュメンタリー映画の上映	50,000
青森県里親連合会	令和2年度東北地区里親大会参加 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	50,000
特定非営利活動法人青森県精神保健福祉会連合会	北海道・東北ブロック家族会精神保健福祉促進研修会秋田大会視察事業 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	50,000
合 計		200,000

(4) 公的財源の確保に向けた関係機関との協議計画

青森県内の広域的な福祉課題に取り組むため、青森県や各自治体と事業の財源となる委託費、補助金が適正に確保できるよう協議した。

(5) 共同募金等の民間財源の活用

令和元年度共同募金（令和2年度事業使用分）助成事業

- ①身寄りがない人の保証機能確保プロジェクト（500,000円）
- ②「みんなの居場所」づくり推進セミナー（150,000円）
- ③成年後見普及啓発事業（300,000円）
- ④地域の生活支援お役立ちハンドブック（230,000円）
- ⑤第69回青森県社会福祉大会事業（900,000円）

3 情報提供・広報啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

(1) ホームページの情報充実

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページ ビュー数	月	ページ ビュー数
4	69,071	10	61,099
5	63,057	11	51,302
6	58,001	12	39,275
7	51,711	1	25,786
8	53,216	2	34,534
9	54,099	3	45,696
合計			257,692

(2) 広報誌の発行

①「福祉のひろば」の発行

発行部数：3,600部

送付先：県社協会員、社会福祉施設、市町村・都道府県社協、病院、関係機関など

No.	発行日	発行部数	内容
第61号	令和2年8月	3,600部	特集「#コロナに負けるな！あおもり授産品応援プロジェクト～買って応援！食べて応援！県内オススメの逸品紹介～」ほか
第62号	令和2年11月	3,600部	特集「地域共生社会の実現に向けて～誰もがその人らしく自立した生活を営むことのできる社会を目指して～」ほか
第63号	令和3年3月	3,600部	特集「障害者スポーツを楽しもう」ほか

(3) 社会福祉大会による啓発

①第69回青森県社会福祉大会

地域福祉の推進を目的にこれまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるための第69回青森県社会福祉大会を開催するにあたり、下記委員会を実施した。

ア) 実行委員会

期日	会場	出席者	内容
令和2年 7月20日(月)	青森市 ウェディングプラザアラスカ	18人	1 大会役員(案)について 2 大会開催要綱(案)について 3 大会式典次第及び役割分担(案)について 4 参加者数の目安について 5 全体スケジュール(案)について
9月16日(水)	青森市 ウェディングプラザアラスカ	16人	1 大会宣言(案)について 2 大会全体の流れについて 3 新型コロナウイルス感染症への対応について 4 第70回大会の持ち方について

第4 組織・機能の強化と発展

イ) 表彰審査委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
9月16日(水)	青森市 ウエディングプラザアラスカ	14人	表彰審査

ウ) 第69回青森県社会福祉大会

期 日：令和2年11月10日(火)

会 場：リンクステーションホール青森

※新型コロナウイルス感染症拡大のため式典等開催中止

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
1	青森県食育推進会議	教育関係団体、消費関係団体、生産・流通関係団体、医療関係者、福祉関係団体、学識経験者、情報関係者、行政	会長	2
2	青森県子ども・子育て支援推進会議	福祉団体、保健・医療団体、教育団体、経済団体、学識経験者、報道関係等	会長	1
3	第28回青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	事務局長	0
4	第28回青森県障害者スポーツ大会（本大会）	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	会長	0
5	全国社会福祉協議会正副会長会議	全国社会福祉協議会正副会長	会長	3
6	全国社会福祉協議会理事会・評議員会	各都道府県社会福祉協議会	会長	4
7	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会常任委員会・専門委員会	県議会、県、県体協、スポーツ団体、市町村議会、市町村、学校、国、産業・経済団体、通信・輸送団体、宿泊・観光団体、医療・福祉団体、警備・消防団体、文化・芸術団体、社会団体等	会長 事務局長	3
8	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	副会長	1
9	第28回青森県障害者スポーツ大会（本大会）	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	副会長（参与）	0
10	あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	副会長	2
11	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	副会長	2
12	あおもり女性活躍推進協議会	県、商工・労働関係、県内大学、市町会、町村会	副会長	1
13	令和2年度愛のこだま基金運営委員会	福祉団体、県	副会長	1
14	青森県人づくり戦略推進会議	福祉関係団体、教育関係団体、商工・労働関係、県	副会長	0
15	全国健康保険協会青森支部評議会	事業主代表、被保険者代表、学識経験者	副会長	3
16	青森県社会福祉審議会児童専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	副会長	0
17	青森県社会福祉審議会民生委員審査専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	副会長	3
18	令和2年度青森県自殺対策連絡協議会	学識経験者、医療関係者、職域関係者、産業関係、地域団体、教育関係者、警察関係者、法律関係者、	副会長	0

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

		行政関係者		
19	青森県交通対策協議会委員会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	事務局長	1
20	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	0
21	青少年育成青森県民会議	この会議の目的に賛同して入会した個人、団体	事務局長	2
22	青森県身体障害者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ関係団体、共同募金会、県社協	事務局長	0
23	青森第二高等養護学校評議員会	福祉関係団体、地域住民等	事務局長	0
24	青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会	保健・医療団体、福祉関係団体	事務局長	1
25	青森県障害者社会参加推進協議会	県・福祉関係団体	事務局長	0
26	令和2年度青森県健康経営事業所インセンティブ検討会議	関係企業、関係団体、関係機関	事務局長	0
27	第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備連絡委員会	障害者スポーツ関係団体、障害者関係団体、学校教育関係団体、競技団体、市町村関係、県	事務局長	2
28	令和2年度青森県障害者差別解消支援地域協議会	行政機関、障害者当事者、関係団体、学識経験者	事務局長	1
30	「社会を明るくする運動」青森県推進委員会	県、市町村、政治団体、福祉関係団体、教育関係団体、金融関係、商工・観光関係、報道関係、更生団体	事務局長	0
31	青森県犯罪被害者等支援検討会	学識経験者、弁護士	総合企画監	2
32	令和2年度学校評議会	町会代表、関係機関、関係団体、関係施設	総合企画監	2
33	青森県子ども若者支援地域協議会下北地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	4
34	青森県子ども若者支援地域協議会津軽地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	3
35	鯨ヶ沢町相談支援包括化推進会議	行政関係者、福祉団体、商工関係など	生活支援課課長代理心得	1
36	青森県人材確保対策推進協議会	県行政、労働局、公共職業安定所、福祉・介護関係機関・団体、建設・警備・運輸協会	福祉人材課長	1
37	「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン推進会議」及び「青森県介護労働懇談会」	県行政、労働局、介護労働安定センター、福祉・介護関係機関・団体、福祉養成施設	福祉人材課長	1
38	青森県人財還流政策連絡会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長代理	1
39	青森県障害者施策推進協議会	関係団体、大学、団体、労働局、行政	福祉人材課長	2
40	青森県ナースセンター運営委員会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長	2
41	福祉人材情報システム運営委員会	ブロック代表社協、全社協	福祉人材課長	2

42	NPO 法人青森県介護支援専門員協会	医療関係・福祉団体	福祉人材課長	2
43	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係	地域福祉課 運営適正化委員会 事務局事務員	2
44	権利擁護センターあじがさわ運営協議会令和2年度第1回運営協議会	社協、行政、地域包括	地域福祉課長代理	1
45	市民後見人育成・活用推進協議会	関係行政、市社協、家庭裁判所 弁護士会、司法書士会、社会福祉会	地域福祉課長	1
46	青森県居住支援協議会 (幹事・居住支援部会委員)	住宅関係団体、行政、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	2
47	青森県子どもの貧困対策等推進委員会	教育関係団体、経済団体、福祉関係団体、学識経験者	社会貢献活動推進室室長	2
48	青森県住宅政策検討委員会	住宅関係団体、学識経験者、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	1
49	弘前大学「子どもの貧困」をめぐる地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクト委員	教育関係者、行政、学識経験者、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	2
50	多文化共生に向けた日本語指導の充実に関する調査研究研究協議会委員	教育関係者、行政、学識経験者、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	2

全国及び北海道・東北ブロック会議（県社協出席分）

〔全国関係〕

令和2年度都道府県指定都市社会福祉協議会地域福祉推進担当部・課・所長会議	中止	—
令和2年度都道府県指定都市社会福祉協議会ボランティア・市民活動担当部・課・所長会議	中止	—
令和2年度都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長会議	中止	—
第1回全社協生活福祉資金貸付事業運営委員会	中止	—
令和2年度日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会I	オンデマンド配信	—
令和2年度全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	中止	—
令和2年度生活福祉資金貸付事業運営委員会・作業委員会	中止	—
全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会	中止	—
令和2年度都道府県・指定都市社協 災害ボランティアセンター担当者連絡会議	令和3年1月22日 オンライン会議	—
第1回社協における災害VC活動支援等のあり方に関する検討会	11月19日 オンライン会議	—
第2回社協における災害VC活動支援等のあり方に関する検討会	12月15日 オンライン会議	—
第3回社協における災害VC活動支援等のあり方に関する検討会	令和3年1月18日 オンライン会議	—
第4回社協における災害VC活動支援等のあり方に関する検討会	令和3年2月2日 オンライン会議	—
令和2年度災害派遣福祉チームリーダー等研修事業第1回企画委員会	令和3年2月12日 オンライン会議	—
厚生労働省事業「災害派遣福祉チームリーダー養成等研修事業」	令和3年3月5日	—

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

事例紹介に係る事前打合せ	オンライン会議	
--------------	---------	--

〔北海道・東北ブロック関係〕

令和2年度北海道・東北ブロック社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	3月 書面開催	北海道
令和2年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉担当部課長会議	11月13日 オンライン会議	宮城県
令和2年度北海道・東北ブロック福祉人材センター・福祉人材バンク連絡会議	9月 書面開催	山形県
令和2年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 総務部課長等会議	11月 書面開催	山形県

本 会 の 組 織

令和3年3月31日現在

会長・副会長・理事（12人）

会 長 前 田 保
副会長 田 口 豊 實
" 高 杉 金之助
理 事 黒 田 進 二 遠 藤 雪 夫 工 藤 泰 子 岩 渕 惣 二
坂 本 美 洋 長 根 祐 子 児 玉 政 光 高 樋 忍
船 木 昭 夫

監 事（3人）

長谷川 有 実 白 取 肇 三 浦 裕

評議員（15人）

第1号評議員（郡・市社会福祉協議会 6人）

江 渡 恵 美 平 川 満 昭 外 川 三千雄 田 中 孝 雄
新 岡 重 治 田 中 武

第2号評議員（民生委員・児童委員 1人）

高 渕 壽 男

第3号評議員（関係社会福祉団体 6人）

渡 邊 建 道 棟 方 光 秀 後 藤 辰 也 鶴 賀 晃
風 晴 賢 治 鳴 海 春 輝

第4号評議員（関係行政機関 1人）

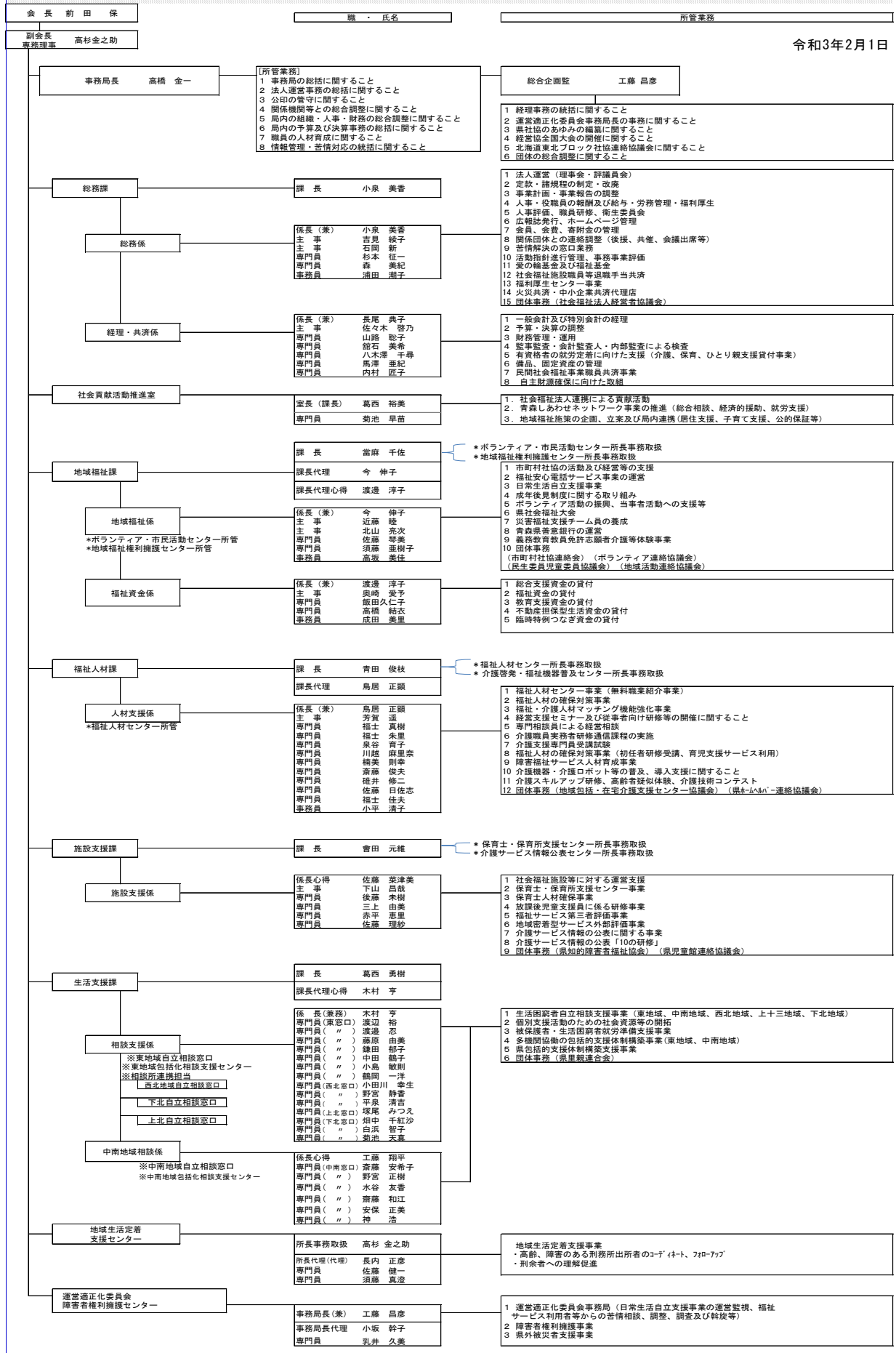
原 田 啓 一

第5号評議員（学識経験者 1人）

木 村 敏 昭

第6号評議員（賛助会員 0人）

青森県社会福祉協議会・令和2年度事務局組織図



令和3年2月1日

会 務 の 運 営

1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 令和2年 6月8日(月) ※決議があったものとみなされる日	決議の省略	理事 12人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出決算について 3 令和2年度事業計画の追加について 4 令和2年度一般会計収入支出予算の補正について 5 定款の一部変更について 6 事務決裁規程の一部改正について 7 職員の給与規程の一部改正について 8 個人情報保護規程の一部改正について 9 生活福祉資金貸付規程の一部改正について 10 青森県福祉サービス第三者評価推進委員会設置規程の廃止について 11 理事の委員会担当について 12 令和2年度定時評議員会招集事項について
第2回 令和2年 12月10日(木)	ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」	理事 11人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和2年度事業計画の追加について 2 令和2年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 3 会員及び会費規程の一部改正について 4 評議員及び役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 5 職員の給与規程の一部改正について 6 職員退職金の支給に関する規程の一部改正について 7 嘱託職員等就業規程の一部改正について 8 令和2年度第2回評議員会の招集事項について 【 報 告 】 1 監事監査の結果について 2 委員会担当理事からの報告について
第3回 令和3年 3月11日(木)	ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」	理事 8人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和2年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 令和3年度事業計画について 3 令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 4 常勤役員の給与(報酬)等に関する規程の一部改正について 5 職員の給与規程の一部改正について 6 職員就業規程の一部改正について 7 育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の一部改正について 8 嘱託職員等就業規程の一部改正について 9 役員等賠償責任保険の加入について 10 令和2年度第3回評議員会の招集事項について 【 報 告 】 1 青森県指導監査の結果について

			2 委員会担当理事からの報告について
--	--	--	--------------------

2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
定時評議員会 令和2年 6月22日(月) ※決議があったものとみなされる日	決議の省略	評議員 17人	【 議 案 】 1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出決算について 3 令和2年度事業計画の追加について 4 令和2年度一般会計収入支出予算の補正について 5 定款の一部変更について
第2回 令和2年 12月17日(木)	ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」	評議員 12人 理事 2人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和2年度事業計画の追加について 2 令和2年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会会員及び会費規程の一部改正について 【 報 告 】 1 監事監査の結果について
第3回 令和3年 3月19日(金)	県民福祉プラザ 4階「大研修室」	評議員 12人 理事 2人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和2年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 令和3年度事業計画について 3 令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 4 常勤役員の給与(報酬)等に関する規程の一部改正について 5 職員の給与規程の一部改正について 【 報 告 】 1 青森県指導監査の結果について

3 監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 令和2年 5月27日(水)	県民福祉プラザ 2階「県社協会会議室」	監事 3人	1 令和元年度業務執行状況 2 令和元年度一般会計及び生活福祉資金会計の経理状況
第2回 令和2年 11月24日(火)	県民福祉プラザ 2階「県社協会会議室」	監事 3人	1 令和2年度上半期事業報告について 2 令和2年度上半期決算報告について

4 正副会長会議

期 日	会 場	出席者	案 件
令和2年12月1日(火)	県民福祉プラザ 2階「県社協会会議室」	正副会長 3人	1 令和2年度第2回理事会への提出案件等について 2 令和2年度第2回評議員会への提出案件等について

会 員 等 の 状 況

(令和3年3月31日)

1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	1,008 施設
① 入所施設	224 施設
② 通所施設	574 施設
③ その他	210 施設
(3) 社会福祉団体	44 団体

2 賛助会員

(1) 企業団体等 (59 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
(株) 青森銀行	有限会社青森ウィールチェアー
(株) みちのく銀行	株式会社エムケービジネス
青森県信用組合	(株) アール・エー・ビー企画
東北労働金庫青森県本部	新日本法規出版(株) 仙台支社
(株) ぶんき	株式会社イワテシガ
(株) ヒグチ	立山科学工業株式会社
(有) クロタキ	株式会社青森共同計算センター
(株) マルキ	日興通信株式会社青森支店
青森コロニー印刷	株式会社こがわ
(株) ヒロタ	アップルパレス青森
ワタナベサービス	地方職員共済組合 ラ・プラス青い森
協同印刷工業株式会社	ホテル青森
(株) 南部屋旅館	株式会社アラスカ
青森県火災共済協同組合	青森総合警備保障株式会社
富国生命保険相互会社青森支社	株式会社青森電子計算センター
山田揚一法律事務所	長尾印刷株式会社
社会保険労務士さかき事務所	株式会社イチネン青森営業所
小野寺高事務所	凸版メディア株式会社
日本原燃(株)	株式会社サンエイ
(株) 青森テレビ	株式会社トヨタレンタリース青森
青森ケーブルテレビ(株)	株式会社テクノル
公益社団法人 青森県医師会	株式会社ビジネスサービス
一般社団法人 青森県薬剤師会	MS北東北株式会社
東武トップツアーズ(株)青森支店	株式会社佐々木建設工業
大日商事株式会社仙台連絡所	東洋羽毛北部販売株式会社
東洋光伸株式会社	エイチピースタイリング

ワイエス株式会社ミッド事業部	医療法人小川原湖クリニック
株式会社吉田システム	医療法人原子整形外科医院
株式会社アースアンドウォーター	内科おひさまクリニック
株式会社ジェイアイシー青森支店	

(2) 個人 (32人) ※順不同、敬称略

前田 保	田口 豊 實	高杉 金之助	黒田 進 二	岩 渕 惣 二
坂本 美 洋	長根 祐 子	白取 肇	三浦 裕	角田 昭 次
江渡 恵 美	平川 満 昭	新岡 重 治	高渕 壽 男	棟方 光 秀
原田 啓 一	遠藤 雪 夫	田中 武	奥田 稔	三浦 善二郎
工藤 俊 幸	下田 亨	小山内 敬 子	舘野 義 春	外崎 新 一
三澤 周 治	奈良 秀 夫	櫻田 泰 規	工藤 泰 子	鶴賀 晃
高橋 金 一	工藤 昌 彦			

3 特別会員 (福祉安心電話加入者)

40市町村 1,585人

4 寄附金一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	寄附金額 (円)	備考
1	公認会計士・税理士 小野寺高事務所	161,628	12回分
2	青森県信用金庫協会	346,083	
3	第一三共グループ社員一同	200,000	
4	海峡 わたる	20,000	
5	株式会社 山田組	136,959	
6	青森いずみ会	80,465	
7	あすなろ女声合唱団	43,266	
8	公益社団法人青森県柔道整復師会	100,000	
9	公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会	100,000	
10	匿名希望	747,648	8人分
	合計	1,936,049	

5 寄付物品一覧 ※順不同、敬称略

	寄付者・団体名	内容
1	青森県不動産鑑定士協会	除菌用原水 (ステリパワー) 20L マスク 100枚
2	匿名希望	本 (災害ケースマネジメントガイドブック)

令和2年度事業報告附属明細書

令和2年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成しない。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会

